

令和元年度 厚木市民満足度調査報告書

厚 木 市

目次

1	調査の概要	
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	
(1)	調査項目	1
(2)	調査設計	1
(3)	回収結果	1
1-3	報告書の見方	2
1-4	調査の精度	2
1-5	各設問の標本誤差	2
2	調査結果	
2-1	回答者の属性	
(1)	性別	3
(2)	年代	3
(3)	家族構成	3
(4)	居住地区	4
(5)	居住年数	4
2-2	調査結果	
(1)	市の施策に対する満足度	5
(2)	市の施策に対する重要度	14
(3)	満足度と重要度の関係	23
(4)	項目別二一ズ得点	25
(5)	前年度調査との比較	29
(6)	総合満足度	42
(7)	地域別に見た満足度と重要度	47
(8)	回答者の属性から見た満足度	63
(9)	総括	70
	資料編	73

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の満足度及び重要度を調査し、集計・分析を行うことにより、今後の市政運営及び第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」（以下、「あつぎ元気プラン」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

(1) 調査項目

ア 項目別満足度・重要度【7分野 37項目】

分野	設問
①子育て、福祉、保健・医療	5項目
②市民生活、安心・安全、防災	7項目
③教育、生涯学習、文化、スポーツ	6項目
④環境、河川	6項目
⑤都市、道路・交通	4項目
⑥産業、労働	4項目
⑦行政経営	5項目

イ 総合満足度（市の取組全般に対する満足度）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の18歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 4,000人
※うち530人は継続調査対象者
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出（継続調査対象者は除く。）
（年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。）
- オ 調査方法 郵送配布・郵送回収
- カ 調査期間 令和元年6月4日（火）から6月24日（月）まで

(3) 回収結果

継続調査対象者を含む有効回収数及び回収率は次のとおり

※（ ）内は継続調査対象者の数値

- ア 有効回収数 1,758人（ 379人）
- イ 回収率 44.0%（ 71.5%）

■継続調査について

より正確な経年変化を把握するため、平成28年度から実施している。令和元年度は、平成30年度の調査の際に協力の申出をいただいた方530人を対象に調査を実施した。

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略) は、各設問の回答者数のことである。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%) は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

1-4 調査の精度

- (1) 本調査は、今後の市政運営及び「あつぎ元気プラン」の進行管理の基礎資料等とする ことを目的とする重要な調査であるため、回答の結果については、高い精度が求められる。
- (2) 本調査は、調査対象となる母集団(18歳以上の厚木市在住者) から一部を抽出した 標本(サンプル) の比率等から母集団の比率等を推測する、いわゆる「標本調査」を行 っている。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがある。
- (3) 統計学上、信頼度95%、標本誤差が±2.5の場合に必要なとされる標本数は1,524人で あり、今回の回収結果(標本数) は、それを上回る1,758人であるため、本調査結果は、 標本誤差が±2.5以下の範囲内にあり、18歳以上の厚木市在住者の意見として考える ための十分な精度であると言える。

■必要な標本数の計算式

$$n \geq N \div [(e \div 1.96)^2 \times (N-1) \times 4] + 1$$

※「1.96」は、信頼水準によって定まる値。

n=必要標本数

N=母集団 190,709人

※令和元年5月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

e=標本誤差(0.025)

1-5 各設問の標本誤差

- ・標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によ って誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \div 1$

N=母集団数 190,709人

※令和元年5月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

n=比率算出の基数(回答者数)

p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は95%である。)

n(基数) \ p	回 答 比 率				
	90% または 10%	80% または 20%	70% または 30%	60% または 40%	50%
1,758 票	±1.40	±1.86	±2.13	±2.28	±2.33
1,700 票	±1.42	±1.89	±2.17	±2.32	±2.37
1,500 票	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000 票	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500 票	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100 票	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

※例えば、ある質問の回答者数が1,758人で、「満足」の回答比率が20.0%だった場合、信頼 度が95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表のとおり±1.86であり、その質問に対す る18歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.14%~21.86%の範囲にあると考えら れる。

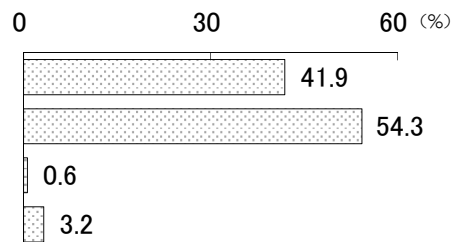
2 調査結果

2-1 回答者の属性

※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

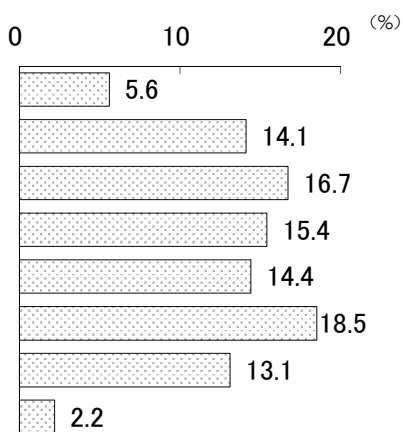
(1) 性別

区分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
男性	2,020	737	36.49	41.9
女性	1,980	955	48.23	54.3
答えたくない	-	10	-	0.6
無回答	-	56	-	3.2
全体	4,000	1,758	43.95	100.0



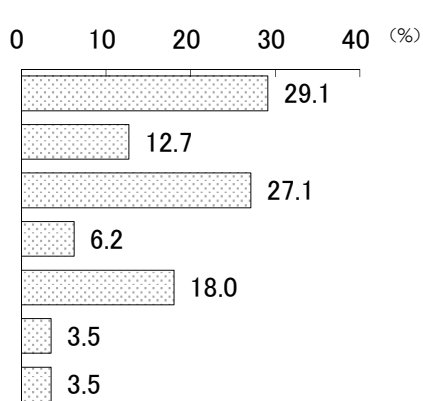
(2) 年代

区分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
10代・20代	514	99	19.26	5.6
30代	842	247	29.33	14.1
40代	715	294	41.12	16.7
50代	583	270	46.31	15.4
60代	455	253	55.60	14.4
70代	474	326	68.78	18.5
80代以上	417	230	55.16	13.1
無回答	-	39	-	2.2
全体	4,000	1,758	43.95	100.0



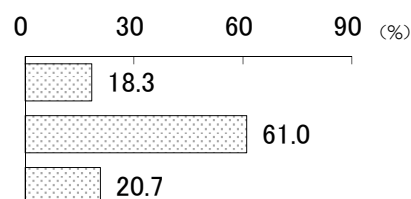
(3) 家族構成

区分	回答者数(人)	構成比(%)
夫婦	511	29.1
親子(親との二世帯)	223	12.7
親子(子との二世帯)	476	27.1
親子孫(三世帯)	109	6.2
一人暮らし	316	18.0
その他	62	3.5
無回答	61	3.5
全体	1,758	100.1



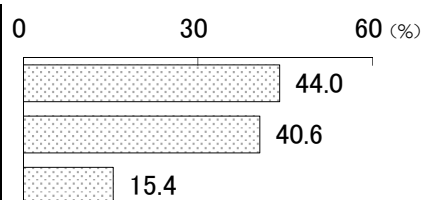
ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

区分	回答者数(人)	構成比(%)
いる世帯	321	18.3
いない世帯	1,073	61.0
無回答	364	20.7
全体	1,758	100.0



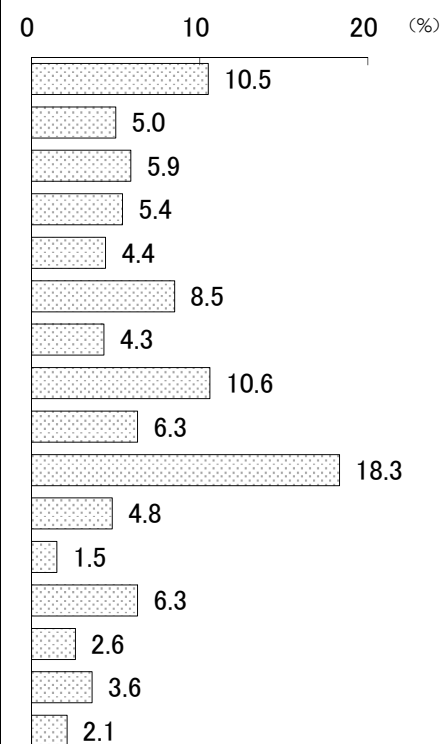
イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）

区 分	回答者数（人）	構成比（％）
いる世帯	774	44.0
いない世帯	714	40.6
無回答	270	15.4
全体	1,758	100.0



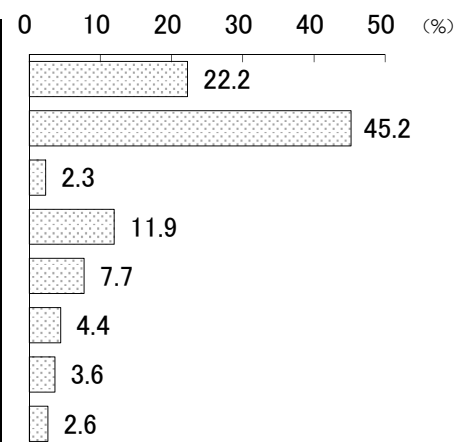
(4) 居住地区

区 分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（％）	構成比（％）
厚木北	422	185	43.84	10.5
厚木南	199	88	44.22	5.0
依知北	332	104	31.33	5.9
依知南	235	95	40.43	5.4
睦合北	195	77	39.49	4.4
睦合南	364	149	40.93	8.5
睦合西	174	75	43.10	4.3
荻野	448	186	41.52	10.6
小鮎	260	110	42.31	6.3
南毛利	660	322	48.79	18.3
南毛利南	190	84	44.21	4.8
玉川	62	27	43.55	1.5
相川	245	110	44.90	6.3
緑ヶ丘	89	45	50.56	2.6
森の里	125	64	51.20	3.6
無回答	-	37	-	2.1
全体	4,000	1,758	43.95	100.1



(5) 居住年数

区 分	回答者数（人）	構成比（％）
20年以上（生まれてからずっと）	390	22.2
20年以上（転入して以来）	794	45.2
10～19年（生まれてからずっと）	41	2.3
10～19年（転入して以来）	210	11.9
5～9年	136	7.7
3～4年	77	4.4
2年以下	64	3.6
無回答	46	2.6
全体	1,758	99.9



2-2 調査結果

(1) 市の施策に対する満足度

ア 7分野別の傾向(図表1、図表2)

(ア) 満足している人の割合(「満足」と「やや満足」の合計)が高い分野

- ① 「環境、河川」分野(平均値 61.3%)
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野(平均値 57.0%)
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(平均値 53.9%)

(イ) 満足していない人の割合(「あまり満足でない」と「満足でない」の合計)が高い分野

- ① 「都市、道路・交通」分野(平均値 18.5%)
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野(平均値 12.4%)
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(平均値 10.6%)

イ 37項目別の傾向

(ア) 満足している人の割合が高い項目(図表3)

- ① 資源とごみの分別の取組(75.8%)
- ② 環境美化の推進(69.3%)
- ③ 消防・救急体制の充実(69.1%)
- ④ 予防医療の観点からの健康づくり(68.4%)
- ⑤ 地域医療環境の充実(68.0%)

(イ) 満足している人の割合が低い項目(図表3)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(34.8%)
- ② 就労・雇用環境の改善(37.4%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(38.7%)
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進(40.9%)
- ⑤ 地域経済の活性化(42.2%)

(ウ) 満足していない人の割合が高い項目(図表4)

- ① 中心市街地の活性化(29.7%)
- ② 安心して安全に暮らせるまちづくり(18.6%)
- ③ 高齢者の生活環境づくり(18.5%)
- ④ 交通環境の整備(18.4%)
- ⑤ 地域医療環境の充実(16.0%)

(エ) 満足していない人の割合が低い項目(図表4)

- ① 消防・救急体制の充実(3.3%)
- ② 都市農業や林業の振興(5.9%)
- ② 都市間の連携(5.9%)
- ④ 生涯学習活動の推進(6.2%)
- ④ 自然環境の保全と活用(6.2%)

(オ)「分からない」、「無回答」の割合が高い項目(図表5、図表6)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(54.8%)
- ② 就労・雇用環境の改善(54.3%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(51.4%)
- ③ 人権尊重のまちづくりの推進(51.4%)
- ⑤ 都市農業や林業の振興(50.3%)

(カ)「分からない」、「無回答」の割合が低い項目(図表6)

- ① 資源とごみの分別の取組(14.2%)
- ② 地域医療環境の充実(16.0%)
- ③ 環境美化の推進(16.2%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(19.2%)
- ⑤ 中心市街地の活性化(20.8%)

(キ)「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が高い項目(図表7)

- ① 消防・救急体制の充実(95.4%)
- ② スポーツ活動環境の充実(90.7%)
- ③ 自然環境の保全と活用(89.6%)
- ④ 市民協働による行政運営(89.5%)
- ⑤ 予防医療の観点からの健康づくり(89.0%)

(ク)「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が低い項目(図表7)

- ① 中心市街地の活性化(62.5%)
- ② 高齢者の生活環境づくり(73.9%)
- ③ 交通環境の整備(75.3%)
- ④ 土地利用による魅力的な拠点づくり(76.9%)
- ⑤ 安心して安全に暮らせるまちづくり(77.0%)

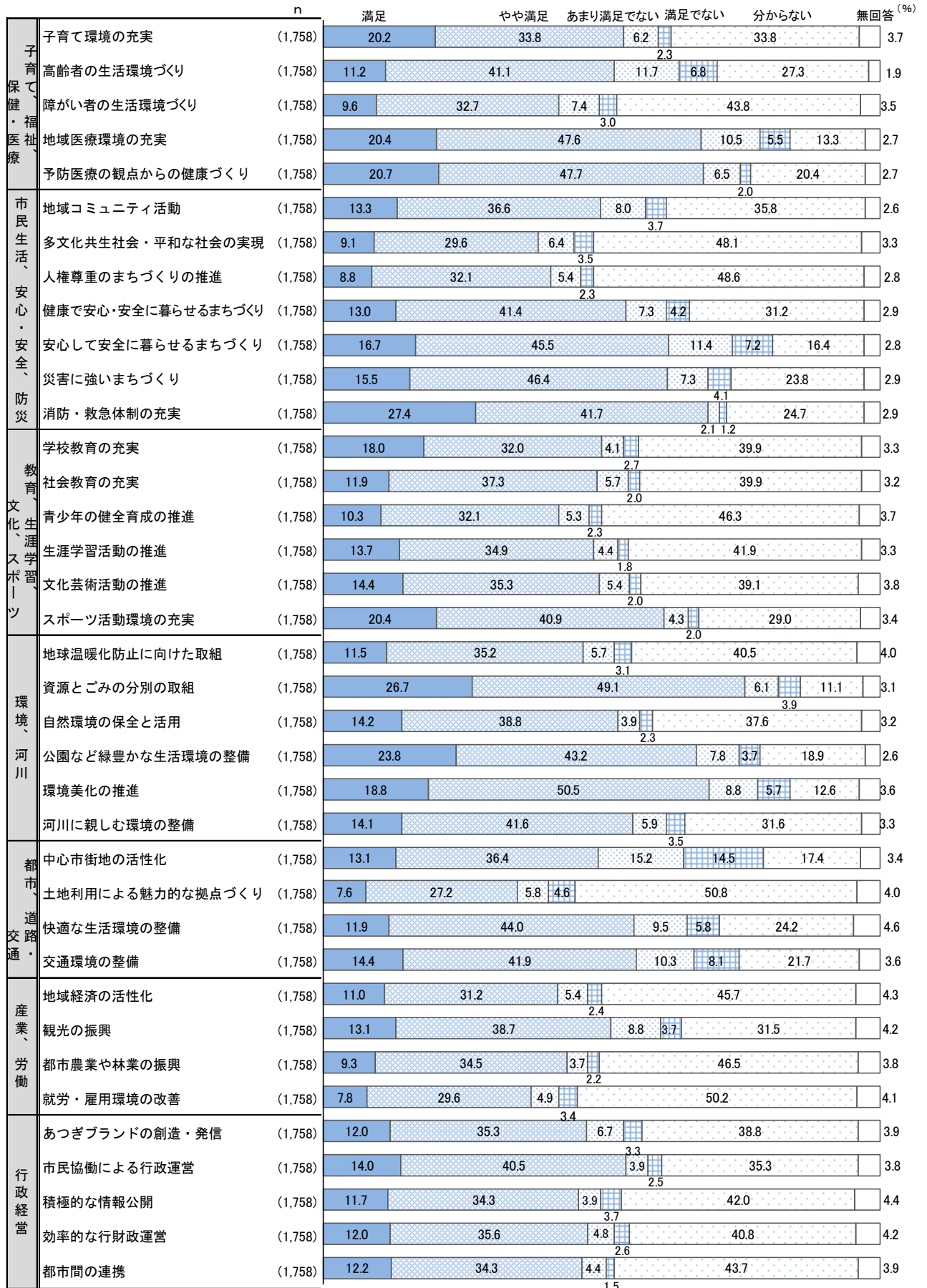
図表1 満足度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

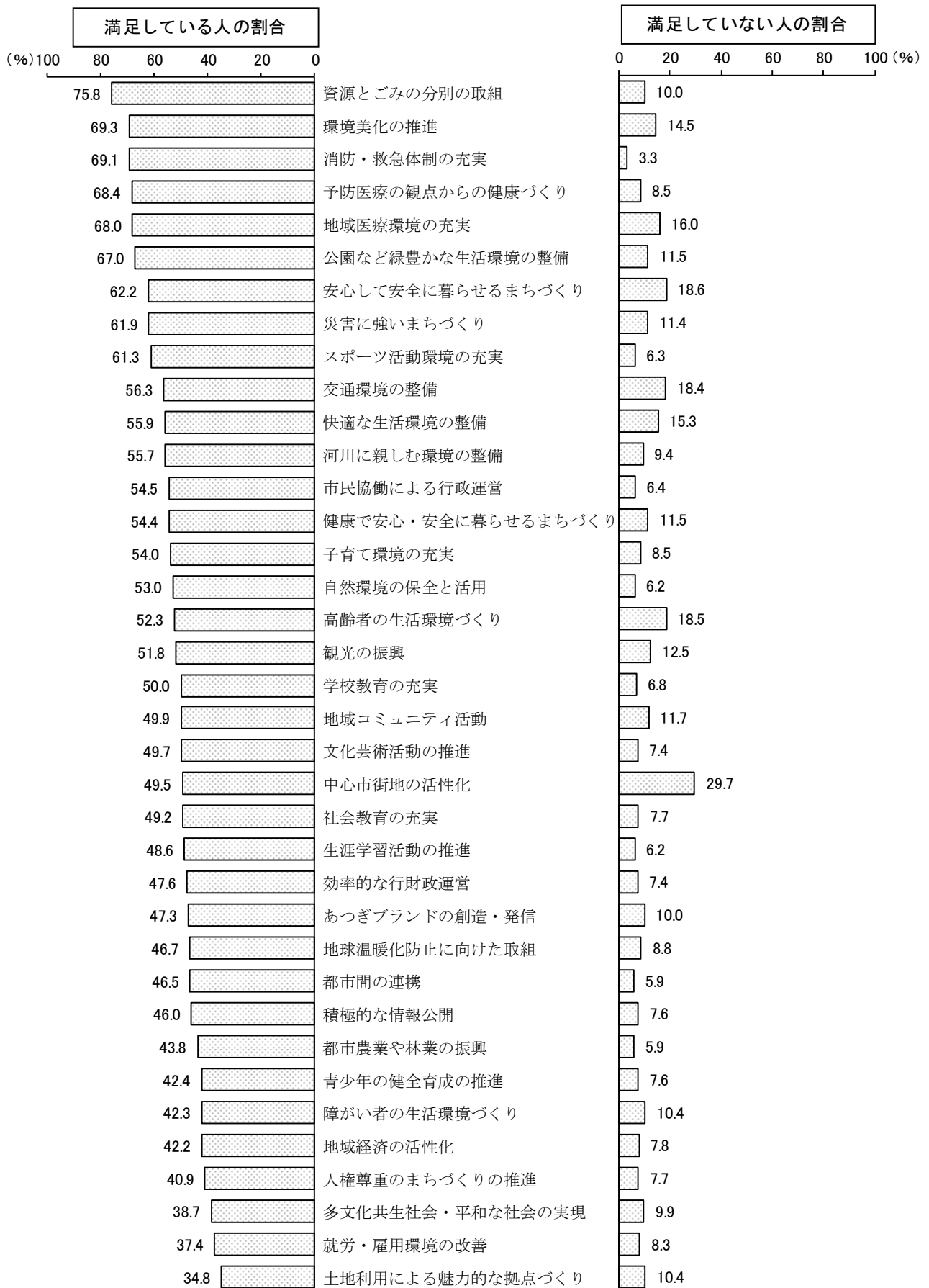
分野	項目	n	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	分からない	無回答	満足している	満足していない	H30年度目標値	満足度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)		
子育て、福祉・医療	子育て環境の充実	(1,758)	20.2	33.8	6.2	2.3	33.8	3.7	54.0	8.5	58.0	15
	高齢者の生活環境づくり	(1,758)	11.2	41.1	11.7	6.8	27.3	1.9	52.3	18.5	54.0	17
	障がい者の生活環境づくり	(1,758)	9.6	32.7	7.4	3.0	43.8	3.5	42.3	10.4	50.2	32
	地域医療環境の充実	(1,758)	20.4	47.6	10.5	5.5	13.3	2.7	68.0	16.0	71.8	5
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,758)	20.7	47.7	6.5	2.0	20.4	2.7	68.4	8.5	76.0	4
子育て、福祉・医療 平均値			16.4	40.6	8.5	3.9	27.7	2.9	57.0	12.4	-	②
市民生活・安心・安全・防災	地域コミュニティ活動	(1,758)	13.3	36.6	8.0	3.7	35.8	2.6	49.9	11.7	59.0	20
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,758)	9.1	29.6	6.4	3.5	48.1	3.3	38.7	9.9	49.4	35
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,758)	8.8	32.1	5.4	2.3	48.6	2.8	40.9	7.7	49.4	34
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,758)	13.0	41.4	7.3	4.2	31.2	2.9	54.4	11.5	59.5	14
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,758)	16.7	45.5	11.4	7.2	16.4	2.8	62.2	18.6	69.2	7
	災害に強いまちづくり	(1,758)	15.5	46.4	7.3	4.1	23.8	2.9	61.9	11.4	73.0	8
	消防・救急体制の充実	(1,758)	27.4	41.7	2.1	1.2	24.7	2.9	69.1	3.3	72.0	3
市民生活、安心・安全、防災 平均値			14.8	39.0	6.8	3.7	32.7	2.9	53.9	10.6	-	③
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	(1,758)	18.0	32.0	4.1	2.7	39.9	3.3	50.0	6.8	56.0	19
	社会教育の充実	(1,758)	11.9	37.3	5.7	2.0	39.9	3.2	49.2	7.7	60.7	23
	青少年の健全育成の推進	(1,758)	10.3	32.1	5.3	2.3	46.3	3.7	42.4	7.6	49.9	31
	生涯学習活動の推進	(1,758)	13.7	34.9	4.4	1.8	41.9	3.3	48.6	6.2	55.0	24
	文化芸術活動の推進	(1,758)	14.4	35.3	5.4	2.0	39.1	3.8	49.7	7.4	58.0	21
	スポーツ活動環境の充実	(1,758)	20.4	40.9	4.3	2.0	29.0	3.4	61.3	6.3	65.2	9
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			14.8	35.4	4.9	2.1	39.4	3.5	50.2	7.0	-	④
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,758)	11.5	35.2	5.7	3.1	40.5	4.0	46.7	8.8	56.0	27
	資源とごみの分別の取組	(1,758)	26.7	49.1	6.1	3.9	11.1	3.1	75.8	10.0	87.0	1
	自然環境の保全と活用	(1,758)	14.2	38.8	3.9	2.3	37.6	3.2	53.0	6.2	57.0	16
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,758)	23.8	43.2	7.8	3.7	18.9	2.6	67.0	11.5	73.0	6
	環境美化の推進	(1,758)	18.8	50.5	8.8	5.7	12.6	3.6	69.3	14.5	73.0	2
河川に親しむ環境の整備	(1,758)	14.1	41.6	5.9	3.5	31.6	3.3	55.7	9.4	59.0	12	
環境、河川 平均値			18.2	43.1	6.4	3.7	25.4	3.3	61.3	10.1	-	①
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	(1,758)	13.1	36.4	15.2	14.5	17.4	3.4	49.5	29.7	52.0	22
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,758)	7.6	27.2	5.8	4.6	50.8	4.0	34.8	10.4	47.5	37
	快適な生活環境の整備	(1,758)	11.9	44.0	9.5	5.8	24.2	4.6	55.9	15.3	57.4	11
	交通環境の整備	(1,758)	14.4	41.9	10.3	8.1	21.7	3.6	56.3	18.4	58.6	10
都市、道路・交通 平均値			11.8	37.4	10.2	8.3	28.5	3.9	49.1	18.5	-	⑤
産業、労働	地域経済の活性化	(1,758)	11.0	31.2	5.4	2.4	45.7	4.3	42.2	7.8	51.9	33
	観光の振興	(1,758)	13.1	38.7	8.8	3.7	31.5	4.2	51.8	12.5	74.0	18
	都市農業や林業の振興	(1,758)	9.3	34.5	3.7	2.2	46.5	3.8	43.8	5.9	52.8	30
	就労・雇用環境の改善	(1,758)	7.8	29.6	4.9	3.4	50.2	4.1	37.4	8.3	51.4	36
産業、労働 平均値			10.3	33.5	5.7	2.9	43.5	4.1	43.8	8.6	-	⑦
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,758)	12.0	35.3	6.7	3.3	38.8	3.9	47.3	10.0	70.0	26
	市民協働による行政運営	(1,758)	14.0	40.5	3.9	2.5	35.3	3.8	54.5	6.4	52.0	13
	積極的な情報公開	(1,758)	11.7	34.3	3.9	3.7	42.0	4.4	46.0	7.6	52.1	29
	効率的な行政運営	(1,758)	12.0	35.6	4.8	2.6	40.8	4.2	47.6	7.4	51.0	25
	都市間の連携	(1,758)	12.2	34.3	4.4	1.5	43.7	3.9	46.5	5.9	52.5	28
行政経営 平均値			12.4	36.0	4.7	2.7	40.1	4.0	48.4	7.5	-	⑥
平均値			14.4	38.1	6.6	3.8	33.6	3.4	52.6	10.4	-	-

(※1) 「満足している人の割合」は、「満足」と「やや満足」の合計を示す。
(※2) 「満足していない人の割合」は、「あまり満足でない」と「満足でない」の合計を示す。
(※3) 「満足度順位」は、「満足している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
なお、網かけは、「満足度順位」の上位5位までの項目を示す。

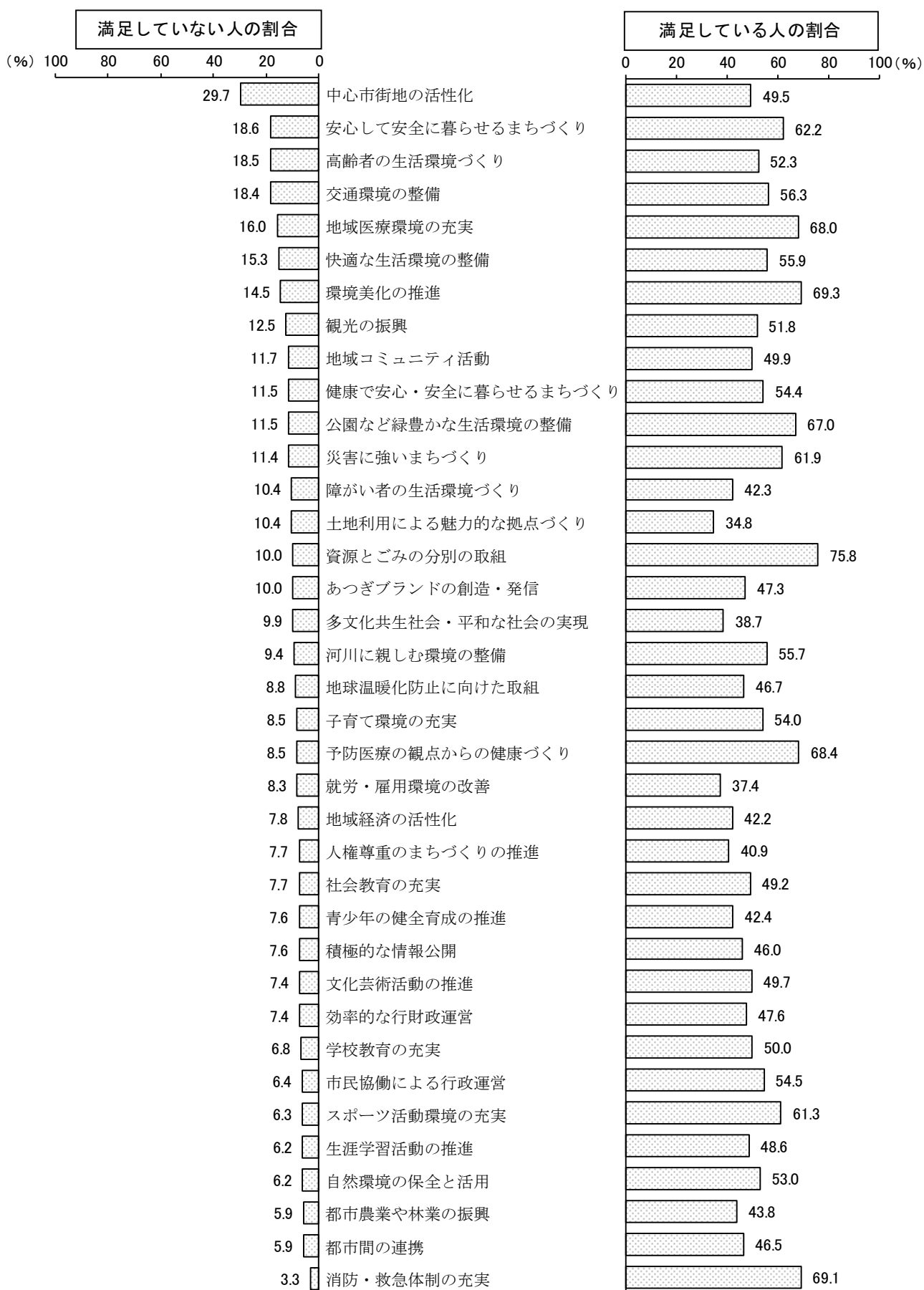
図表2 満足度（グラフ）



図表3 満足度（満足している人の割合が高い順）



図表4 満足度（満足していない人の割合が高い順）



図表5 満足度

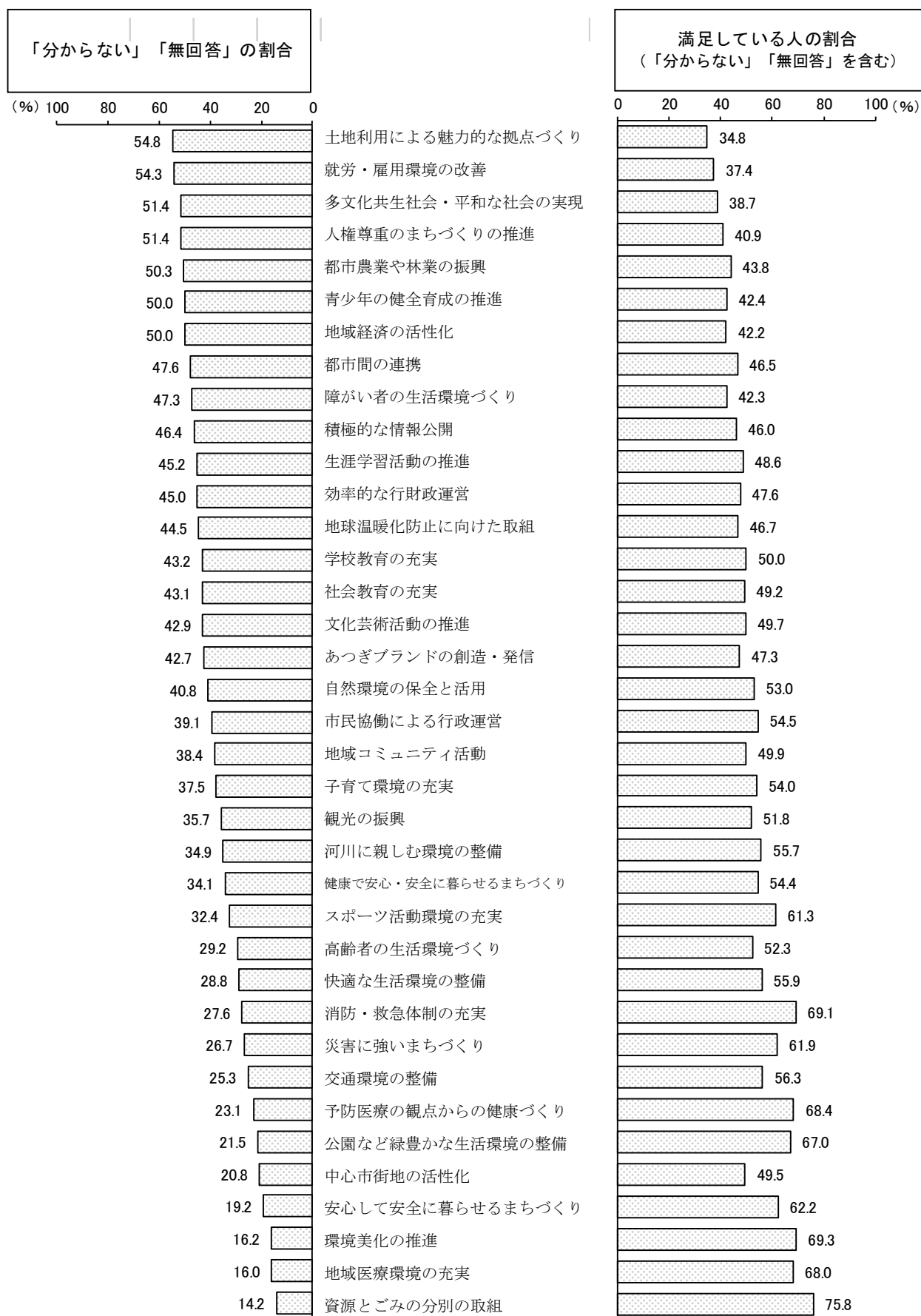
(「分からない」 + 「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた満足している人の割合)

(単位：%)

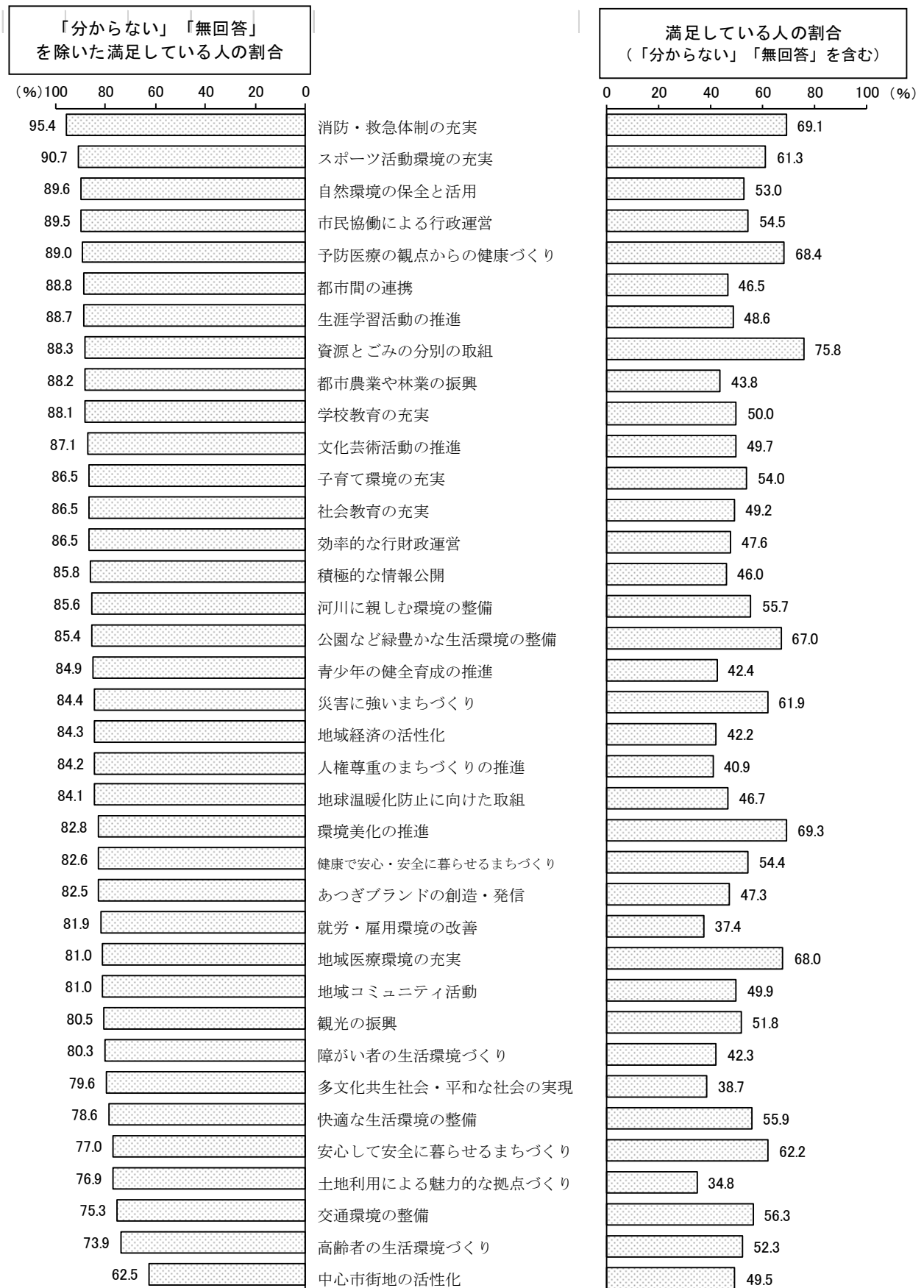
		満足している	満足していない	分からない +無回答	分からない・無回答を 除いた満足度
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	54.0	8.5	37.5	86.5
	高齢者の生活環境づくり	52.3	18.5	29.2	73.9
	障がい者の生活環境づくり	42.3	10.4	47.3	80.3
	地域医療環境の充実	68.0	16.0	16.0	81.0
	予防医療の観点からの健康づくり	68.4	8.5	23.1	89.0
	子育て、福祉、保健・医療 平均値	57.0	12.4	30.6	82.1
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	49.9	11.7	38.4	81.0
	多文化共生社会・平和な社会の実現	38.7	9.9	51.4	79.6
	人権尊重のまちづくりの推進	40.9	7.7	51.4	84.2
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	54.4	11.5	34.1	82.6
	安心して安全に暮らせるまちづくり	62.2	18.6	19.2	77.0
	災害に強いまちづくり	61.9	11.4	26.7	84.4
	消防・救急体制の充実	69.1	3.3	27.6	95.4
市民生活、安心・安全、防災 平均値	53.9	10.6	35.5	83.5	
文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	50.0	6.8	43.2	88.1
	社会教育の充実	49.2	7.7	43.1	86.5
	青少年の健全育成の推進	42.4	7.6	50.0	84.9
	生涯学習活動の推進	48.6	6.2	45.2	88.7
	文化芸術活動の推進	49.7	7.4	42.9	87.1
	スポーツ活動環境の充実	61.3	6.3	32.4	90.7
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値	50.2	7.0	42.8	87.7	
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	46.7	8.8	44.5	84.1
	資源とごみの分別の取組	75.8	10.0	14.2	88.3
	自然環境の保全と活用	53.0	6.2	40.8	89.6
	公園など緑豊かな生活環境の整備	67.0	11.5	21.5	85.4
	環境美化の推進	69.3	14.5	16.2	82.8
	河川に親しむ環境の整備	55.7	9.4	34.9	85.6
環境、河川 平均値	61.3	10.1	28.7	86.0	
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	49.5	29.7	20.8	62.5
	土地利用による魅力的な拠点づくり	34.8	10.4	54.8	76.9
	快適な生活環境の整備	55.9	15.3	28.8	78.6
	交通環境の整備	56.3	18.4	25.3	75.3
都市、道路・交通 平均値	49.1	18.5	32.4	73.3	
産業、労働	地域経済の活性化	42.2	7.8	50.0	84.3
	観光の振興	51.8	12.5	35.7	80.5
	都市農業や林業の振興	43.8	5.9	50.3	88.2
	就労・雇用環境の改善	37.4	8.3	54.3	81.9
産業、労働 平均値	43.8	8.6	47.6	83.7	
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	47.3	10.0	42.7	82.5
	市民協働による行政運営	54.5	6.4	39.1	89.5
	積極的な情報公開	46.0	7.6	46.4	85.8
	効率的な行財政運営	47.6	7.4	45.0	86.5
	都市間の連携	46.5	5.9	47.6	88.8
行政経営 平均値	48.4	7.5	44.2	86.6	
全項目平均値	52.6	10.4	37.1	83.7	
総合満足度	69.2	12.8	18.0	84.4	

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「満足している」及び「満足していない」のみで満足度の割合を算出したもの。

図表6 満足度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表7 満足度（「分からない」、「無回答」を除いた満足している人の割合が高い順）



(2) 市の施策に対する重要度

ア 7分野別の傾向(図表8、図表9)

(ア) 重要視している人の割合(「重要」と「やや重要」の合計)が高い分野

- ① 「環境、河川」分野(平均値81.2%)
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野(平均値80.1%)
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(平均値77.9%)

(イ) 重要視していない人の割合(「あまり重要でない」と「重要でない」の合計)が高い分野

- ① 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野(平均値7.4%)
- ② 「行政経営」分野(平均値7.1%)
- ③ 「産業、労働」分野(平均値5.8%)

イ 37項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目(図表10)

- ① 資源とごみの分別の取組(88.5%)
- ② 安心して安全に暮らせるまちづくり(87.6%)
- ③ 消防・救急体制の充実(87.3%)
- ④ 災害に強いまちづくり(86.3%)
- ⑤ 地域医療環境の充実(86.1%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目(図表10)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(57.1%)
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現(59.8%)
- ③ 文化芸術活動の推進(61.0%)
- ④ あつぎブランドの創造・発信(61.3%)
- ⑤ 都市間の連携(64.0%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目(図表11)

- ① 文化芸術活動の推進(12.9%)
- ② あつぎブランドの創造・発信(12.5%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(11.8%)
- ④ 生涯学習活動の推進(9.8%)
- ④ 観光の振興(9.8%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目(図表11)

- ① 消防・救急体制の充実(0.9%)
- ② 地域医療環境の充実(1.2%)
- ③ 災害に強いまちづくり(1.3%)
- ④ 学校教育の充実(1.6%)
- ⑤ 安心して安全に暮らせるまちづくり(1.8%)
- ⑤ 資源とごみの分別の取組(1.8%)

(オ)「分からない」、「無回答」の割合が高い項目(図表 12、図表 13)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(34.1%)
- ② 地域経済の活性化(29.2%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(28.4%)
- ④ 都市農業や林業の振興(27.7%)
- ⑤ 就労・雇用環境の改善(26.8%)

(カ)「分からない」、「無回答」の割合が低い項目(図表 13)

- ① 資源とごみの分別の取組(9.7%)
- ② 安心して安全に暮らせるまちづくり(10.6%)
- ③ 環境美化の推進(11.7%)
- ④ 消防・救急体制の充実(11.8%)
- ⑤ 災害に強いまちづくり(12.4%)

(キ)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が高い項目(図表 14)

- ① 消防・救急体制の充実(98.9%)
- ② 地域医療環境の充実(98.6%)
- ③ 災害に強いまちづくり(98.5%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(98.0%)
- ④ 学校教育の充実(98.0%)
- ④ 資源とごみの分別の取組(98.0%)

(ク)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が低い項目(図表 14)

- ① 文化芸術活動の推進(82.5%)
- ② あつぎブランドの創造・発信(83.1%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(83.5%)
- ④ 土地利用による魅力的な拠点づくり(86.6%)
- ⑤ 生涯学習活動の推進(86.7%)

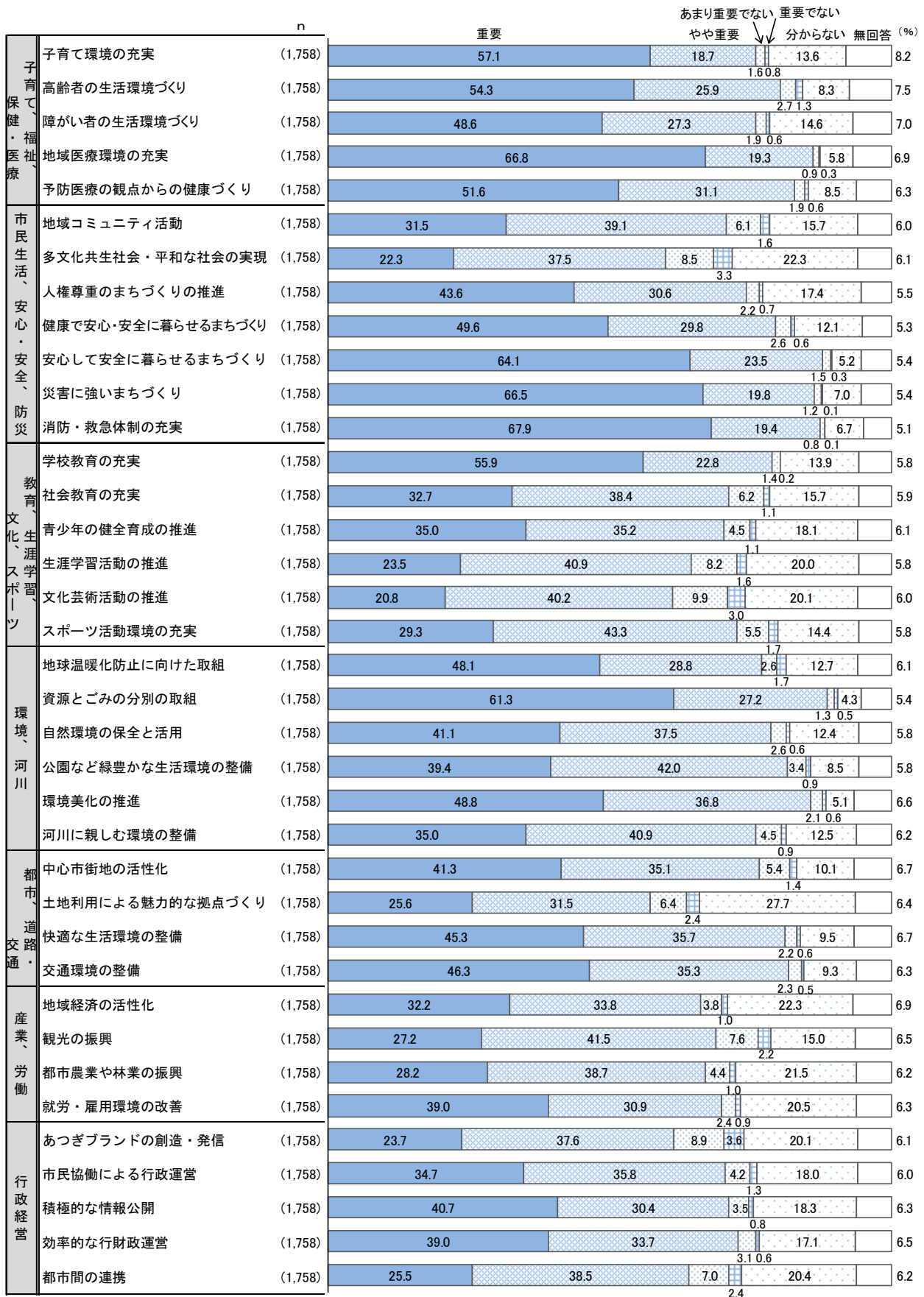
図表8 重要度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

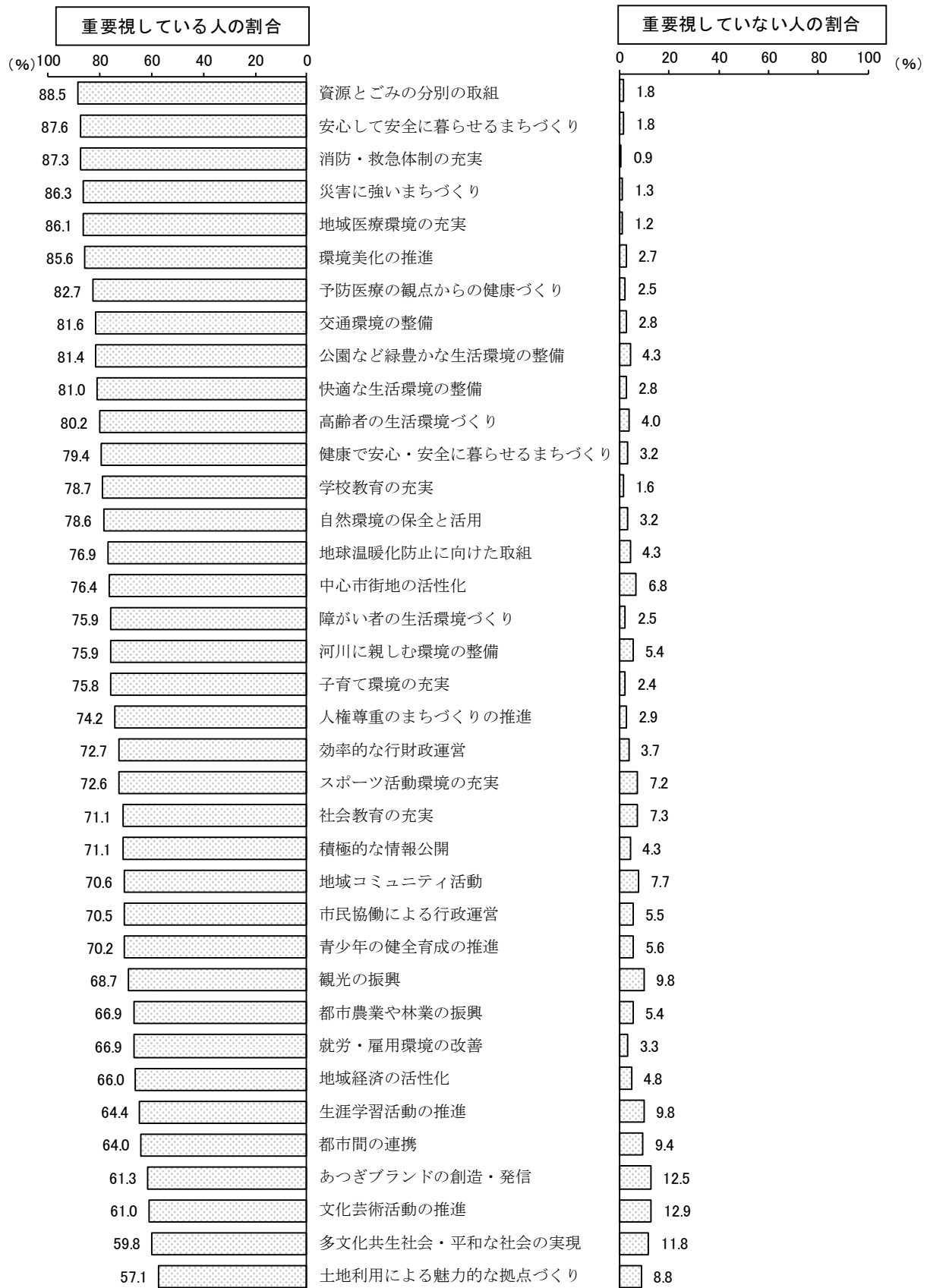
分野	項目	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	分らない	無回答	重要視している	重要視していない	重要度順位
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)	※3
子育て・保健・福祉・医療	子育て環境の充実	(1,758)	57.1	18.7	1.6	0.8	13.6	8.2	75.8	2.4	19
	高齢者の生活環境づくり	(1,758)	54.3	25.9	2.7	1.3	8.3	7.5	80.2	4.0	11
	障がい者の生活環境づくり	(1,758)	48.6	27.3	1.9	0.6	14.6	7.0	75.9	2.5	17
	地域医療環境の充実	(1,758)	66.8	19.3	0.9	0.3	5.8	6.9	86.1	1.2	5
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,758)	51.6	31.1	1.9	0.6	8.5	6.3	82.7	2.5	7
子育て、福祉、保健・医療 平均値			55.7	24.5	1.8	0.7	10.2	7.2	80.1	2.5	②
市民生活、安心・安全・防災	地域コミュニティ活動	(1,758)	31.5	39.1	6.1	1.6	15.7	6.0	70.6	7.7	25
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,758)	22.3	37.5	8.5	3.3	22.3	6.1	59.8	11.8	36
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,758)	43.6	30.6	2.2	0.7	17.4	5.5	74.2	2.9	20
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,758)	49.6	29.8	2.6	0.6	12.1	5.3	79.4	3.2	12
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,758)	64.1	23.5	1.5	0.3	5.2	5.4	87.6	1.8	2
	災害に強いまちづくり	(1,758)	66.5	19.8	1.2	0.1	7.0	5.4	86.3	1.3	4
消防・救急体制の充実	(1,758)	67.9	19.4	0.8	0.1	6.7	5.1	87.3	0.9	3	
市民生活、安心・安全、防災 平均値			49.4	28.5	3.3	1.0	12.3	5.5	77.9	4.2	③
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	(1,758)	55.9	22.8	1.4	0.2	13.9	5.8	78.7	1.6	13
	社会教育の充実	(1,758)	32.7	38.4	6.2	1.1	15.7	5.9	71.1	7.3	23
	青少年の健全育成の推進	(1,758)	35.0	35.2	4.5	1.1	18.1	6.1	70.2	5.6	27
	生涯学習活動の推進	(1,758)	23.5	40.9	8.2	1.6	20.0	5.8	64.4	9.8	32
	文化芸術活動の推進	(1,758)	20.8	40.2	9.9	3.0	20.1	6.0	61.0	12.9	35
	スポーツ活動環境の充実	(1,758)	29.3	43.3	5.5	1.7	14.4	5.8	72.6	7.2	22
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			32.9	36.8	6.0	1.5	17.0	5.9	69.7	7.4	⑤
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,758)	48.1	28.8	2.6	1.7	12.7	6.1	76.9	4.3	15
	資源とごみの分別の取組	(1,758)	61.3	27.2	1.3	0.5	4.3	5.4	88.5	1.8	1
	自然環境の保全と活用	(1,758)	41.1	37.5	2.6	0.6	12.4	5.8	78.6	3.2	14
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,758)	39.4	42.0	3.4	0.9	8.5	5.8	81.4	4.3	9
	環境美化の推進	(1,758)	48.8	36.8	2.1	0.6	5.1	6.6	85.6	2.7	6
	河川に親しむ環境の整備	(1,758)	35.0	40.9	4.5	0.9	12.5	6.2	75.9	5.4	17
環境、河川 平均値			45.6	35.5	2.8	0.9	9.3	6.0	81.2	3.6	①
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	(1,758)	41.3	35.1	5.4	1.4	10.1	6.7	76.4	6.8	16
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,758)	25.6	31.5	6.4	2.4	27.7	6.4	57.1	8.8	37
	快適な生活環境の整備	(1,758)	45.3	35.7	2.2	0.6	9.5	6.7	81.0	2.8	10
	交通環境の整備	(1,758)	46.3	35.3	2.3	0.5	9.3	6.3	81.6	2.8	8
都市、道路・交通 平均値			39.6	34.4	4.1	1.2	14.2	6.5	74.0	5.3	④
産業、労働	地域経済の活性化	(1,758)	32.2	33.8	3.8	1.0	22.3	6.9	66.0	4.8	31
	観光の振興	(1,758)	27.2	41.5	7.6	2.2	15.0	6.5	68.7	9.8	29
	都市農業や林業の振興	(1,758)	28.2	38.7	4.4	1.0	21.5	6.2	66.9	5.4	30
	就労・雇用環境の改善	(1,758)	39.0	30.9	2.4	0.9	20.5	6.3	69.9	3.3	28
産業、労働 平均値			31.7	36.2	4.6	1.3	19.8	6.5	67.9	5.8	⑥
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,758)	23.7	37.6	8.9	3.6	20.1	6.1	61.3	12.5	34
	市民協働による行政運営	(1,758)	34.7	35.8	4.2	1.3	18.0	6.0	70.5	5.5	26
	積極的な情報公開	(1,758)	40.7	30.4	3.5	0.8	18.3	6.3	71.1	4.3	23
	効率的な行政運営	(1,758)	39.0	33.7	3.1	0.6	17.1	6.5	72.7	3.7	21
	都市間の連携	(1,758)	25.5	38.5	7.0	2.4	20.4	6.2	64.0	9.4	33
行政経営 平均値			32.7	35.2	5.3	1.7	18.8	6.2	67.9	7.1	⑥
平均値			41.7	32.8	3.9	1.2	14.2	6.2	74.5	5.1	-

（※1）「重要視している人の割合」は、「重要」と「やや重要」の合計を示す。
 （※2）「重要視していない人の割合」は、「あまり重要でない」と「重要でない」の合計を示す。
 （※3）「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

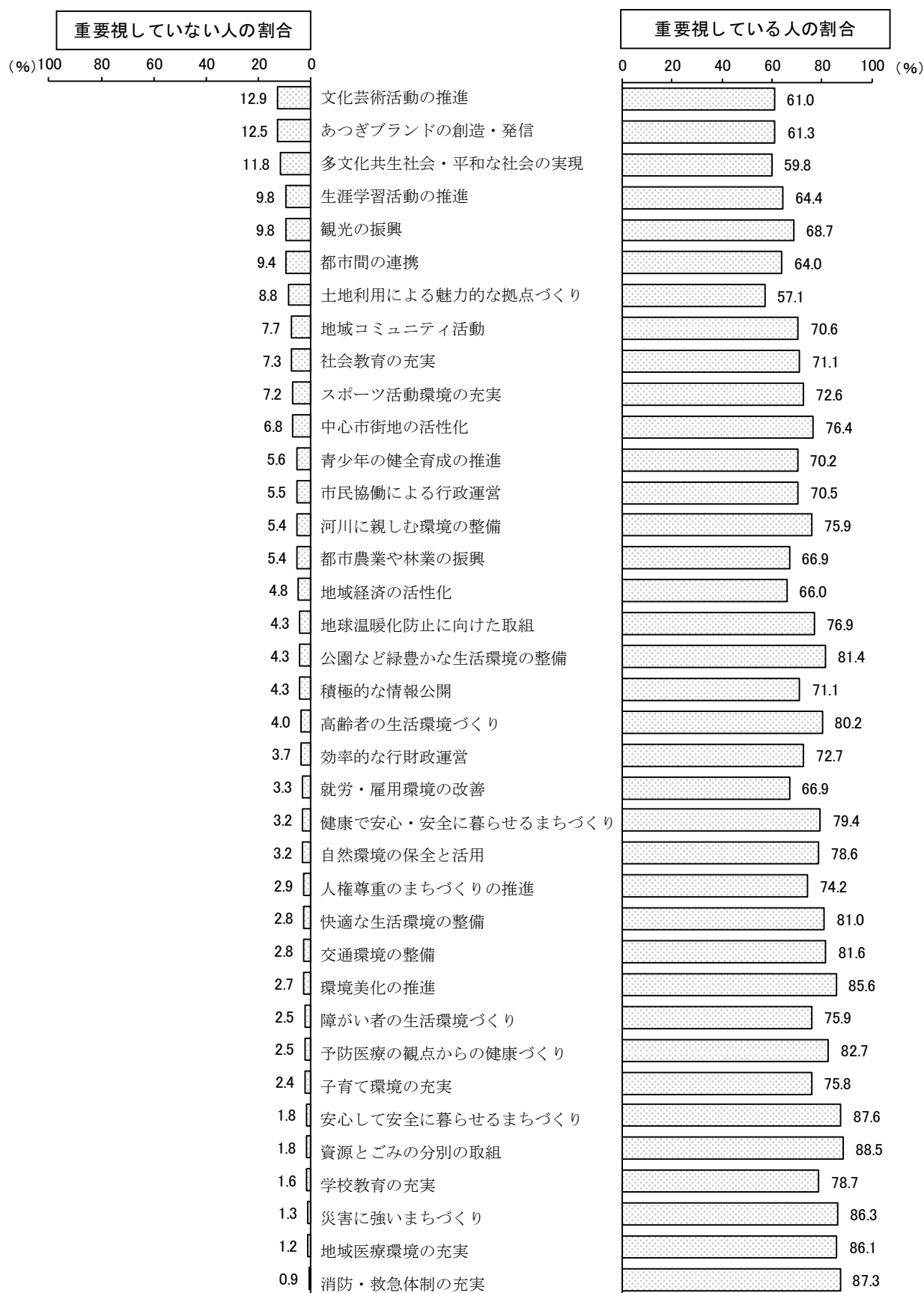
図表9 重要度（グラフ）



図表 10 重要度（重要視している人の割合が高い順）



図表 11 重要度（重要視していない人の割合が高い順）



図表 12 重要度

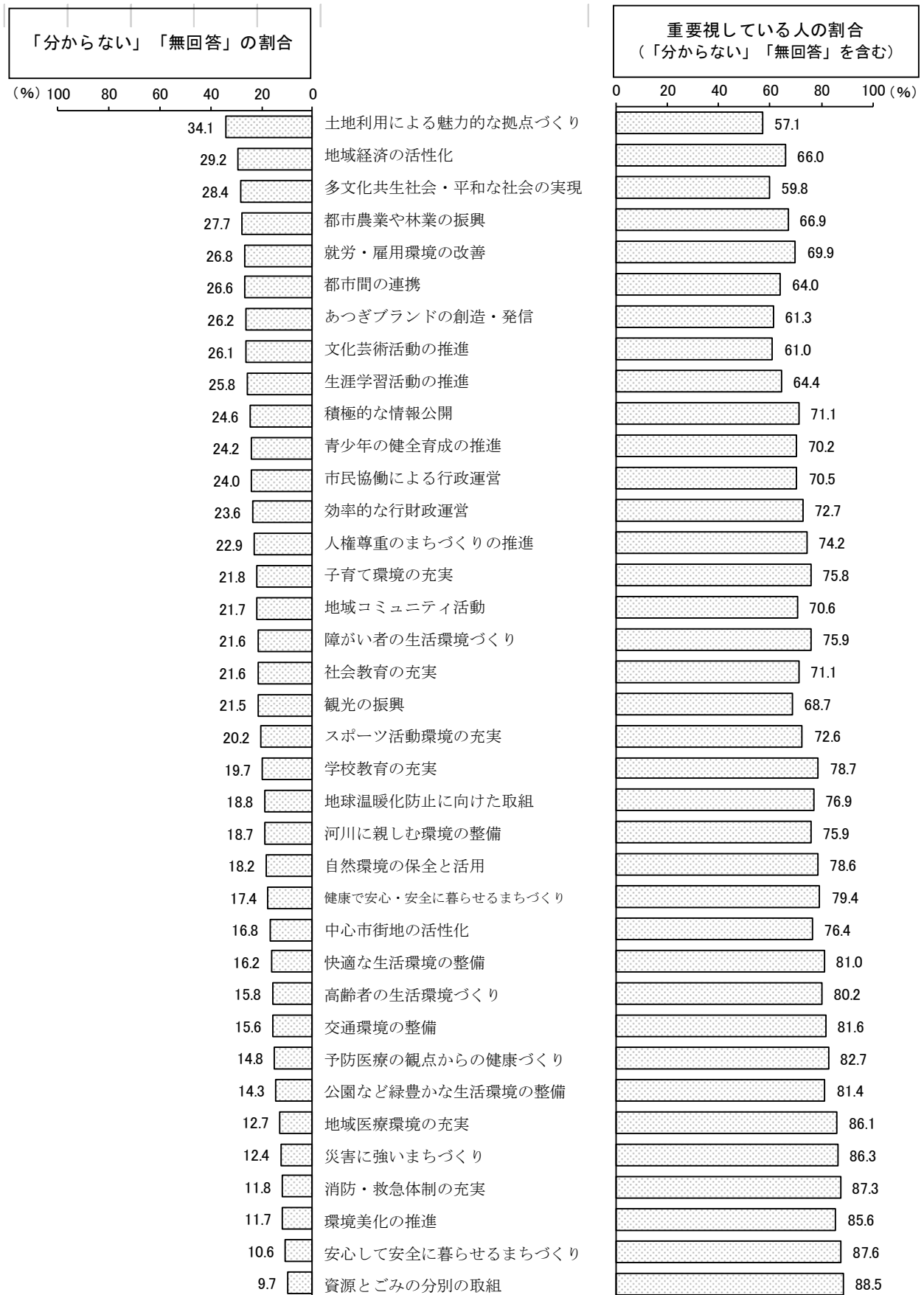
(「分からない」 + 「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた重要視している人の割合)

(単位：%)

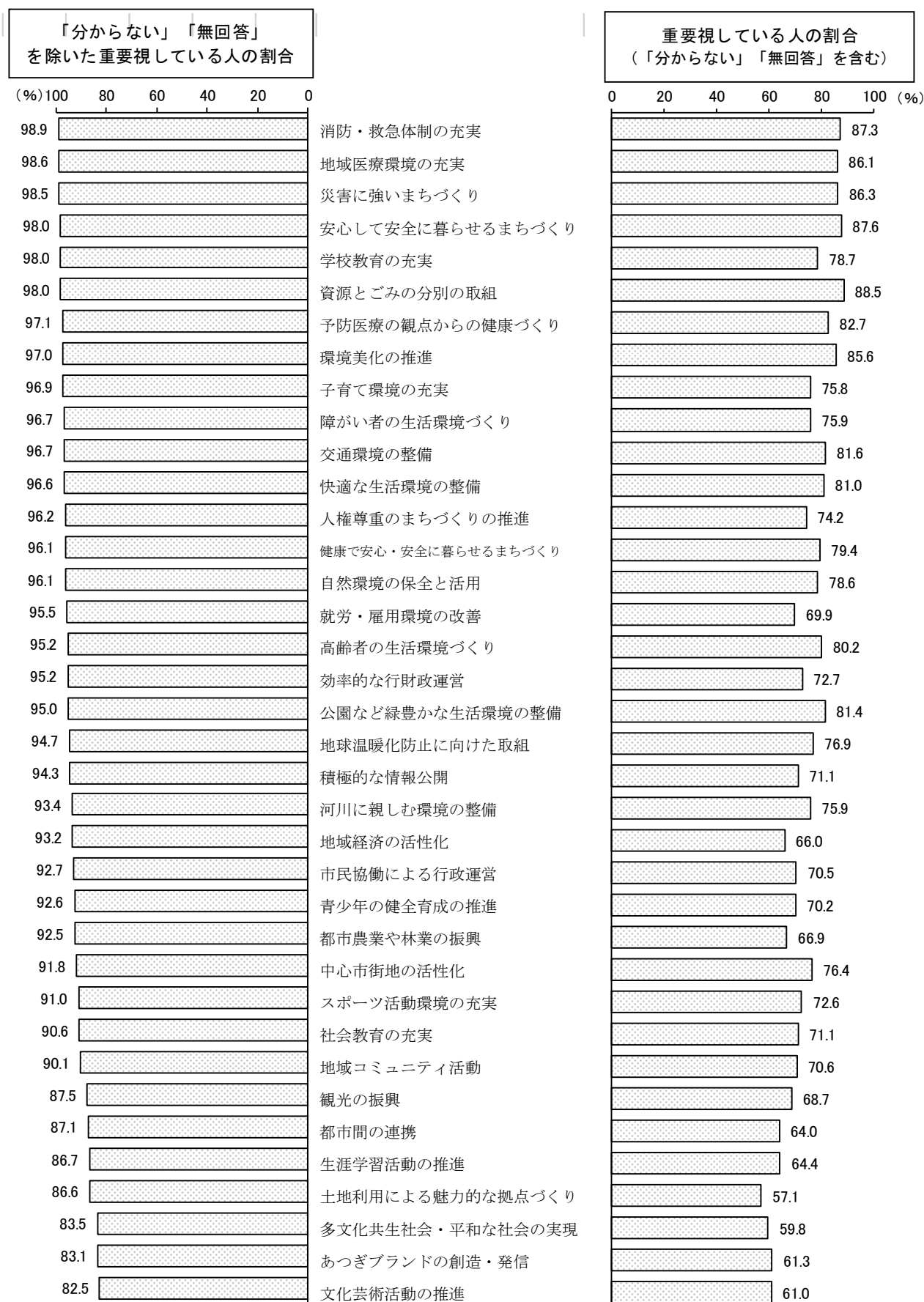
		重要視している	重要視していない	分からない + 無回答	分からない・無回答を 除いた重要度
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	75.8	2.4	21.8	96.9
	高齢者の生活環境づくり	80.2	4.0	15.8	95.2
	障がい者の生活環境づくり	75.9	2.5	21.6	96.7
	地域医療環境の充実	86.1	1.2	12.7	98.6
	予防医療の観点からの健康づくり	82.7	2.5	14.8	97.1
	子育て、福祉、保健・医療 平均値	80.1	2.5	17.3	96.9
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	70.6	7.7	21.7	90.1
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.8	11.8	28.4	83.5
	人権尊重のまちづくりの推進	74.2	2.9	22.9	96.2
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	79.4	3.2	17.4	96.1
	安心して安全に暮らせるまちづくり	87.6	1.8	10.6	98.0
	災害に強いまちづくり	86.3	1.3	12.4	98.5
	消防・救急体制の充実	87.3	0.9	11.8	98.9
市民生活、安心・安全、防災 平均値	77.9	4.2	17.9	94.5	
文化、教育、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	78.7	1.6	19.7	98.0
	社会教育の充実	71.1	7.3	21.6	90.6
	青少年の健全育成の推進	70.2	5.6	24.2	92.6
	生涯学習活動の推進	64.4	9.8	25.8	86.7
	文化芸術活動の推進	61.0	12.9	26.1	82.5
	スポーツ活動環境の充実	72.6	7.2	20.2	91.0
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値	69.7	7.4	22.9	90.2	
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	76.9	4.3	18.8	94.7
	資源とごみの分別の取組	88.5	1.8	9.7	98.0
	自然環境の保全と活用	78.6	3.2	18.2	96.1
	公園など緑豊かな生活環境の整備	81.4	4.3	14.3	95.0
	環境美化の推進	85.6	2.7	11.7	97.0
	河川に親しむ環境の整備	75.9	5.4	18.7	93.4
環境、河川 平均値	81.2	3.6	15.2	95.7	
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	76.4	6.8	16.8	91.8
	土地利用による魅力的な拠点づくり	57.1	8.8	34.1	86.6
	快適な生活環境の整備	81.0	2.8	16.2	96.6
	交通環境の整備	81.6	2.8	15.6	96.7
都市、道路・交通 平均値	74.0	5.3	20.7	92.9	
産業、労働	地域経済の活性化	66.0	4.8	29.2	93.2
	観光の振興	68.7	9.8	21.5	87.5
	都市農業や林業の振興	66.9	5.4	27.7	92.5
	就労・雇用環境の改善	69.9	3.3	26.8	95.5
産業、労働 平均値	67.9	5.8	26.3	92.2	
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	61.3	12.5	26.2	83.1
	市民協働による行政運営	70.5	5.5	24.0	92.7
	積極的な情報公開	71.1	4.3	24.6	94.3
	効率的な行財政運営	72.7	3.7	23.6	95.2
	都市間の連携	64.0	9.4	26.6	87.1
行政経営 平均値	67.9	7.1	25.0	90.5	
全項目平均値	74.5	5.1	20.4	93.4	

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「重要視している」及び「重要視していない」のみで重要度の割合を算出したもの。

図表 13 重要度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表 14 重要度（「分からない」、「無回答」を除いた重要視している人の割合が高い順）



(3) 満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係を分析するため、37 項目の満足度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をAからDに分類する。(図表 15)

分類	満足度	重要度
A	特に高い	特に高い
B	高い	特に高い
C	特に高い	高い
D	高い	高い

- なお、スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり満足でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「満足でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

(例)「子育て環境の充実」の満足度に関して、この設問の回答者数は 1,758 人で、そのうち、「満足」が 355 人、「やや満足」が 595 人、「あまり満足でない」が 108 人、「満足でない」が 40 人、「分からない」が 595 人、「無回答」が 65 人であったことから、
計算式は、

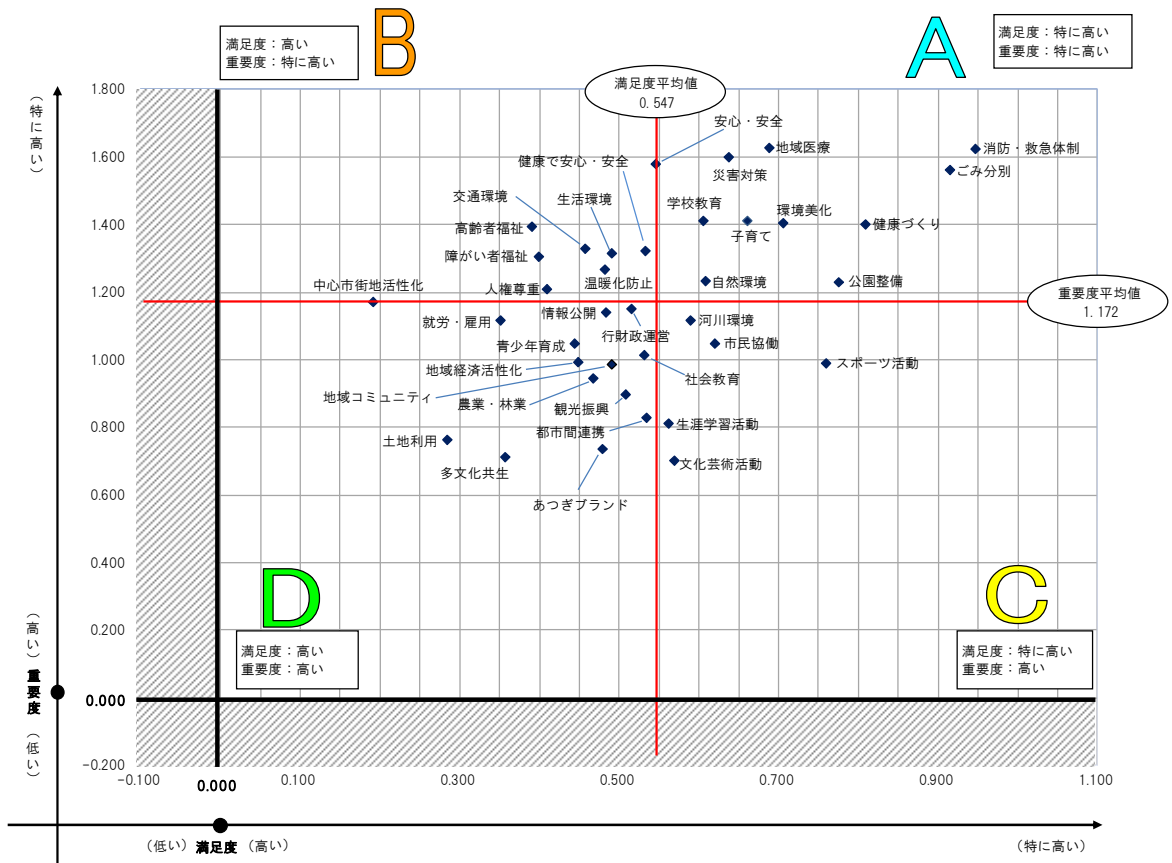
$$\frac{(355 \text{人} \times 2 \text{点}) + (595 \text{人} \times 1 \text{点}) + (108 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (40 \text{人} \times (-2 \text{点})) + (595 \text{人} \times 0 \text{点})}{1,758 \text{人} - 65 \text{人}}$$

≒0.66 となり、「子育て環境の充実」の満足度のスコアは、0.66 となる。

■各施策の分類

- 上記の方法で算出したスコアを基に、満足度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した(図表 15)。
- 2本の補助軸は、満足度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 15 各項目のスコア化による分類



分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.660	1.412
	地域医療環境の充実	地域医療	0.688	1.626
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.809	1.402
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.637	1.600
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.947	1.623
	学校教育の充実	学校教育	0.606	1.410
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	0.915	1.561
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.608	1.231
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.776	1.228
	環境美化の推進	環境美化	0.706	1.404
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.390	1.395
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.399	1.304
	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重	0.409	1.207
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.533	1.322
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.546	1.580
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.482	1.268
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.491	1.316
C 満足度：特に高い 重要度：高い	交通環境の整備	交通環境	0.458	1.329
	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.562	0.811
	文化芸術活動の推進	文化芸術活動	0.569	0.701
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.759	0.988
D 満足度：高い 重要度：高い	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.589	1.116
	市民協働による行政運営	市民協働	0.620	1.046
	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.491	0.987
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.357	0.712
	社会教育の充実	社会教育	0.531	1.013
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.445	1.048
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.191	1.172
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.284	0.764
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.448	0.991
	観光の振興	観光振興	0.508	0.898
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.468	0.944
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.351	1.117
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.479	0.734
積極的な情報公開	情報公開	0.484	1.139	
効率的な行政運営	行政運営	0.516	1.149	
都市間の連携	都市間連携	0.535	0.828	
	平均値		0.547	1.172
	(参考) 前年度調査平均値		0.608	1.195

(注) 網かけは、満足度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

(4) 項目別ニーズ得点 (図表 16-1)

- ・今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、37 項目についてニーズ得点を求める。
- ・重要度が高く、満足度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。
- ・項目別のニーズ得点は、次のとおりである。この結果を基に、次頁から分野別の特徴をみていく。

<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)] × (3 - 【満足度 (加重平均)]) ・なお、(3 - 【満足度 (加重平均)]) は満足でない度合いを意味し、ニーズ得点の範囲は-10~10点となる。 ・例: 「子育て環境の充実」のニーズ得点 = 1.412 × (3 - 0.660) = 3.304

図表 16-1 ニーズ得点

分 野	項 目	令和元年度		平成30年度	
		ニーズ得点	順位	ニーズ得点	順位
子育て、福祉、保健・医療	子育て環境の充実	3.304	9	3.327	10
	高齢者の生活環境づくり	3.641	4	3.570	4
	障がい者の生活環境づくり	3.392	5	3.333	9
	地域医療環境の充実	3.759	3	3.652	3
	予防医療の観点からの健康づくり	3.072	17	3.040	17
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	2.476	28	2.536	27
	多文化共生社会・平和な社会の実現	1.882	35	1.745	36
	人権尊重のまちづくりの推進	3.127	16	3.124	13
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.261	12	3.265	11
	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.877	1	3.666	2
	災害に強いまちづくり	3.781	2	3.889	1
	消防・救急体制の充実	3.332	8	3.340	8
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	3.376	7	3.414	6
	社会教育の充実	2.501	26	2.484	28
	青少年の健全育成の推進	2.678	24	2.692	22
	生涯学習活動の推進	1.977	34	2.204	34
	文化芸術活動の推進	1.704	37	1.664	37
	スポーツ活動環境の充実	2.214	31	2.178	31
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	3.193	15	3.049	16
	資源とごみの分別の取組	3.255	13	3.106	14
	自然環境の保全と活用	2.945	19	2.941	19
	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.731	22	2.707	21
	環境美化の推進	3.221	14	3.097	15
	河川に親しむ環境の整備	2.691	23	2.665	23
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	3.292	11	3.446	5
	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.075	32	2.172	32
	快適な生活環境の整備	3.302	10	3.224	12
	交通環境の整備	3.378	6	3.367	7
産業、労働	地域経済の活性化	2.529	25	2.571	25
	観光の振興	2.238	30	2.366	30
	都市農業や林業の振興	2.390	29	2.369	29
	就労・雇用環境の改善	2.959	18	3.024	18
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	1.850	36	1.828	35
	市民協働による行政運営	2.489	27	2.548	26
	積極的な情報公開	2.866	20	2.761	20
	効率的な行財政運営	2.854	21	2.656	24
	都市間の連携	2.041	33	2.055	33

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位~第37位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和元年度順位の上位5位までの項目を示す。

(注3) 太字は、令和元年度ニーズ得点が、平成30年度ニーズ得点と比べて上昇した項目を示す。

ア 「子育て、福祉、保健・医療」分野（図表 16-2）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「地域医療環境の充実」（3.759）であり、「高齢者の生活環境づくり」（3.641）が続いている。
- ・「地域医療環境の充実」のニーズ得点は、37 項目中、3 番目に高い得点となっている。

図表 16-2 ニーズ得点（「子育て、福祉、保健・医療」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	地域医療環境の充実	3.759	3
2	高齢者の生活環境づくり	3.641	4
3	障がい者の生活環境づくり	3.392	5
4	子育て環境の充実	3.304	9
5	予防医療の観点からの健康づくり	3.072	17

イ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（図表 16-3）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「安心して安全に暮らせるまちづくり」（3.877）であり、「災害に強いまちづくり」（3.781）が続いている。
- ・「安心して安全に暮らせるまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、最も高い得点となっている。
- ・「災害に強いまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、2 番目に高い得点となっている。
- ・一方、「多文化共生社会・平和な社会の実現」のニーズ得点は、37 項目中 35 番目と、低い得点となっている。

図表 16-3 ニーズ得点（「市民生活、安心・安全、防災」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.877	1
2	災害に強いまちづくり	3.781	2
3	消防・救急体制の充実	3.332	8
4	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.261	12
5	人権尊重のまちづくりの推進	3.127	16
6	地域コミュニティ活動	2.476	28
7	多文化共生社会・平和な社会の実現	1.882	35

ウ 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野（図表 16-4）

- ニーズ得点が最も高いのは、「学校教育の充実」（3.376）であり、「青少年の健全育成の推進」（2.678）が続いている。
- 「生涯学習活動の推進」（1.977）のニーズ得点は、37 項目中 34 番目、「文化芸術活動の推進」（1.704）は、37 項目中、最も低い得点となっている。

図表 16-4 ニーズ得点（「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	学校教育の充実	3.376	7
2	青少年の健全育成の推進	2.678	24
3	社会教育の充実	2.501	26
4	スポーツ活動環境の充実	2.214	31
5	生涯学習活動の推進	1.977	34
6	文化芸術活動の推進	1.704	37

エ 「環境、河川」分野（図表 16-5）

- ニーズ得点が最も高いのは、「資源とごみの分別の取組」（3.255）であり、「環境美化の推進」（3.221）が続いている。

図表 16-5 ニーズ得点（「環境、河川」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	資源とごみの分別の取組	3.255	13
2	環境美化の推進	3.221	14
3	地球温暖化防止に向けた取組	3.193	15
4	自然環境の保全と活用	2.945	19
5	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.731	22
6	河川に親しむ環境の整備	2.691	23

オ 「都市、道路・交通」分野（図表 16-6）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「交通環境の整備」（3.378）であり、「快適な生活環境の整備」（3.302）が続いている。

- ・「交通環境の整備」のニーズ得点は、37 項目中、6 番目に高い得点となっている。

図表 16-6 ニーズ得点（「都市、道路・交通」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	交通環境の整備	3.378	6
2	快適な生活環境の整備	3.302	10
3	中心市街地の活性化	3.292	11
4	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.075	32

カ 「産業、労働」分野（図表 16-7）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「就労・雇用環境の改善」（2.959）であり、「地域経済の活性化」（2.529）が続いている。

図表 16-7 ニーズ得点（「産業、労働」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	就労・雇用環境の改善	2.959	18
2	地域経済の活性化	2.529	25
3	都市農業や林業の振興	2.390	29
4	観光の振興	2.238	30

キ 「行政経営」分野（図表 16-8）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「積極的な情報公開」（2.866）であり、「効率的な行財政運営」（2.854）が続いている。

- ・「あつぎブランドの創造・発信」（1.850）は、37 項目中 36 番目と、低い得点となっている。

図表 16-8 ニーズ得点（「行政経営」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	積極的な情報公開	2.866	20
2	効率的な行財政運営	2.854	21
3	市民協働による行政運営	2.489	27
4	都市間の連携	2.041	33
5	あつぎブランドの創造・発信	1.850	36

(5) 前年度調査との比較

ア 満足度の比較

(ア) 回答者全体の満足度の比較 (図表 17)

・前年度調査と比較すると、37 項目中 33 項目において、満足している人の割合(「満足」と「やや満足」の合計)が低下し、4 項目が上昇した。

・前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した項目

- ① 災害に強いまちづくり (+2.0 ポイント)
- ① 快適な生活環境の整備 (+2.0 ポイント)
- ③ 学校教育の充実 (+0.9 ポイント)
- ④ 都市間の連携 (+0.7 ポイント)

・前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した項目

- ① 地域医療環境の充実 (-5.0 ポイント)
- ② 生涯学習活動の推進 (-4.5 ポイント)
- ② 環境美化の推進 (-4.5 ポイント)
- ④ 高齢者の生活環境づくり (-4.3 ポイント)
- ⑤ 地域コミュニティ活動 (-4.2 ポイント)
- ⑤ 青少年の健全育成の推進 (-4.2 ポイント)

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合の比較 (図表 18)

・前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合と比較すると、37 項目中 32 項目が低下し、5 項目が上昇した。

・回答者全体の満足度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、マイナスとなる項目

- ① 学校教育の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.9 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.1 ポイント)
- ② 快適な生活環境の整備
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+2.0 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-3.2 ポイント)

・回答者全体の満足度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、プラスとなる項目

- ① スポーツ活動環境の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (-2.4 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (+0.6 ポイント)
- ② 自然環境の保全と活用
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (-2.6 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (+1.6 ポイント)

③ 都市農業や林業の振興

「分からない」、「無回答」を含めた結果（-2.2 ポイント）

「分からない」、「無回答」を除いた結果（+0.7 ポイント）

(ウ) 継続調査のみの満足度の比較（図表 19）

- 37 項目全体を前年度調査と比較すると、満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）が8項目上昇し、29 項目が低下した。

- 前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した項目

① 快適な生活環境の整備（+6.9 ポイント）

② 地域経済の活性化（+4.6 ポイント）

③ 都市間の連携（+3.3 ポイント）

④ 災害に強いまちづくり（+2.2 ポイント）

⑤ 都市農業や林業の振興（+1.7 ポイント）

- 前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した項目

① 障がい者の生活環境づくり（-8.6 ポイント）

② 安心して安全に暮らせるまちづくり（-8.5 ポイント）

③ 公園など緑豊かな生活環境の整備（-8.0 ポイント）

③ 河川に親しむ環境の整備（-8.0 ポイント）

⑤ 子育て環境の充実（-6.7 ポイント）

図表 17 満足度（全体調査の前年度との比較）（n=1,758）

分野	項目	令和元年度 満足度(%)	平成30年度 満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	54.0	56.2	-2.2	11
	高齢者の生活環境づくり	52.3	56.6	-4.3	34
	障がい者の生活環境づくり	42.3	46.0	-3.7	25
	地域医療環境の充実	68.0	73.0	-5.0	37
	予防医療の観点からの健康づくり	68.4	71.2	-2.8	19
子育て、福祉、保健・医療 平均値		57.0	60.6	-3.6	⑦
市民生活、安心・防災	地域コミュニティ活動	49.9	54.1	-4.2	32
	多文化共生社会・平和な社会の実現	38.7	40.8	-2.1	9
	人権尊重のまちづくりの推進	40.9	43.2	-2.3	13
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	54.4	57.5	-3.1	23
	安心して安全に暮らせるまちづくり	62.2	66.3	-4.1	31
	災害に強いまちづくり	61.9	59.9	2.0	1
	消防・救急体制の充実	69.1	71.1	-2.0	7
市民生活、安心・安全、防災 平均値		53.9	56.1	-2.2	④
教育、文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	50.0	49.1	0.9	3
	社会教育の充実	49.2	51.3	-2.1	9
	青少年の健全育成の推進	42.4	46.6	-4.2	32
	生涯学習活動の推進	48.6	53.1	-4.5	35
	文化芸術活動の推進	49.7	50.0	-0.3	5
	スポーツ活動環境の充実	61.3	63.7	-2.4	14
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		50.2	52.3	-2.1	③
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	46.7	50.6	-3.9	26
	資源とごみの分別の取組	75.8	78.8	-3.0	21
	自然環境の保全と活用	53.0	55.6	-2.6	17
	公園など緑豊かな生活環境の整備	67.0	70.0	-3.0	21
	環境美化の推進	69.3	73.8	-4.5	35
	河川に親しむ環境の整備	55.7	59.6	-3.9	26
環境、河川 平均値		61.3	64.7	-3.4	⑥
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	49.5	52.0	-2.5	16
	土地利用による魅力的な拠点づくり	34.8	36.8	-2.0	7
	快適な生活環境の整備	55.9	53.9	2.0	1
	交通環境の整備	56.3	60.3	-4.0	29
都市、道路・交通 平均値		49.1	50.8	-1.7	①
産業、労働	地域経済の活性化	42.2	44.6	-2.4	14
	観光の振興	51.8	54.4	-2.6	17
	都市農業や林業の振興	43.8	46.0	-2.2	11
	就労・雇用環境の改善	37.4	41.3	-3.9	26
産業、労働 平均値		43.8	46.6	-2.8	⑤
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	47.3	50.1	-2.8	19
	市民協働による行政運営	54.5	57.9	-3.4	24
	積極的な情報公開	46.0	50.0	-4.0	29
	効率的な行財政運営	47.6	48.3	-0.7	6
	都市間の連携	46.5	45.8	0.7	4
行政経営 平均値		48.4	50.4	-2.0	②
全項目平均値		52.6	55.1	-2.5	-
総合満足度		69.2	72.3	-3.1	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 18 満足度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）

分野	項目	R1 満足度 (%)	H30 満足度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回 答」を除いた満足度		
					R1 実績値 (%)	H30 実績値 (%)	前年度 比較	R1 実績値 (%)	H30 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	54.0	56.2	-2.2	37.5	37.1	0.4	86.5	89.3	-2.8
	高齢者の生活環境づくり	52.3	56.6	-4.3	29.2	27.7	1.5	73.9	78.2	-4.3
	障がい者の生活環境づくり	42.3	46.0	-3.7	47.3	44.8	2.5	80.3	83.4	-3.1
	地域医療環境の充実	68.0	73.0	-5.0	16.0	14.0	2.0	81.0	84.9	-3.9
	予防医療の観点からの健康づくり	68.4	71.2	-2.8	23.1	21.2	1.9	89.0	90.3	-1.3
子育て、福祉・保健・医療 平均値		57.0	60.6	-3.6	30.6	29.0	1.6	82.1	85.2	-3.1
市民生活、 安心・安全・ 防災	地域コミュニティ活動	49.9	54.1	-4.2	38.4	36.8	1.6	81.0	85.6	-4.6
	多文化共生社会・平和な社会の実現	38.7	40.8	-2.1	51.4	50.6	0.8	79.6	82.6	-3.0
	人権尊重のまちづくりの推進	40.9	43.2	-2.3	51.4	48.9	2.5	84.2	84.6	-0.4
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	54.4	57.5	-3.1	34.1	32.1	2.0	82.6	84.7	-2.1
	安心して安全に暮らせるまちづくり	62.2	66.3	-4.1	19.2	18.9	0.3	77.0	81.8	-4.8
	災害に強いまちづくり	61.9	59.9	2.0	26.7	28.8	-2.1	84.4	84.2	0.2
消防・救急体制の充実	69.1	71.1	-2.0	27.6	25.9	1.7	95.4	96.1	-0.7	
市民生活、安心・安全、防災 平均値		53.9	56.1	-2.2	35.5	34.6	0.9	83.5	85.7	-2.2
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	50.0	49.1	0.9	43.2	44.3	-1.1	88.1	88.2	-0.1
	社会教育の充実	49.2	51.3	-2.1	43.1	43.7	-0.6	86.5	91.0	-4.5
	青少年の健全育成の推進	42.4	46.6	-4.2	50.0	47.8	2.2	84.9	89.4	-4.5
	生涯学習活動の推進	48.6	53.1	-4.5	45.2	41.9	3.3	88.7	91.4	-2.7
	文化芸術活動の推進	49.7	50.0	-0.3	42.9	43.5	-0.6	87.1	88.5	-1.4
スポーツ活動環境の充実	61.3	63.7	-2.4	32.4	29.3	3.1	90.7	90.1	0.6	
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		50.2	52.3	-2.1	42.8	41.8	1.0	87.7	89.8	-2.1
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	46.7	50.6	-3.9	44.5	42.0	2.5	84.1	87.3	-3.2
	資源とごみの分別の取組	75.8	78.8	-3.0	14.2	13.9	0.3	88.3	91.6	-3.3
	自然環境の保全と活用	53.0	55.6	-2.6	40.8	36.9	3.9	89.6	88.0	1.6
	公園など緑豊かな生活環境の整備	67.0	70.0	-3.0	21.5	19.8	1.7	85.4	87.4	-2.0
	環境美化の推進	69.3	73.8	-4.5	16.2	15.9	0.3	82.8	87.7	-4.9
河川に親しむ環境の整備	55.7	59.6	-3.9	34.9	33.3	1.6	85.6	89.4	-3.8	
環境、河川 平均値		61.3	64.7	-3.4	28.7	27.0	1.7	86.0	88.6	-2.6
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	49.5	52.0	-2.5	20.8	20.4	0.4	62.5	65.3	-2.8
	土地利用による魅力的な拠点づくり	34.8	36.8	-2.0	54.8	53.0	1.8	76.9	78.5	-1.6
	快適な生活環境の整備	55.9	53.9	2.0	28.8	34.1	-5.3	78.6	81.8	-3.2
	交通環境の整備	56.3	60.3	-4.0	25.3	22.5	2.8	75.3	77.8	-2.5
都市、道路・交通 平均値		49.1	50.8	-1.7	32.4	32.5	-0.1	73.3	75.9	-2.6
産業、 労働	地域経済の活性化	42.2	44.6	-2.4	50.0	47.8	2.2	84.3	85.4	-1.1
	観光の振興	51.8	54.4	-2.6	35.7	33.0	2.7	80.5	81.3	-0.8
	都市農業や林業の振興	43.8	46.0	-2.2	50.3	47.4	2.9	88.2	87.5	0.7
	就労・雇用環境の改善	37.4	41.3	-3.9	54.3	50.8	3.5	81.9	83.8	-1.9
産業、労働 平均値		43.8	46.6	-2.8	47.6	44.8	2.8	83.7	84.5	-0.8
行政 経営	あつぎブランドの創造・発信	47.3	50.1	-2.8	42.7	40.9	1.8	82.5	84.9	-2.4
	市民協働による行政運営	54.5	57.9	-3.4	39.1	37.4	1.7	89.5	92.6	-3.1
	積極的な情報公開	46.0	50.0	-4.0	46.4	44.6	1.8	85.8	90.3	-4.5
	効率的な行財政運営	47.6	48.3	-0.7	45.0	45.6	-0.6	86.5	88.8	-2.3
	都市間の連携	46.5	45.8	0.7	47.6	48.1	-0.5	88.8	88.2	0.6
行政経営 平均値		48.4	50.4	-2.0	44.2	43.3	0.9	86.6	89.0	-2.4
全項目平均値		52.6	55.1	-2.5	37.1	35.8	1.3	83.7	86.0	-2.3
総合満足度		69.2	72.3	-3.1	18.0	16.8	1.2	84.4	86.9	-2.5

図表 19 満足度（継続調査の前年度との比較）（n=379）

分野	項目	令和元年度 満足度(%)	平成30年度 満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	59.1	65.8	-6.7	33
	高齢者の生活環境づくり	60.4	62.3	-1.9	15
	障がい者の生活環境づくり	46.7	55.3	-8.6	37
	地域医療環境の充実	72.0	76.4	-4.4	24
	予防医療の観点からの健康づくり	71.0	77.4	-6.4	32
子育て、福祉、保健・医療 平均値		61.8	67.4	-5.6	⑥
市民生活、 安心・安全・ 防災	地域コミュニティ活動	55.7	60.2	-4.5	25
	多文化共生社会・平和な社会の実現	44.3	45.1	-0.8	10
	人権尊重のまちづくりの推進	49.1	49.3	-0.2	9
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	59.9	62.0	-2.1	17
	安心して安全に暮らせるまちづくり	63.3	71.8	-8.5	36
	災害に強いまちづくり	62.8	60.6	2.2	4
	消防・救急体制の充実	73.9	75.0	-1.1	12
市民生活、安心・安全、防災 平均値		58.4	60.6	-2.2	④
教育、 文化、生涯学 習、スポーツ	学校教育の充実	53.8	58.4	-4.6	26
	社会教育の充実	53.6	58.8	-5.2	27
	青少年の健全育成の推進	49.3	53.1	-3.8	23
	生涯学習活動の推進	54.4	60.5	-6.1	29
	文化芸術活動の推進	58.3	61.7	-3.4	20
	スポーツ活動環境の充実	67.5	71.1	-3.6	21
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		56.2	60.6	-4.4	⑤
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	52.0	58.1	-6.1	29
	資源とごみの分別の取組	77.0	83.1	-6.1	29
	自然環境の保全と活用	57.3	58.8	-1.5	14
	公園など緑豊かな生活環境の整備	69.1	77.1	-8.0	34
	環境美化の推進	70.4	76.4	-6.0	28
	河川に親しむ環境の整備	57.5	65.5	-8.0	34
環境、河川 平均値		63.9	69.8	-5.9	⑦
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	50.9	53.1	-2.2	18
	土地利用による魅力的な拠点づくり	42.2	43.3	-1.1	12
	快適な生活環境の整備	61.5	54.6	6.9	1
	交通環境の整備	58.3	62.0	-3.7	22
都市、道路・交通 平均値		53.2	53.3	-0.1	②
産業、 労働	地域経済の活性化	47.2	42.6	4.6	2
	観光の振興	55.7	54.9	0.8	7
	都市農業や林業の振興	49.9	48.2	1.7	5
	就労・雇用環境の改善	43.5	43.3	0.2	8
産業、労働 平均値		49.1	47.3	1.8	①
行政 経営	あつぎブランドの創造・発信	52.8	51.4	1.4	6
	市民協働による行政運営	57.3	59.5	-2.2	18
	積極的な情報公開	53.0	53.9	-0.9	11
	効率的な行財政運営	51.2	53.1	-1.9	15
	都市間の連携	53.3	50.0	3.3	3
行政経営 平均値		53.5	53.6	-0.1	②
全項目平均値		57.2	59.8	-2.6	-
総合満足度		73.9	79.2	-5.3	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較

(ア) 回答者全体の重要度の比較 (図表 20)

- 前年度調査と比較すると、37 項目中 33 項目において、重要視している人の割合（「重要」と「やや重要」の合計）が低下し、4項目が上昇した。

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した項目
 - ① 効率的な行財政運営（+1.6 ポイント）
 - ② 快適な生活環境の整備（+1.4 ポイント）
 - ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現（+0.5 ポイント）
 - ④ 都市間の連携（+0.1 ポイント）

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目
 - ① 観光の振興（-4.2 ポイント）
 - ② 地域医療環境の充実（-3.8 ポイント）
 - ③ 市民協働による行政運営（-3.5 ポイント）
 - ④ 環境美化の推進（-3.3 ポイント）
 - ⑤ 青少年の健全育成の推進（-3.2 ポイント）

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合の比較 (図表 21)

- 前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合と比較すると、37 項目中 29 項目が低下し、7項目が上昇した。（1項目は±0.0 ポイント）

- 回答者全体の重要度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、マイナスとなる項目
 - ① 都市間の連携
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+0.1 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.3 ポイント）

- 回答者全体の重要度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、プラスとなる項目
 - ① 予防医療の観点からの健康づくり
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-2.6 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+0.1 ポイント）
 - ② 人権尊重のまちづくりの推進
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-1.5 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+0.9 ポイント）
 - ③ 文化芸術活動の推進
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-0.4 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+0.9 ポイント）

- ④ スポーツ活動環境の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-1.4 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+2.2 ポイント）
- ⑤ あつぎブランドの創造・発信
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-1.0 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+1.1 ポイント）

(ウ) 継続調査のみの重要度の比較（図表 22）

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した項目
 - ① 積極的な情報公開（+2.4 ポイント）
 - ② 効率的な行財政運営（+2.2 ポイント）
 - ③ 地域経済の活性化（+1.9 ポイント）
 - ④ 都市間の連携（+1.3 ポイント）
 - ⑤ 多文化共生社会・平和な社会の実現（+0.6 ポイント）
- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目
 - ① 予防医療の観点からの健康づくり（-9.2 ポイント）
 - ② 青少年の健全育成の推進（-9.0 ポイント）
 - ③ 文化芸術活動の推進（-7.2 ポイント）
 - ④ 自然環境の保全と活用（-6.6 ポイント）
 - ⑤ 資源とごみの分別の取組（-6.2 ポイント）

図表 20 重要度（全体調査の前年度との比較）（n=1,758）

分野	項目	令和元年度 重要度(%)	平成30年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	75.8	77.6	-1.8	13
	高齢者の生活環境づくり	80.2	82.8	-2.6	25
	障がい者の生活環境づくり	75.9	77.5	-1.6	12
	地域医療環境の充実	86.1	89.9	-3.8	36
	予防医療の観点からの健康づくり	82.7	85.3	-2.6	25
子育て、福祉、保健・医療 平均値		80.1	82.6	-2.5	⑥
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	70.6	73.6	-3.0	31
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.8	59.3	0.5	3
	人権尊重のまちづくりの推進	74.2	75.7	-1.5	11
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	79.4	81.7	-2.3	19
	安心して安全に暮らせるまちづくり	87.6	89.7	-2.1	15
	災害に強いまちづくり	86.3	88.8	-2.5	23
	消防・救急体制の充実	87.3	90.1	-2.8	30
市民生活、安心・安全、防災 平均値		77.9	79.8	-1.9	④
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	78.7	79.4	-0.7	7
	社会教育の充実	71.1	72.5	-1.4	9
	青少年の健全育成の推進	70.2	73.4	-3.2	33
	生涯学習活動の推進	64.4	66.8	-2.4	21
	文化芸術活動の推進	61.0	61.4	-0.4	5
	スポーツ活動環境の充実	72.6	74.0	-1.4	9
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		69.7	71.3	-1.6	③
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	76.9	77.5	-0.6	6
	資源とごみの分別の取組	88.5	91.2	-2.7	28
	自然環境の保全と活用	78.6	80.7	-2.1	15
	公園など緑豊かな生活環境の整備	81.4	83.7	-2.3	19
	環境美化の推進	85.6	88.9	-3.3	34
	河川に親しむ環境の整備	75.9	78.3	-2.4	21
環境、河川 平均値		81.2	83.4	-2.2	⑤
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	76.4	78.9	-2.5	23
	土地利用による魅力的な拠点づくり	57.1	59.7	-2.6	25
	快適な生活環境の整備	81.0	79.6	1.4	2
	交通環境の整備	81.6	83.8	-2.2	18
都市、道路・交通 平均値		74.0	75.5	-1.5	②
産業、 労働	地域経済の活性化	66.0	68.7	-2.7	28
	観光の振興	68.7	72.9	-4.2	37
	都市農業や林業の振興	66.9	68.7	-1.8	13
	就労・雇用環境の改善	69.9	73.0	-3.1	32
産業、労働 平均値		67.9	70.8	-2.9	⑦
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	61.3	62.3	-1.0	8
	市民協働による行政運営	70.5	74.0	-3.5	35
	積極的な情報公開	71.1	73.2	-2.1	15
	効率的な行財政運営	72.7	71.1	1.6	1
	都市間の連携	64.0	63.9	0.1	4
行政経営 平均値		67.9	68.9	-1.0	①
全項目平均値		74.5	76.5	-2.0	-

図表 21 重要度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）

分野	項目	R1 重要度 (%)	H30 重要度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回 答」を除いた重要度		
					R1 実績値 (%)	H30 実績値 (%)	前年度 比較	H30 実績値 (%)	H30 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、 保健・福祉、 医療	子育て環境の充実	75.8	77.6	-1.8	21.8	20.3	1.5	96.9	97.4	-0.5
	高齢者の生活環境づくり	80.2	82.8	-2.6	15.8	14.2	1.6	95.2	96.4	-1.2
	障がい者の生活環境づくり	75.9	77.5	-1.6	21.6	21.0	0.6	96.7	98.1	-1.4
	地域医療環境の充実	86.1	89.9	-3.8	12.7	9.0	3.7	98.6	98.7	-0.1
	予防医療の観点からの健康づくり	82.7	85.3	-2.6	14.8	12.0	2.8	97.1	97.0	0.1
子育て、福祉、保健・医療 平均値		80.1	82.6	-2.5	17.3	15.3	2.0	96.9	97.5	-0.6
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	70.6	73.6	-3.0	21.7	20.1	1.6	90.1	92.1	-2.0
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.8	59.3	0.5	28.4	27.7	0.7	83.5	81.9	1.6
	人権尊重のまちづくりの推進	74.2	75.7	-1.5	22.9	20.7	2.2	96.2	95.3	0.9
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	79.4	81.7	-2.3	17.4	15.6	1.8	96.1	96.8	-0.7
	安心して安全に暮らせるまちづくり	87.6	89.7	-2.1	10.6	9.1	1.5	98.0	98.7	-0.7
	災害に強いまちづくり	86.3	88.8	-2.5	12.4	10.6	1.8	98.5	99.3	-0.8
	消防・救急体制の充実	87.3	90.1	-2.8	11.8	9.6	2.2	98.9	99.6	-0.7
市民生活、安心・安全、防災 平均値		77.9	79.8	-1.9	17.9	16.2	1.7	94.5	94.8	-0.3
教育、生涯学習、 文化、スポーツ	学校教育の充実	78.7	79.4	-0.7	19.7	19.1	0.6	98.0	98.2	-0.2
	社会教育の充実	71.1	72.5	-1.4	21.6	21.2	0.4	90.6	92.0	-1.4
	青少年の健全育成の推進	70.2	73.4	-3.2	24.2	21.2	3.0	92.6	93.1	-0.5
	生涯学習活動の推進	64.4	66.8	-2.4	25.8	23.6	2.2	86.7	87.6	-0.9
	文化芸術活動の推進	61.0	61.4	-0.4	26.1	24.8	1.3	82.5	81.6	0.9
	スポーツ活動環境の充実	72.6	74.0	-1.4	20.2	16.6	3.6	91.0	88.8	2.2
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		69.7	71.3	-1.6	22.9	21.1	1.8	90.2	90.2	0.0
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	76.9	77.5	-0.6	18.8	18.3	0.5	94.7	94.8	-0.1
	資源とごみの分別の取組	88.5	91.2	-2.7	9.7	7.4	2.3	98.0	98.5	-0.5
	自然環境の保全と活用	78.6	80.7	-2.1	18.2	16.3	1.9	96.1	96.4	-0.3
	公園など緑豊かな生活環境の整備	81.4	83.7	-2.3	14.3	12.0	2.3	95.0	95.1	-0.1
	環境美化の推進	85.6	88.9	-3.3	11.7	8.7	3.0	97.0	97.4	-0.4
環境、河川 平均値		81.2	83.4	-2.2	15.2	13.2	2.0	95.7	96.1	-0.4
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	76.4	78.9	-2.5	16.8	14.8	2.0	91.8	92.6	-0.8
	土地利用による魅力的な拠点づくり	57.1	59.7	-2.6	34.1	31.7	2.4	86.6	87.4	-0.8
	快適な生活環境の整備	81.0	79.6	1.4	16.2	17.6	-1.4	96.6	96.6	0.0
	交通環境の整備	81.6	83.8	-2.2	15.6	13.5	2.1	96.7	96.9	-0.2
都市、道路・交通 平均値		74.0	75.5	-1.5	20.7	19.4	1.3	92.9	93.4	-0.5
産業、 労働	地域経済の活性化	66.0	68.7	-2.7	29.2	26.7	2.5	93.2	93.7	-0.5
	観光の振興	68.7	72.9	-4.2	21.5	17.2	4.3	87.5	88.0	-0.5
	都市農業や林業の振興	66.9	68.7	-1.8	27.7	26.4	1.3	92.5	93.3	-0.8
	就労・雇用環境の改善	69.9	73.0	-3.1	26.8	23.8	3.0	95.5	95.8	-0.3
産業、労働 平均値		67.9	70.8	-2.9	26.3	23.5	2.8	92.2	92.7	-0.5
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	61.3	62.3	-1.0	26.2	24.1	2.1	83.1	82.0	1.1
	市民協働による行政運営	70.5	74.0	-3.5	24.0	21.3	2.7	92.7	94.0	-1.3
	積極的な情報公開	71.1	73.2	-2.1	24.6	22.5	2.1	94.3	94.5	-0.2
	効率的な行財政運営	72.7	71.1	1.6	23.6	24.8	-1.2	95.2	94.6	0.6
	都市間の連携	64.0	63.9	0.1	26.6	26.9	-0.3	87.1	87.4	-0.3
行政経営 平均値		67.9	68.9	-1.0	25.0	23.9	1.1	90.5	90.5	0.0
全項目平均値		74.5	76.5	-2.0	20.4	18.6	1.8	93.4	93.7	-0.3

図表 22 重要度（継続調査の前年度との比較）（n=379）

分野	項目	令和元年度 重要度(%)	平成30年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位 ^{※1}
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	78.3	82.7	-4.4	25
	高齢者の生活環境づくり	79.9	84.6	-4.7	27
	障がい者の生活環境づくり	76.5	80.0	-3.5	17
	地域医療環境の充実	89.7	91.6	-1.9	11
	予防医療の観点からの健康づくり	83.4	92.6	-9.2	37
子育て、福祉、保健・医療 平均値		81.6	86.3	-4.7	⑥
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	74.1	79.2	-5.1	30
	多文化共生社会・平和な社会の実現	63.6	63.0	0.6	5
	人権尊重のまちづくりの推進	77.6	81.7	-4.1	21
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	81.8	86.2	-4.4	25
	安心して安全に暮らせるまちづくり	87.6	89.7	-2.1	13
	災害に強いまちづくり	87.3	90.5	-3.2	16
	消防・救急体制の充実	89.2	91.5	-2.3	14
市民生活、安心・安全、防災 平均値		80.2	83.1	-2.9	④
文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	79.2	84.2	-5.0	28
	社会教育の充実	74.9	79.9	-5.0	28
	青少年の健全育成の推進	73.4	82.4	-9.0	36
	生涯学習活動の推進	70.2	75.7	-5.5	31
	文化芸術活動の推進	66.0	73.2	-7.2	35
	スポーツ活動環境の充実	77.6	81.7	-4.1	21
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		73.6	79.5	-5.9	⑦
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	79.4	83.1	-3.7	19
	資源とごみの分別の取組	88.2	94.4	-6.2	33
	自然環境の保全と活用	78.9	85.5	-6.6	34
	公園など緑豊かな生活環境の整備	81.8	85.9	-4.1	21
	環境美化の推進	85.2	88.7	-3.5	17
河川に親しむ環境の整備	79.7	83.4	-3.7	19	
環境、河川 平均値		82.2	86.8	-4.6	⑤
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	78.6	84.5	-5.9	32
	土地利用による魅力的な拠点づくり	64.9	67.6	-2.7	15
	快適な生活環境の整備	82.6	83.1	-0.5	6
	交通環境の整備	84.5	85.2	-0.7	7
都市、道路・交通 平均値		77.7	80.1	-2.4	③
産業、労働	地域経済の活性化	71.7	69.8	1.9	3
	観光の振興	73.1	74.3	-1.2	9
	都市農業や林業の振興	72.3	73.3	-1.0	8
	就労・雇用環境の改善	73.6	77.8	-4.2	24
産業、労働 平均値		72.7	73.8	-1.1	②
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	66.2	68.0	-1.8	10
	市民協働による行政運営	73.3	75.3	-2.0	12
	積極的な情報公開	77.4	75.0	2.4	1
	効率的な行財政運営	78.9	76.7	2.2	2
	都市間の連携	69.2	67.9	1.3	4
行政経営 平均値		73.0	72.6	0.4	①
全項目平均値		77.6	80.8	-3.2	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

ウ 37項目のスコア化による分類の比較（図表 23）

- 満足度と重要度の平均値をそれぞれ前年度調査と比較すると、満足度（ -0.061 ）、重要度（ -0.023 ）ともに低下した。なお、項目別にみると、満足度については37項目中33項目、重要度については37項目中33項目の数値が低下した。
- 前年度調査でB分類になっていた「学校教育の充実」は、満足度（ $+0.019$ ）が上昇し、重要度（ -0.005 ）が低下したが、A分類に移動した。
- 前年度調査でD分類になっていた「文化芸術活動の推進」は、満足度（ $+0.009$ ）、重要度（ $+0.019$ ）ともに上昇し、C分類に移動した。
- 前年度調査でA分類になっていた「安心して安全に暮らせるまちづくり」が、満足度（ -0.135 ）、重要度（ -0.001 ）ともに低下し、B分類に移動した。
- 前年度調査でB分類になっていた「中心市街地の活性化」が、満足度（ -0.089 ）、重要度（ -0.095 ）ともに低下し、D分類に移動した。

エ 37項目のスコア化による分類及びニーズ得点から見た今後の施策の方向性（図表 16-1 及び 23）

- A分類 10項目のうち、満足度の上昇に伴いB分類から移動した「学校教育の充実」については、ニーズ得点も37項目中7番目と高いため、引き続き、市民ニーズに適した施策を展開していく必要がある。また、残りの9項目については、前年度調査においてもAに分類されており、市民ニーズが高い項目として、引き続き、重点的に取り組んでいく必要がある。
- B分類8項目のうち、満足度の低下に伴いA分類から移動した「安心して安全に暮らせるまちづくり」については、ニーズ得点が37項目中1番目に高いことから、満足度の向上に向け取組の強化を図る必要がある。また、「高齢者の生活環境づくり」「障がい者の生活環境づくり」「地域医療環境の充実」についても、ニーズ得点が高い項目であることから、満足度の向上につながる効果的な施策を推進する必要がある。
- D分類 14項目のうち、満足度及び重要度の低下に伴いB分類から移動した「中心市街地の活性化」については、低下した要因の把握・分析を行い、より一層重点的に取り組む必要がある。

図表 23 各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

令和元年度

分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.660	1.412
	地域医療環境の充実	地域医療	0.688	1.626
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.809	1.402
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.637	1.600
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.947	1.623
	学校教育の充実	B → A 学校教育	0.606	1.410
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	0.915	1.561
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.608	1.231
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.776	1.228
	環境美化の推進	環境美化	0.706	1.404
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.390	1.395
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.399	1.304
	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重	0.409	1.207
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.533	1.322
	安心して安全に暮らせるまちづくり	A → B 安心・安全	0.546	1.580
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.482	1.268
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.491	1.316
交通環境の整備	交通環境	0.458	1.329	
C 満足度：特に高い 重要度：高い	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.562	0.811
	文化芸術活動の推進	D → C 文化芸術活動	0.569	0.701
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.759	0.988
	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.589	1.116
	市民協働による行政運営	市民協働	0.620	1.046
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.491	0.987
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.357	0.712
	社会教育の充実	社会教育	0.531	1.013
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.445	1.048
	中心市街地の活性化	B → D 中心市街地活性化	0.191	1.172
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.284	0.764
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.448	0.991
	観光の振興	観光振興	0.508	0.898
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.468	0.944
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.351	1.117
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.479	0.734
	積極的な情報公開	情報公開	0.484	1.139
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.516	1.149
都市間の連携	都市間連携	0.535	0.828	
平均値			0.547	1.172
(参考) 前年度調査平均値			0.608	1.195

(注1) 項目の網かけは、平成30年度と令和元年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

平成30年度

分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.720	1.459
	地域医療環境の充実	地域医療	0.825	1.679
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.859	1.420
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.681	1.581
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.626	1.638
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.973	1.648
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	1.045	1.589
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.640	1.246
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.822	1.243
	環境美化の推進	環境美化	0.843	1.436
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.536	1.449
	人権尊重のまちづくりの推進 D→B	人権尊重	0.433	1.217
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.473	1.319
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.601	1.361
	学校教育の充実 A→B	学校教育	0.587	1.415
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.551	1.245
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.280	1.267
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.522	1.301
C 満足度：特に高い 重要度：高い	交通環境の整備	交通環境	0.544	1.371
	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.635	0.856
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.775	0.979
	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.681	1.149
	市民協働による行政運営	市民協働	0.719	1.117
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.578	1.047
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.400	0.671
	社会教育の充実 C→D	社会教育	0.602	1.036
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.526	1.088
	文化芸術活動の推進 C→D	文化芸術活動	0.560	0.682
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.322	0.811
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.497	1.027
	観光の振興	観光振興	0.553	0.967
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.506	0.950
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.413	1.169
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.543	0.744
	積極的な情報公開	情報公開	0.584	1.143
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.543	1.081
	都市間の連携	都市間連携	0.515	0.827
平均値			0.608	1.195
(参考) 前年度調査平均値			0.543	1.142

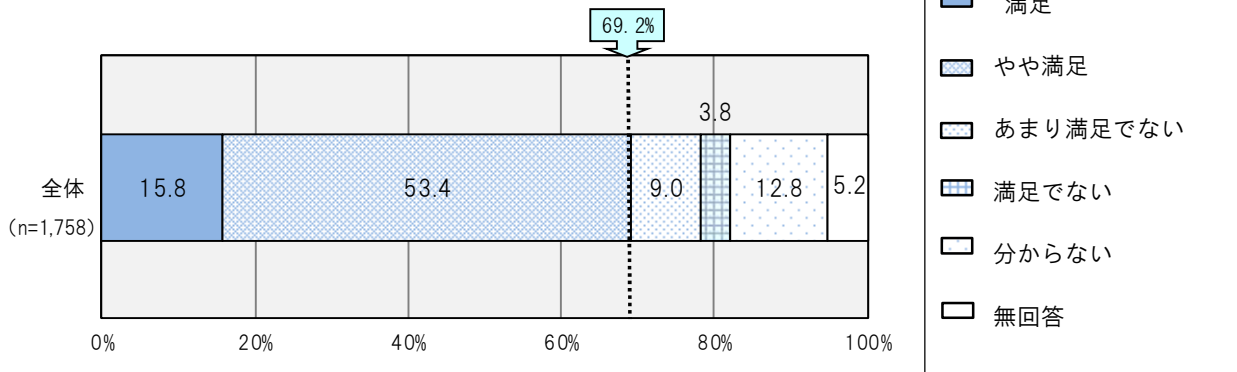
(注1) 項目の網かけは、平成29年度と平成30年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

(6) 総合満足度 (図表 24-1)

- 市の取組全般に対する満足度を総合的に判断するための総合満足度について調査した。
- 総合満足度については、「満足」(15.8%)、「やや満足」(53.4%)の合計が69.2%という結果となり、前年度調査の72.3%と比較して、3.1ポイント低下した。
- 「分からない」「無回答」の割合については、平成27年度以降上昇が続いてきた中で(平成27年度16.9%、平成28年度17.3%、平成29年度21.0%)、前年度調査では16.8%と低下したが、今年度調査では「分からない」(12.8%)、「無回答」(5.2%)の合計が18.0%となり、前年度と比較して1.2ポイント上昇した。
- 「分からない」、「無回答」を除いた総合満足度は84.4%という結果となり、前年度調査の86.9%から2.5ポイント低下した。【32頁参照】

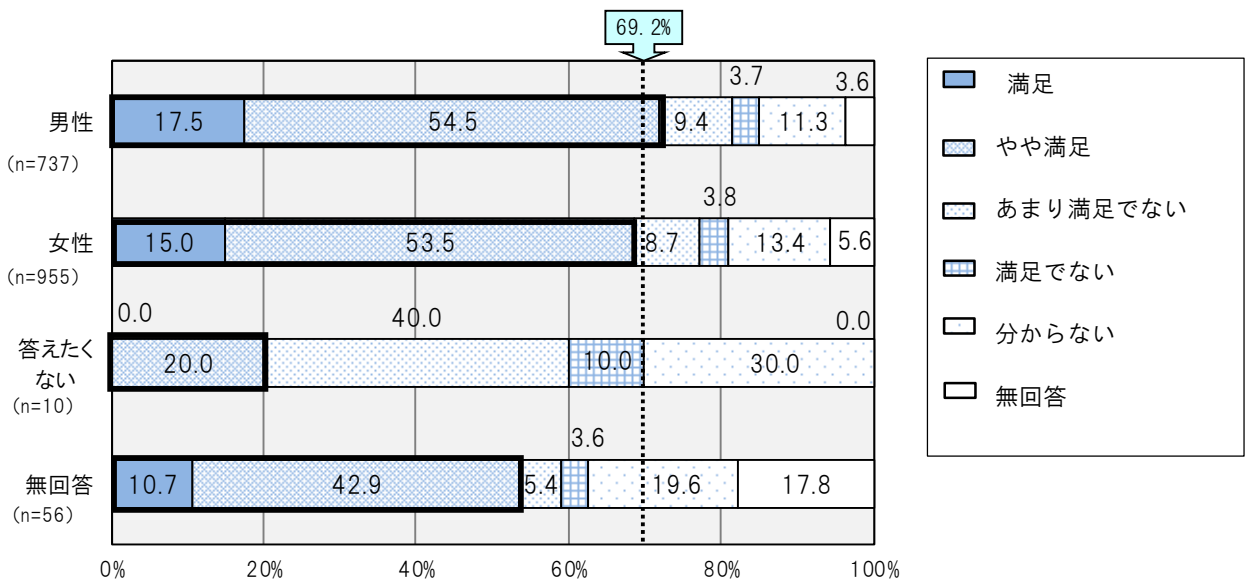
図表 24-1 総合満足度



ア 男女別に見た総合満足度 (図表 24-2)

男女別に「満足」「やや満足」の合計をみると、男性は全体の結果(69.2%)と比べてやや高く、女性はやや低い結果となった。また男性の方が女性と比較して3.5ポイント高い結果となった。

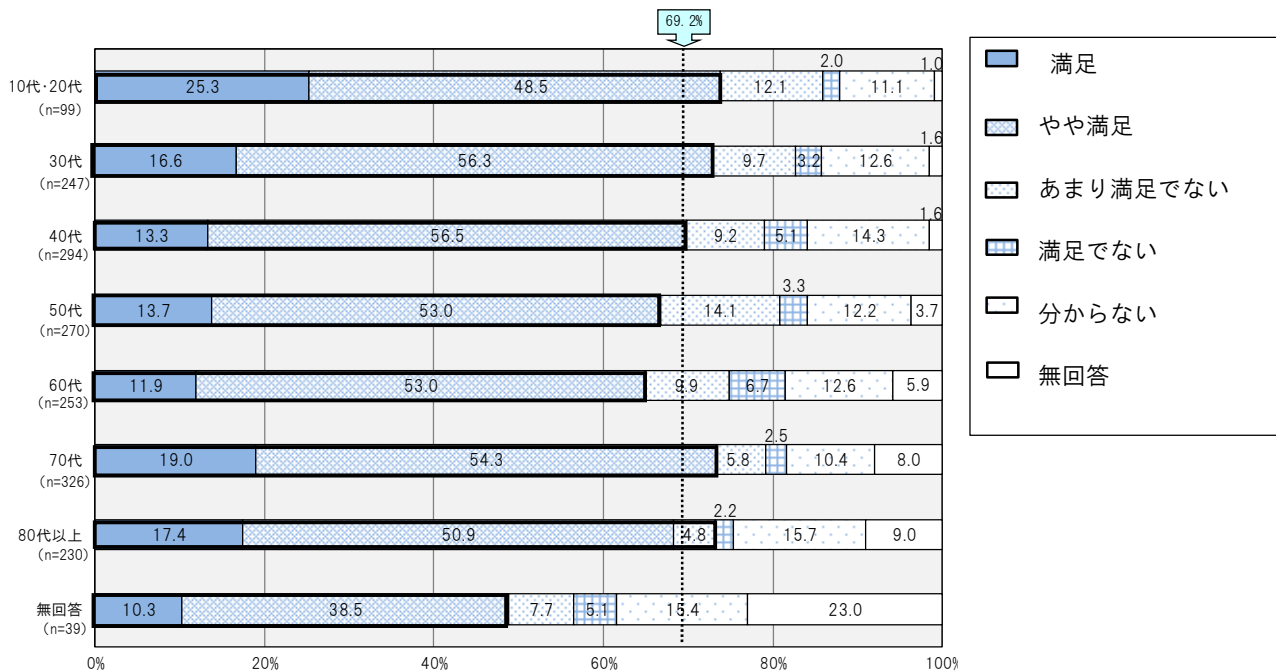
図表 24-2 総合満足度 (男女別)



イ 年代別に見た総合満足度（図表 24-3）

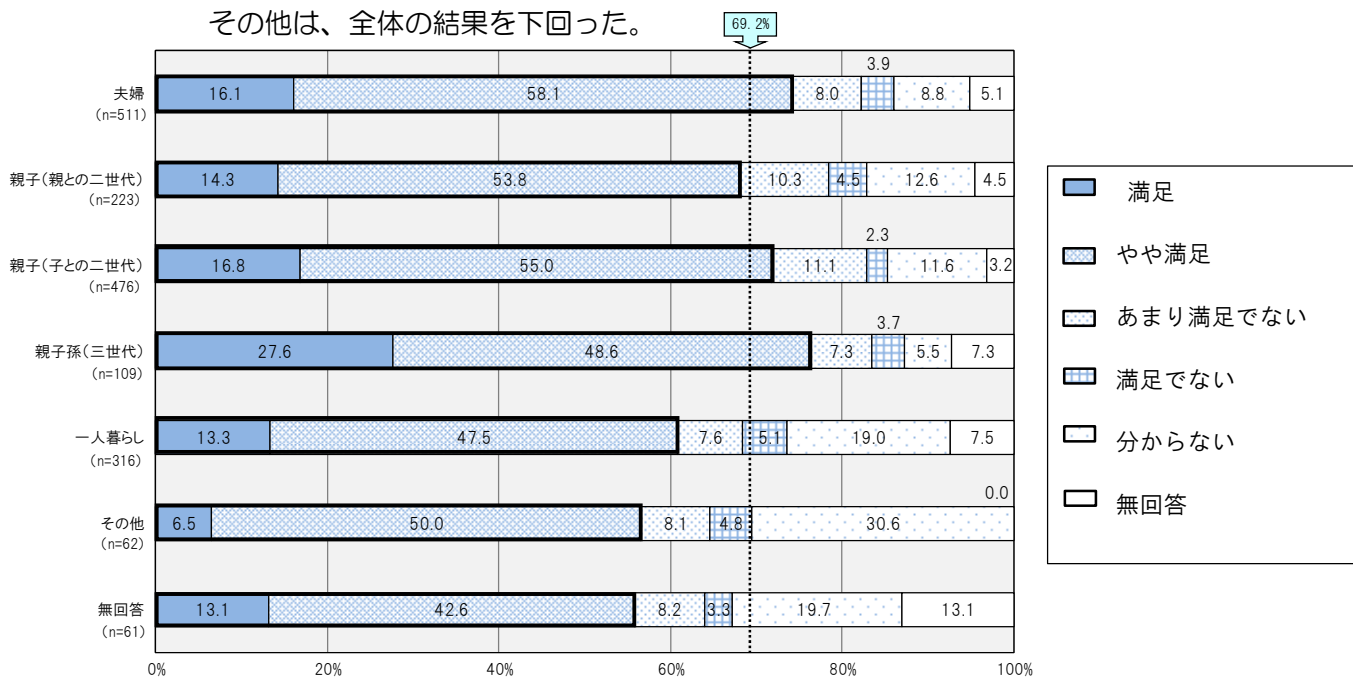
年代別に「満足」「やや満足」の合計をみると、10代・20代が最も高く、次いで70代、30代が高い結果であった。また、40代及び80代以上は全体の結果（69.2%）とほぼ同様の結果であったが、50代及び60代は全体の結果を下回った。

図表 24-3 総合満足度（年代別）



ウ 家族構成別に見た総合満足度（図表 24-4）

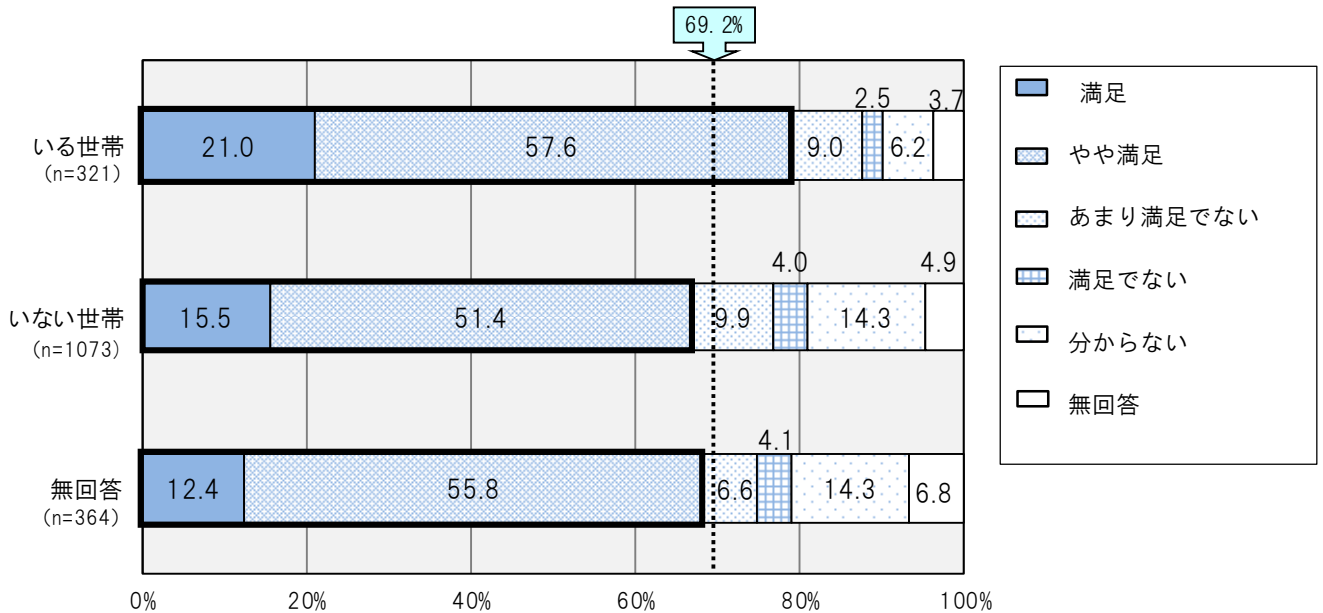
家族構成別に「満足」「やや満足」の合計をみると、夫婦、親子（子との二世世代）、親子孫（三世世代）は、全体の結果（69.2%）を上回り、親子（親との二世世代）、一人暮らし、その他は、全体の結果を下回った。



(ア) 中学生以下の子どもがいる世帯 (図表 24-5)

中学生以下の子どもが「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」「やや満足」の合計を見ると、中学生以下の子どもが「いる世帯」の方が満足度は高く、全体の結果を9.4ポイント上回り、「いない世帯」は2.3ポイント下回った。

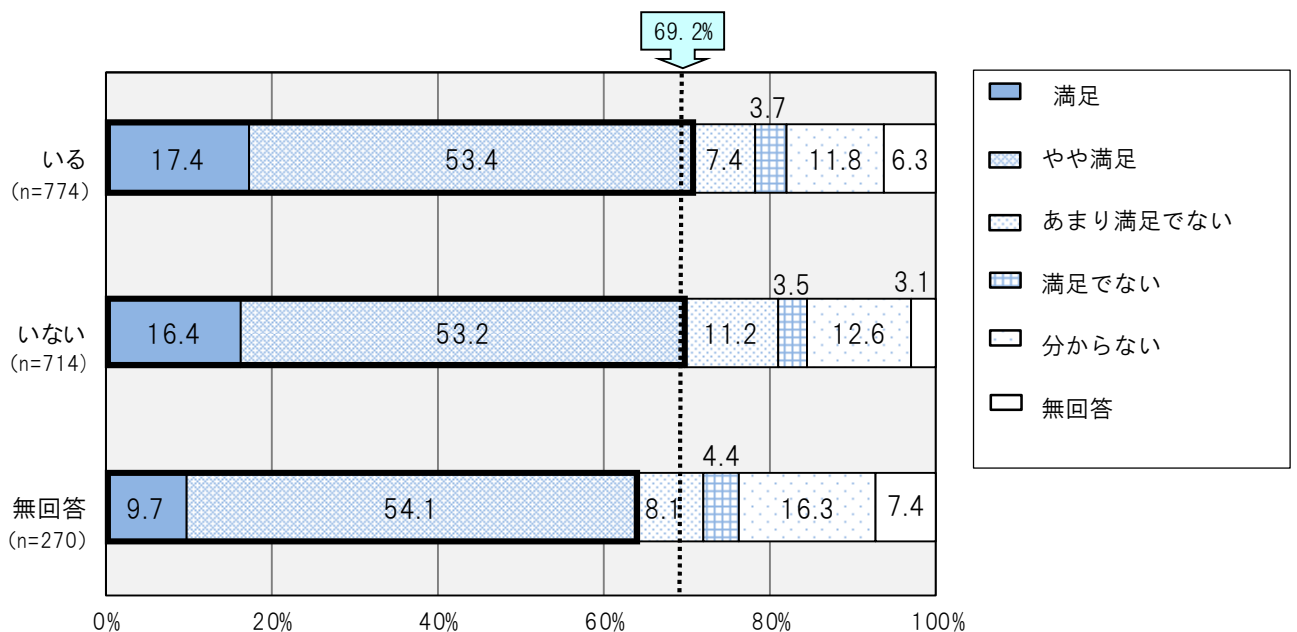
図表 24-5 総合満足度 (中学生以下の子どもがいる世帯)



(イ) 65歳以上の方がいる世帯 (図表 24-6)

65歳以上の方が「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」「やや満足」の合計を見ると、65歳以上の方が「いる世帯」の方が満足度は高く、全体の結果を1.6ポイント上回り、「いない世帯」は全体の結果とほぼ同様の結果であった。

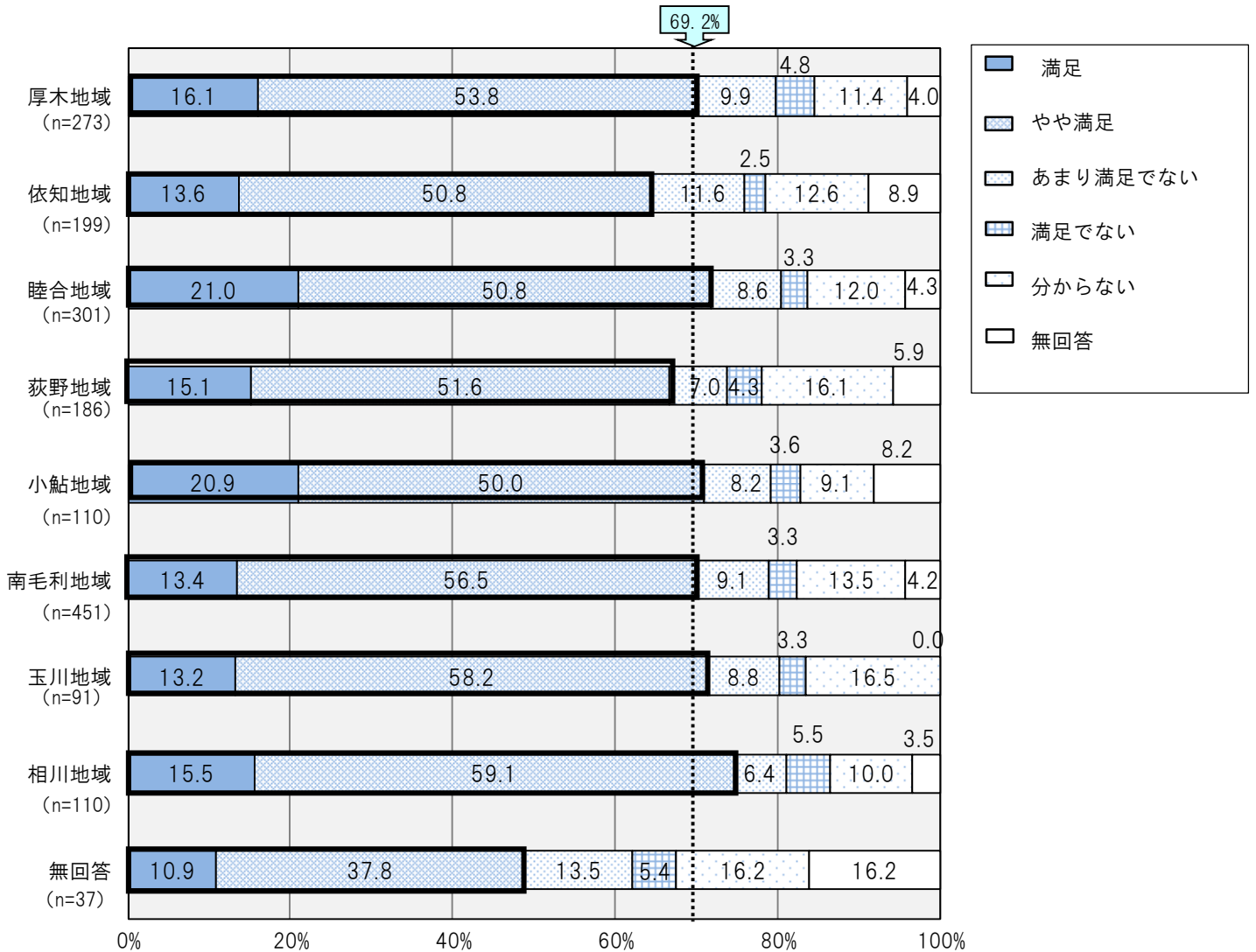
図表 24-6 総合満足度 (65歳以上の方がいる世帯)



エ 地域別に見た総合満足度（図表 24-7）

地域別に「満足」「やや満足」の合計をみると、「睦合地域」「小鮎地域」「玉川地域」「相川地域」は、全体の結果（69.2%）を上回り、「依知地域」「荻野地域」は、全体の結果を下回り、「厚木地域」「南毛利地域」は、全体の結果とほぼ同様であった。

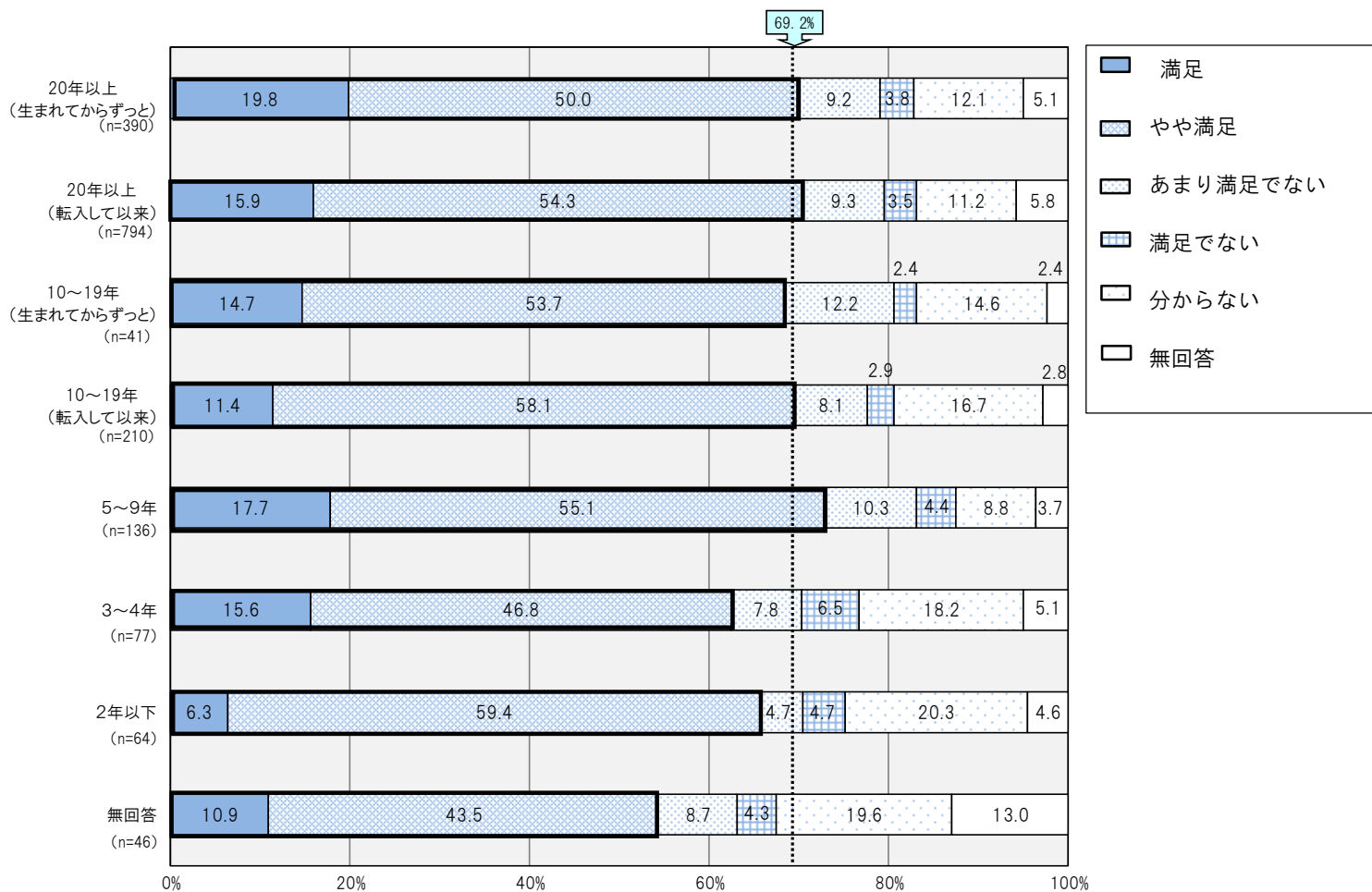
図表 24-7 総合満足度（地域別）



才 居住年数別に見た総合満足度（図表 24-8）

居住年数別に「満足」「やや満足」の合計をみると、「20年以上（生まれてからずっと）」「20年以上（転入して以来）」「5～9年」は、全体の結果（69.2%）を上回り、「3～4年」「2年以下」は全体の結果を下回り、「10～19年（生まれてからずっと）」「10～19年（転入して以来）」は、全体の結果とほぼ同様であった。

図表 24-8 総合満足度（居住年数別）



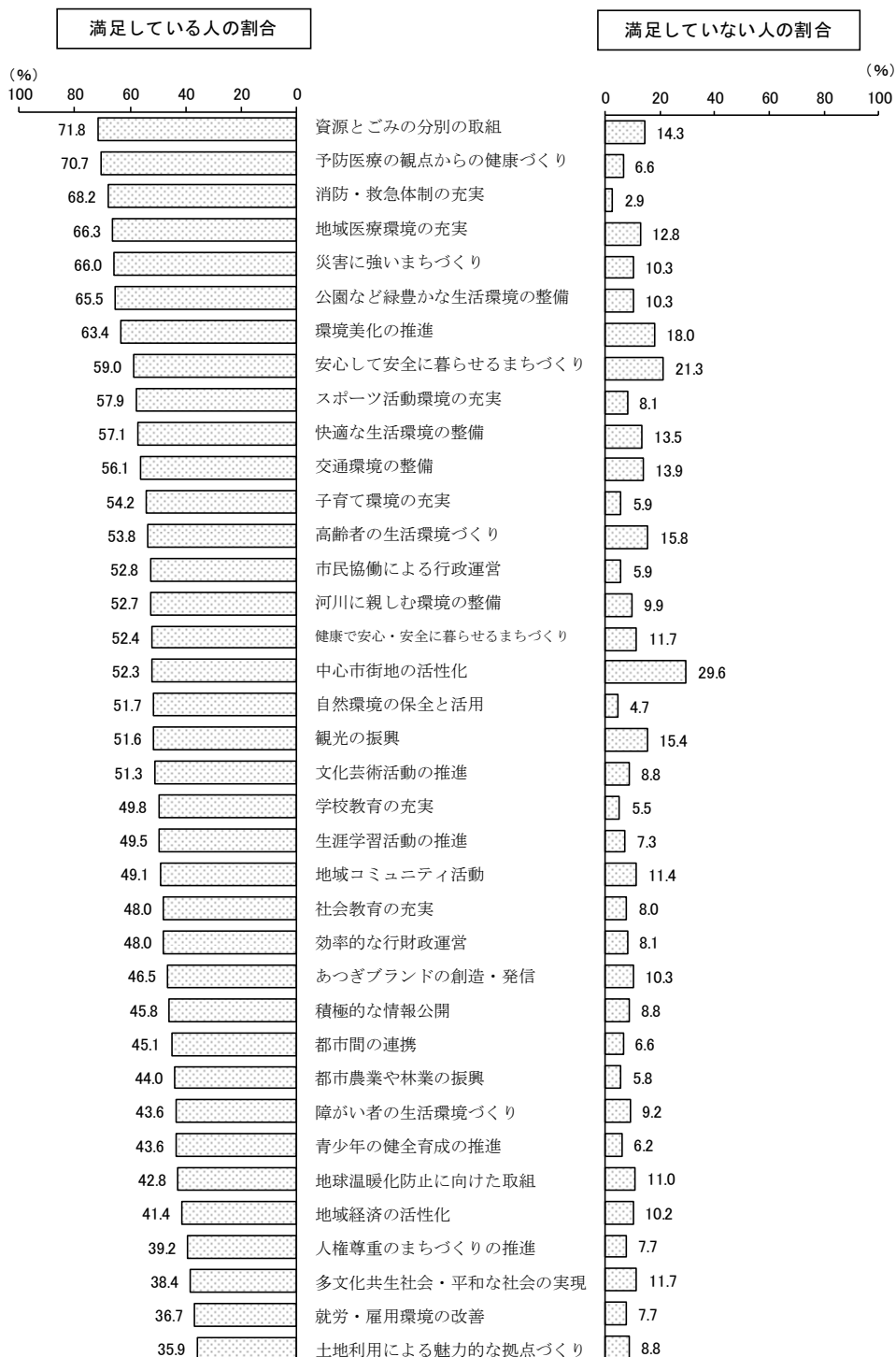
(7) 地域別に見た満足度と重要度

ア 厚木地域（厚木北・厚木南）

(ア) 満足度（図表 25-1）

- ・厚木地域では、本調査の満足度と比較し、「災害に強いまちづくり」(+4.1 ポイント)、「中心市街地の活性化」(+2.8 ポイント)、「予防医療の観点からの健康づくり」(+2.3 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「環境美化の推進」(-5.9 ポイント)、「資源とごみの分別の取組」(-4.0 ポイント)となっている。

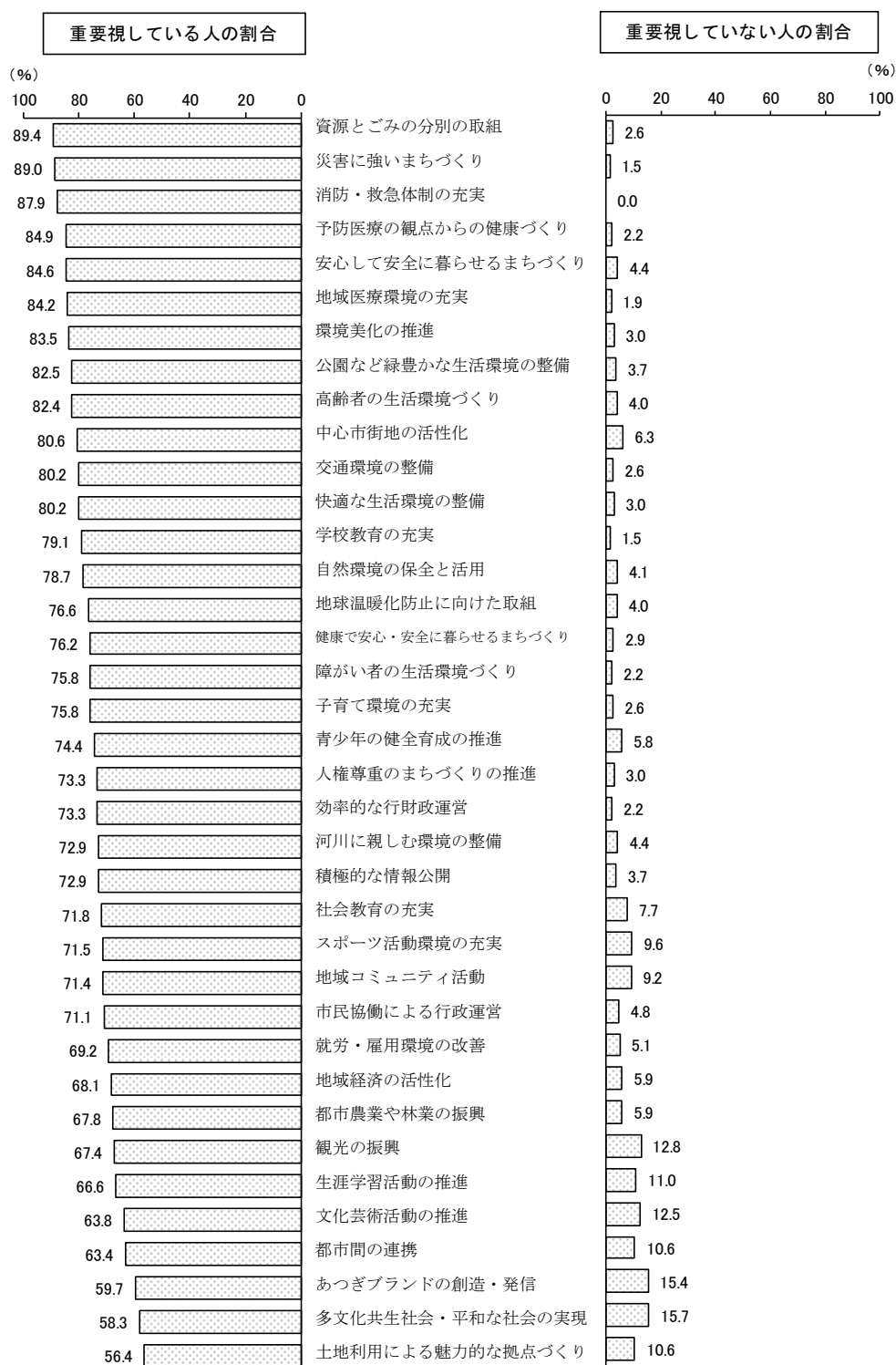
図表 25-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【厚木地域】（n=273）



(イ) 重要度 (図表 25-2)

- ・厚木地域では、本調査の重要度と比較し、「青少年の健全育成の推進」(+4.2 ポイント)、「中心市街地の活性化」(+4.2 ポイント)、「文化芸術活動の推進」(+2.8 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」(-3.2 ポイント)、「安心して安全に暮らせるまちづくり」(-3.0 ポイント)、「河川に親しむ環境の整備」(-3.0 ポイント)となっている。

図表 25-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【厚木地域】(n=273)

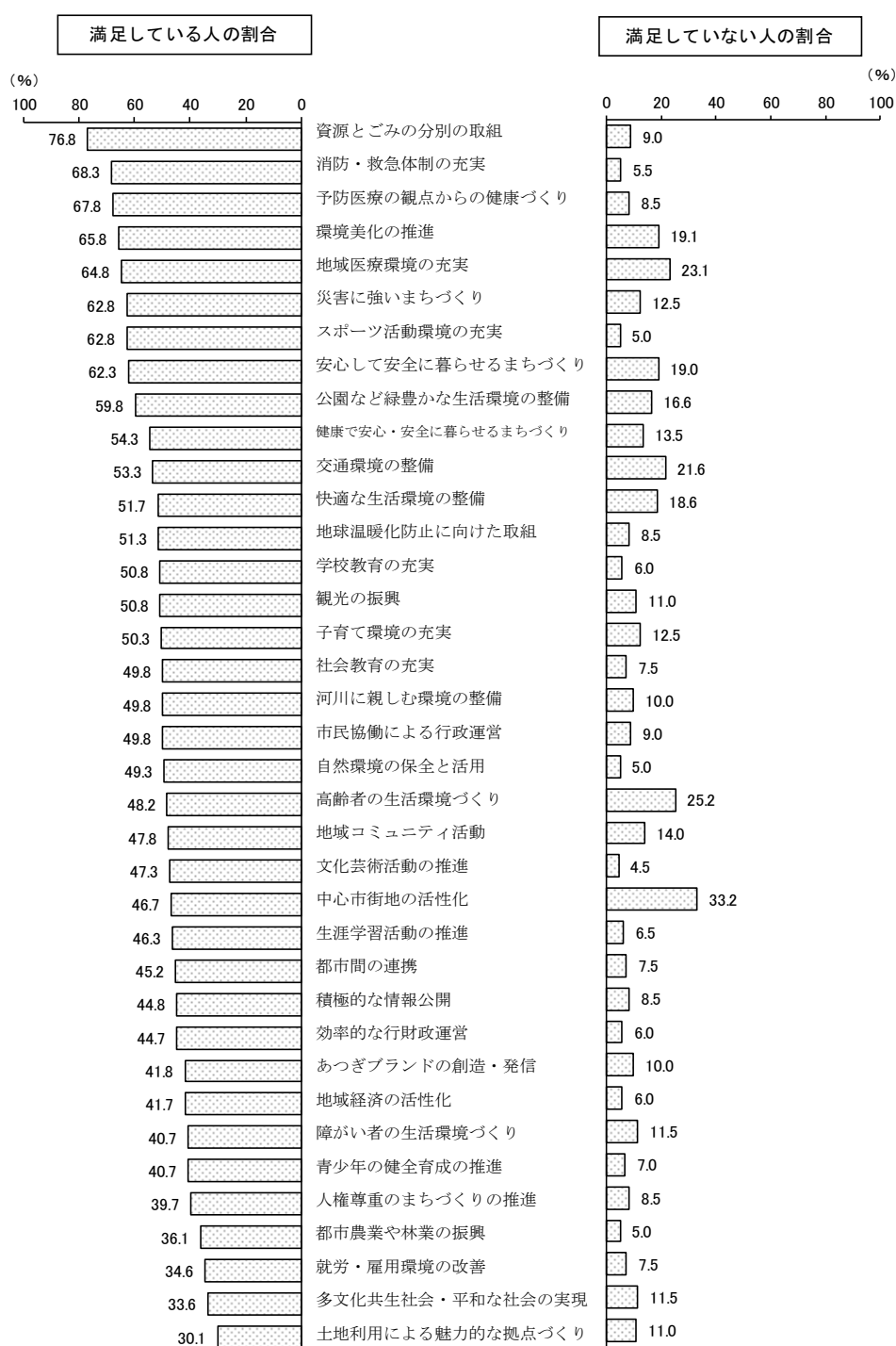


イ 依知地域（依知北・依知南）

(ア) 満足度（図表 26-1）

- ・依知地域では、本調査の満足度と比較し、「地球温暖化防止に向けた取組」（+4.6 ポイント）、「スポーツ活動環境の充実」（+1.5 ポイント）、「資源とごみの分別の取組」（+1.0 ポイント）の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「都市農業や林業の振興」（-7.7 ポイント）、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（-7.2 ポイント）、「河川に親しむ環境の整備」（-5.9 ポイント）となっている。

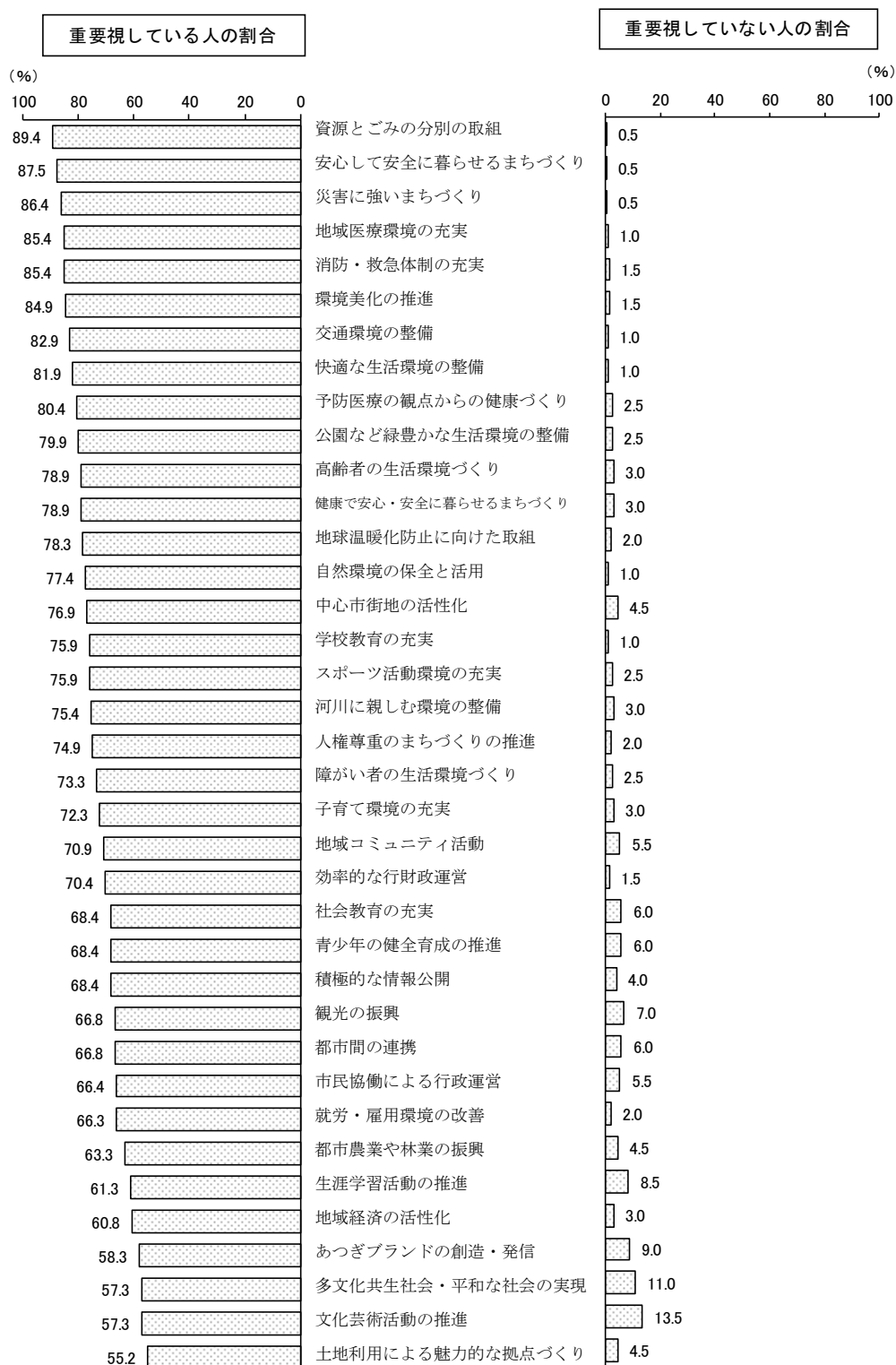
図表 26-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【依知地域】（n=199）



(イ) 重要度 (図表 26-2)

- ・ 依知地域では、本調査の重要度と比較し、「スポーツ活動環境の充実」(+3.3 ポイント)、「都市間の連携」(+2.8 ポイント)、「地球温暖化防止に向けた取組」(+1.4 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・ 本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「地域経済の活性化」(-5.2 ポイント)、「市民協働による行政運営」(-4.1 ポイント)、「文化芸術活動の推進」(-3.7 ポイント)となっている。

図表 26-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【依知地域】(n=199)

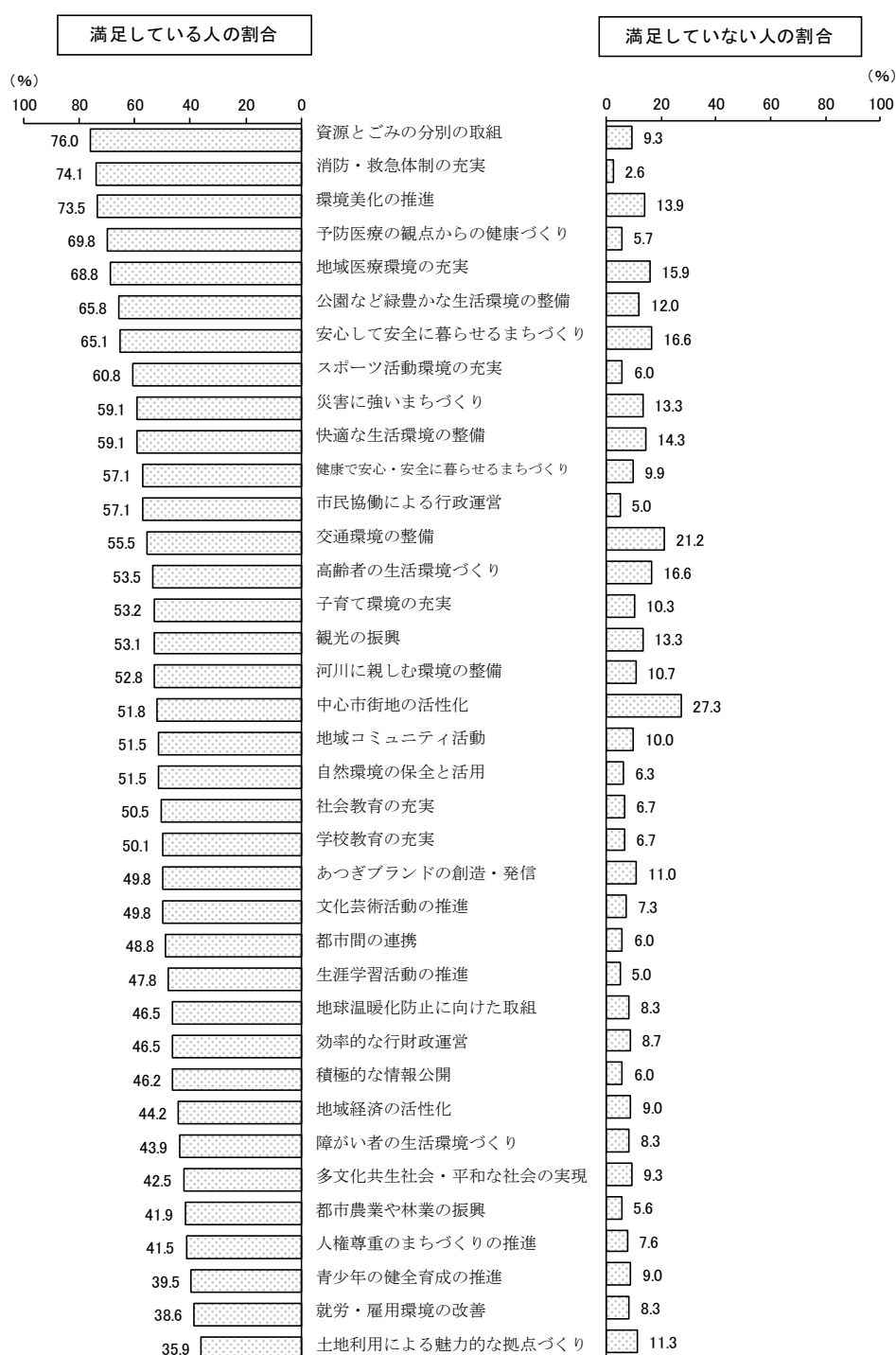


ウ 睦合地域（睦合北・睦合南・睦合西）

(ア) 満足度（図表 27-1）

- ・睦合地域では、本調査の満足度と比較し、「消防・救急体制の充実」（+5.0 ポイント）、「環境美化の推進」（+4.2 ポイント）、「多文化共生社会・平和な社会の実現」（+3.8 ポイント）の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「青少年の健全育成の推進」（-2.9 ポイント）、「河川に親しむ環境の整備」（-2.9 ポイント）、「災害に強いまちづくり」（-2.8 ポイント）となっている。

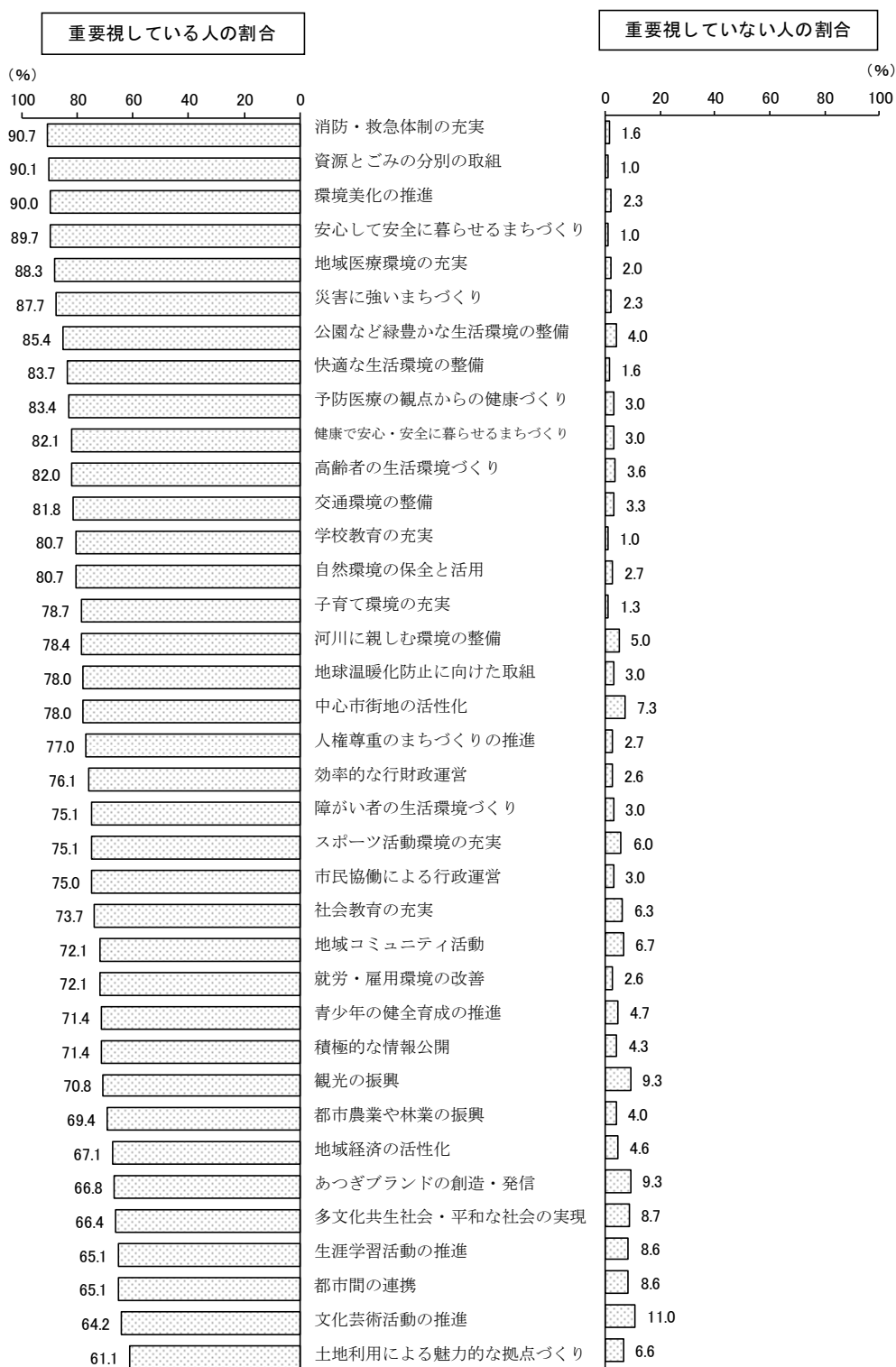
図表 27-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【睦合地域】（n=301）



(イ) 重要度 (図表 27-2)

- ・睦合地域では、本調査の重要度と比較し、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(+6.6ポイント)、「あつぎブランドの創造・発信」(+5.5ポイント)、「市民協働による行政運営」(+4.5ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、下回っている項目は、「障がい者の生活環境づくり」(-0.8ポイント)となっている。

図表 27-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【睦合地域】(n=301)

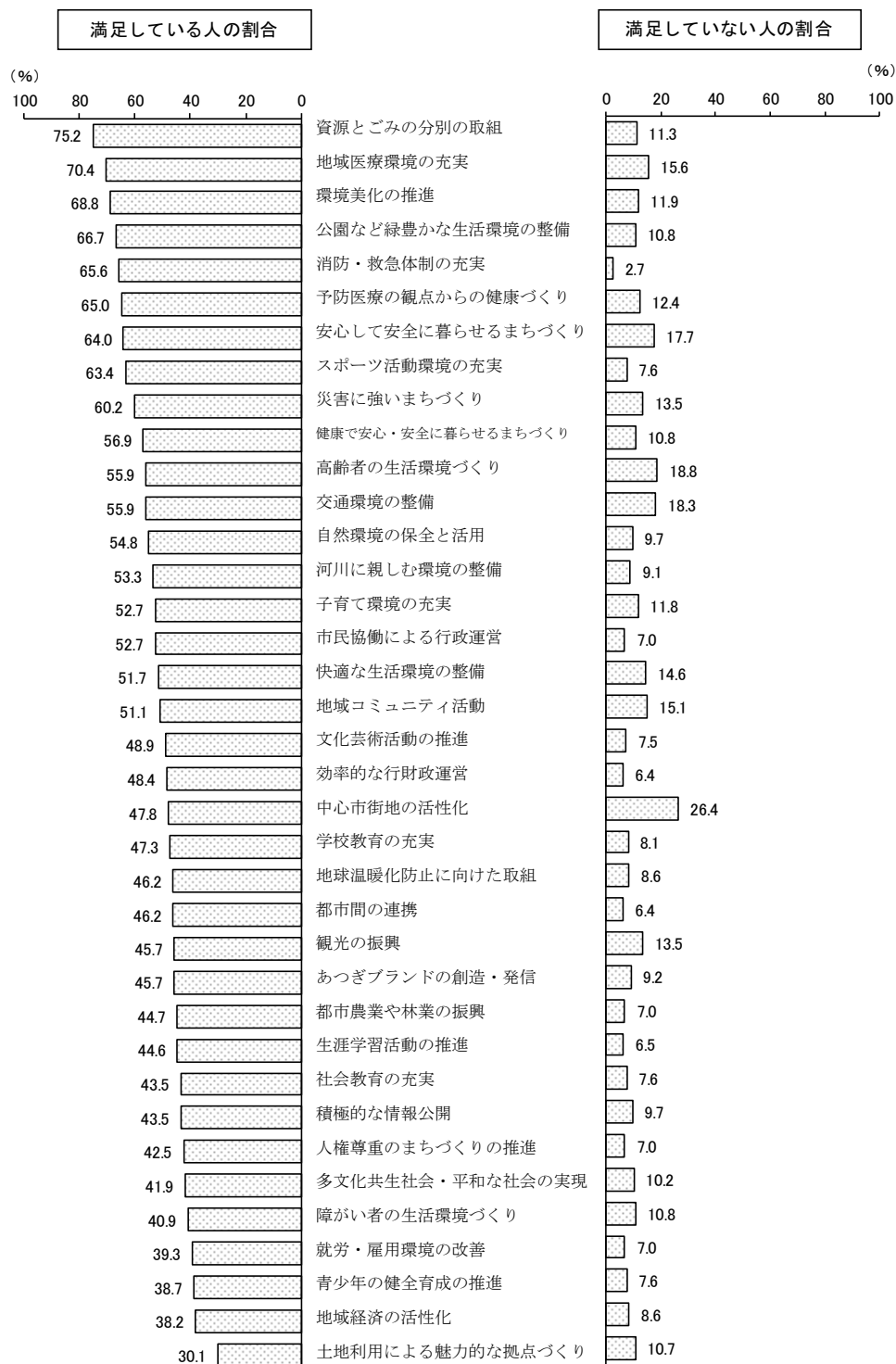


エ 荻野地域

(ア) 満足度 (図表 28-1)

- ・荻野地域では、本調査の満足度と比較し、「高齢者の生活環境づくり」(+3.6 ポイント)、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(+3.2 ポイント)、「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」(+2.5 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「観光の振興」(-6.1 ポイント)、「社会教育の充実」(-5.7 ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(-4.7 ポイント)となっている。

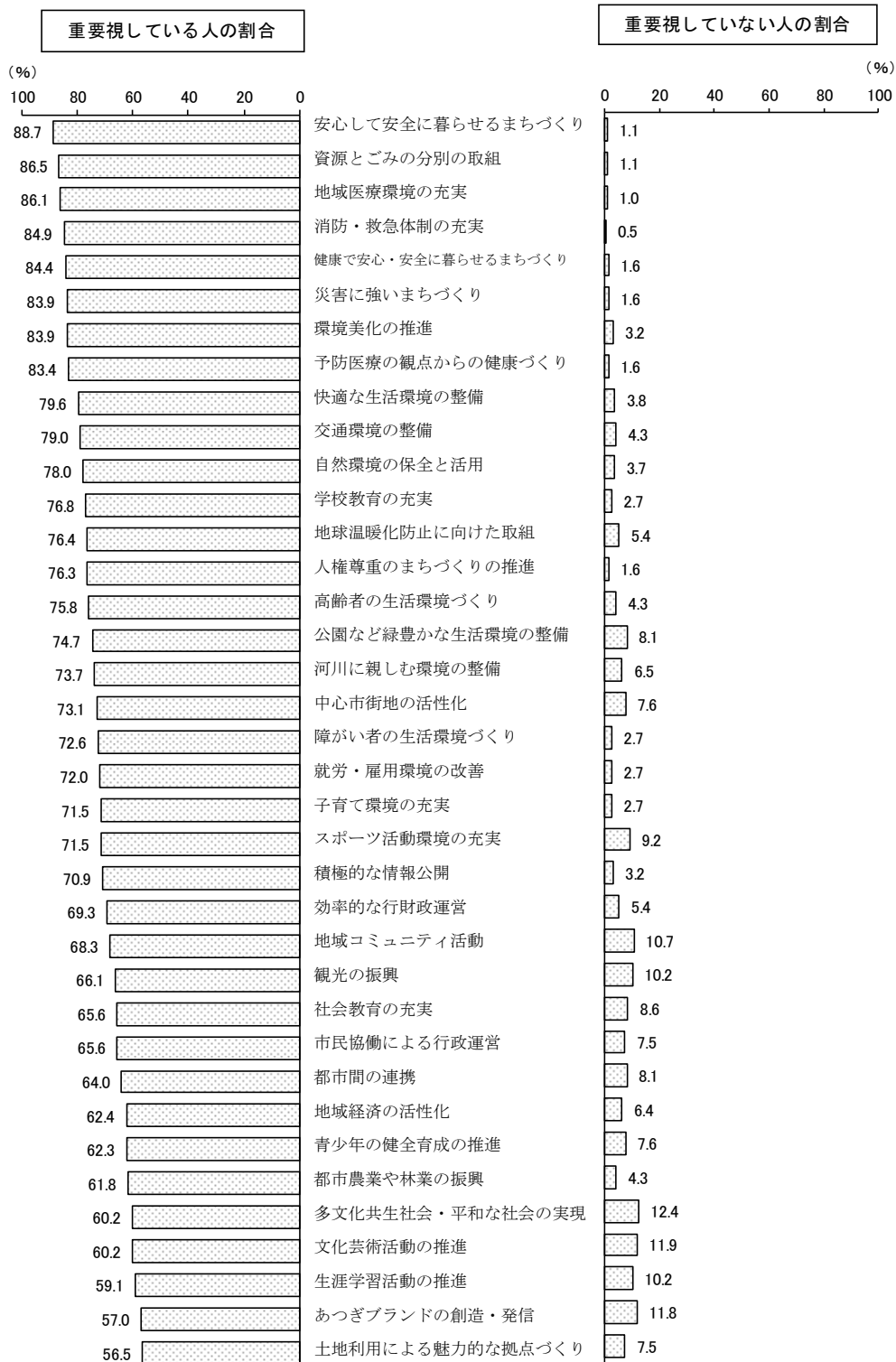
図表 28-1 満足度 (満足している人の割合が高い順)【荻野地域】(n=186)



(イ) 重要度 (図表 28-2)

- ・荻野地域では、本調査の重要度と比較し、「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」(+5.0 ポイント)、「人権尊重のまちづくりの推進」(+2.1 ポイント)、「就労・雇用環境の改善」(+2.1 ポイント)、の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「青少年の健全育成の推進」(-7.9 ポイント)、「公園など緑豊かな生活環境の整備」(-6.7 ポイント)、「社会教育の充実」(-5.5 ポイント)となっている。

図表 28-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【荻野地域】(n=186)

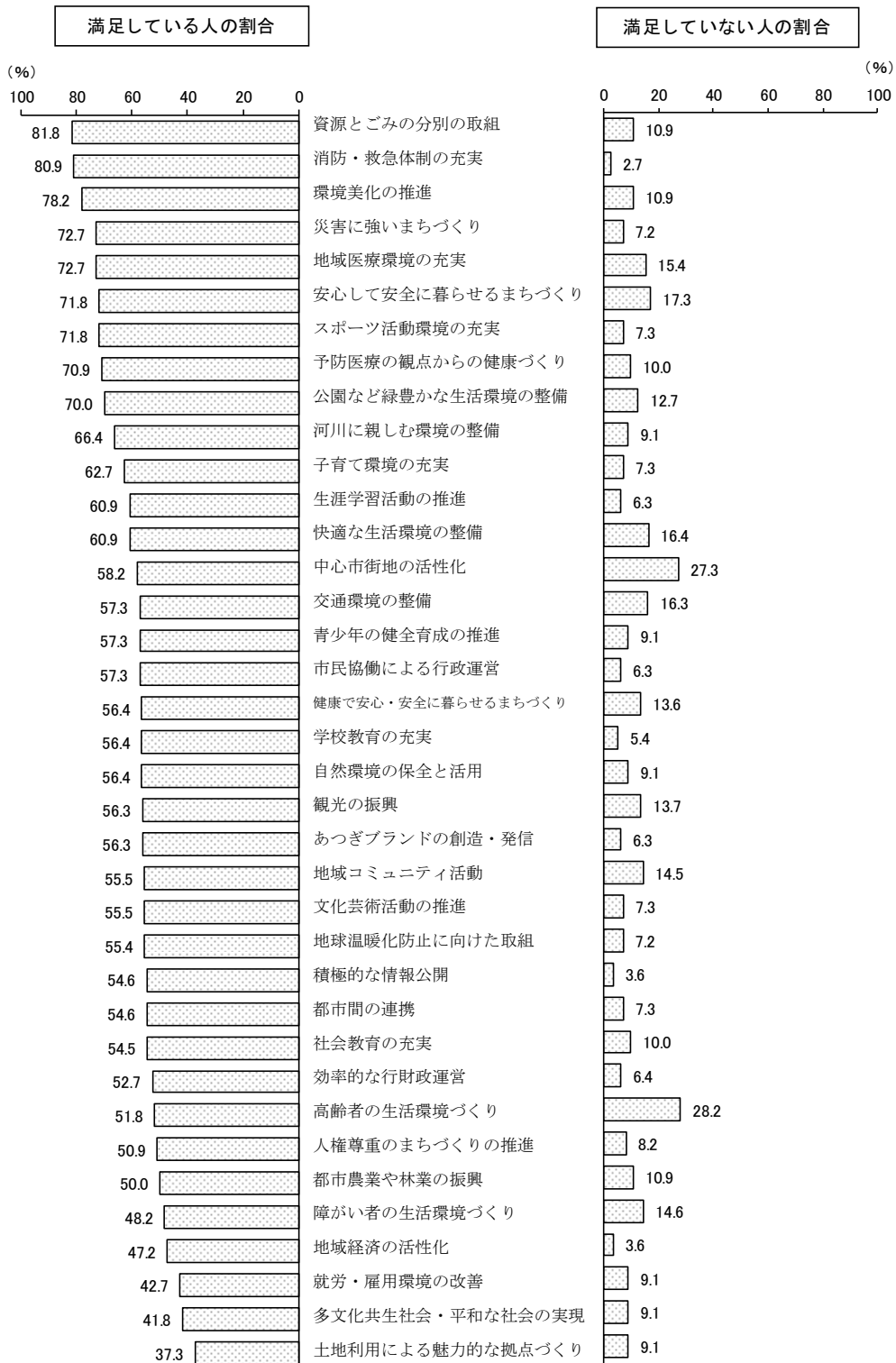


オ 小鮎地域

(ア) 満足度 (図表 29-1)

- ・小鮎地域では、本調査の満足度と比較し、「青少年の健全育成の推進」(+14.9 ポイント)、「生涯学習活動の推進」(+12.3 ポイント)、「消防・救急体制の充実」(+11.8 ポイント) の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、下回っている項目は、「高齢者の生活環境づくり」(-0.5 ポイント) となっている。

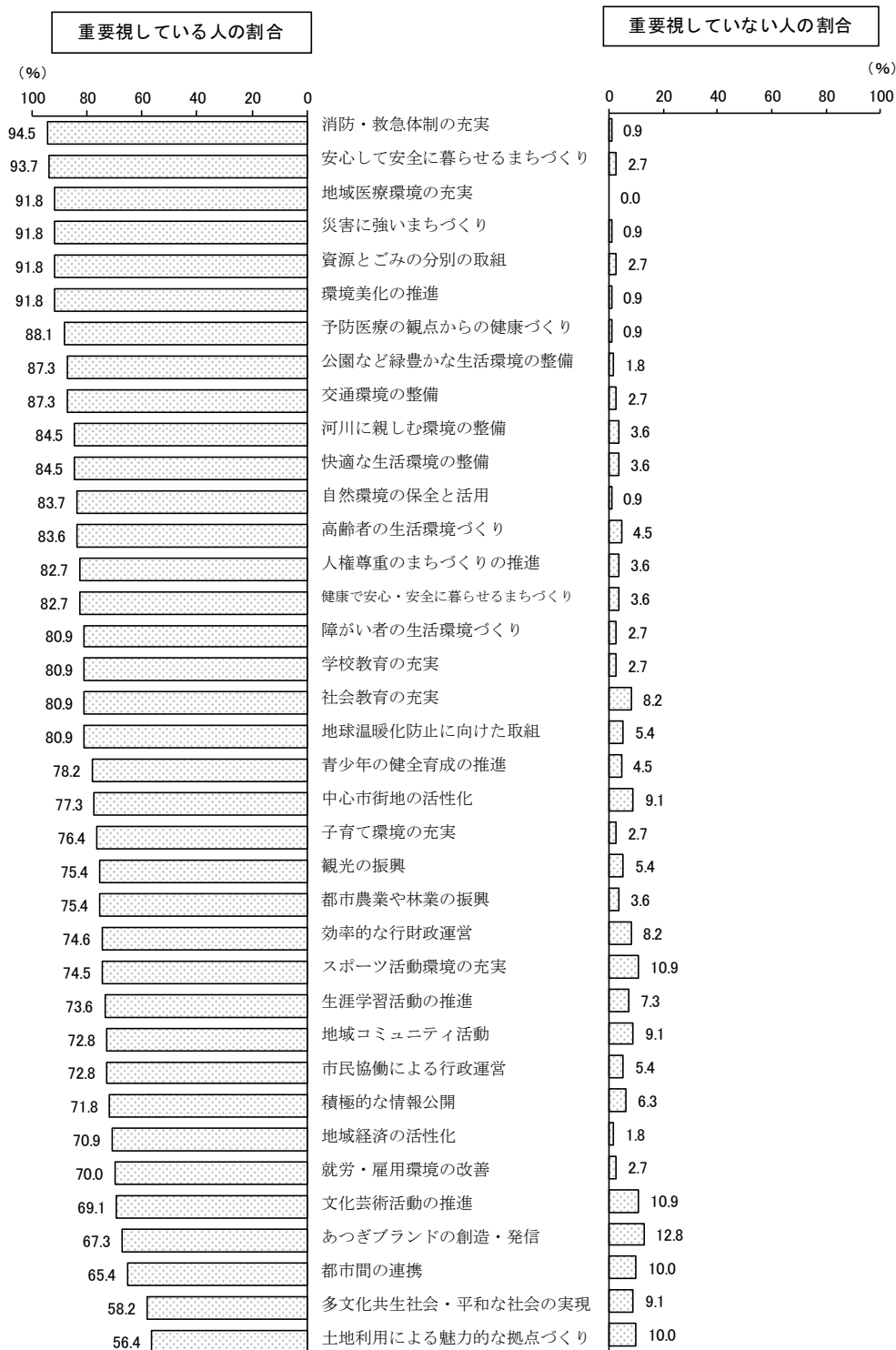
図表 29-1 満足度 (満足している人の割合が高い順) 【小鮎地域】 (n=110)



(イ) 重要度 (図表 29-2)

- ・小鮎地域では、本調査の重要度と比較し、「社会教育の充実」(+9.8ポイント)、「生涯学習活動の推進」(+9.2ポイント)、「河川に親しむ環境の整備」(+8.6ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、下回っている項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(-1.6ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(-0.7ポイント)となっている。

図表 29-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【小鮎地域】(n=110)

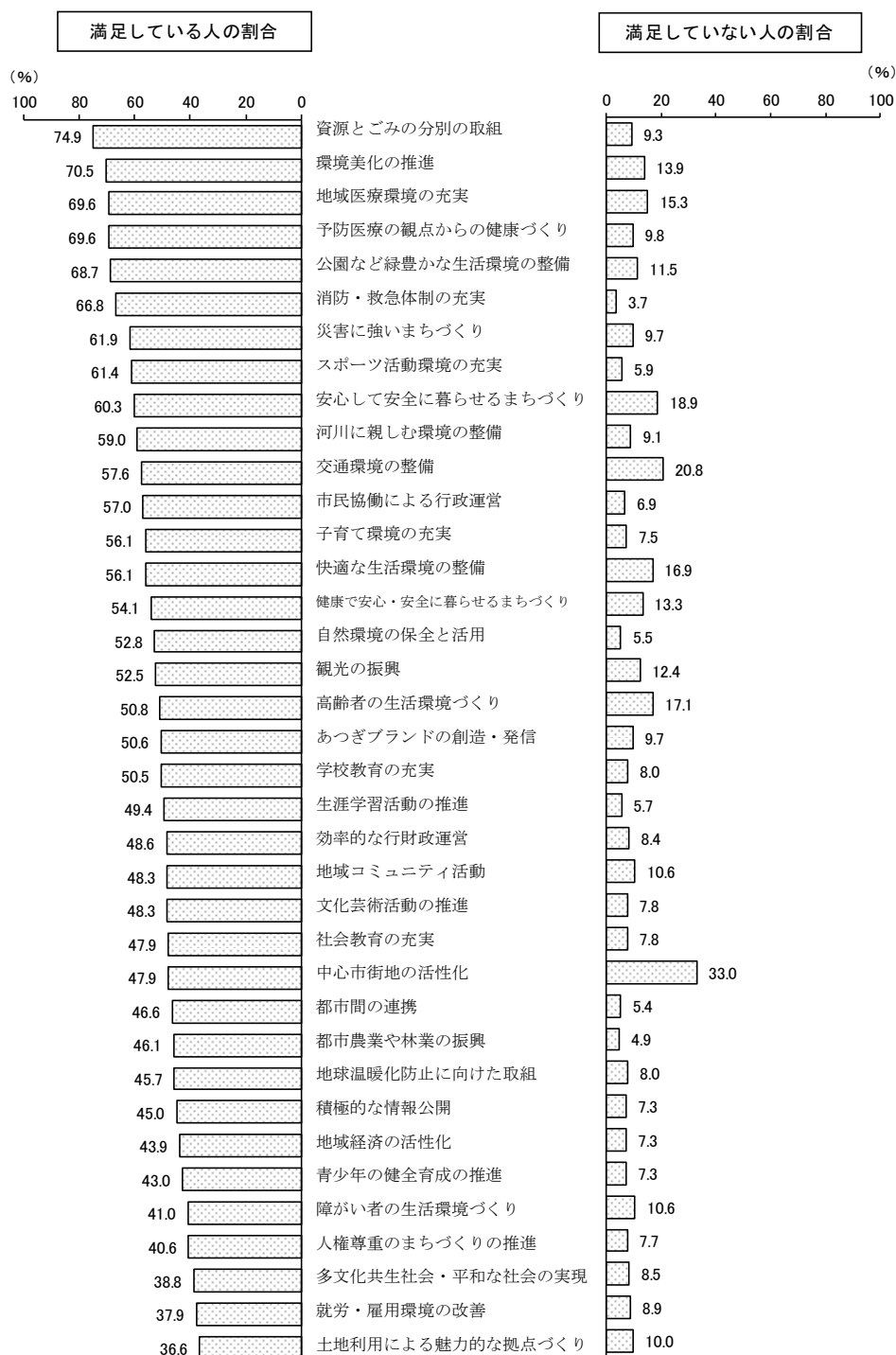


カ 南毛利地域（南毛利・緑ヶ丘・南毛利南）

（ア）満足度（図表 30-1）

- ・南毛利地域では、本調査の満足度と比較し、「河川に親しむ環境の整備」（+3.3 ポイント）、「あつぎブランドの創造・発信」（+3.3 ポイント）、「市民協働による行政運営」（+2.5 ポイント）の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「消防・救急体制の充実」（-2.3 ポイント）、「安心して安全に暮らせるまちづくり」（-1.9 ポイント）、「地域コミュニティ活動」（-1.6 ポイント）、「中心市街地の活性化」（-1.6 ポイント）となっている。

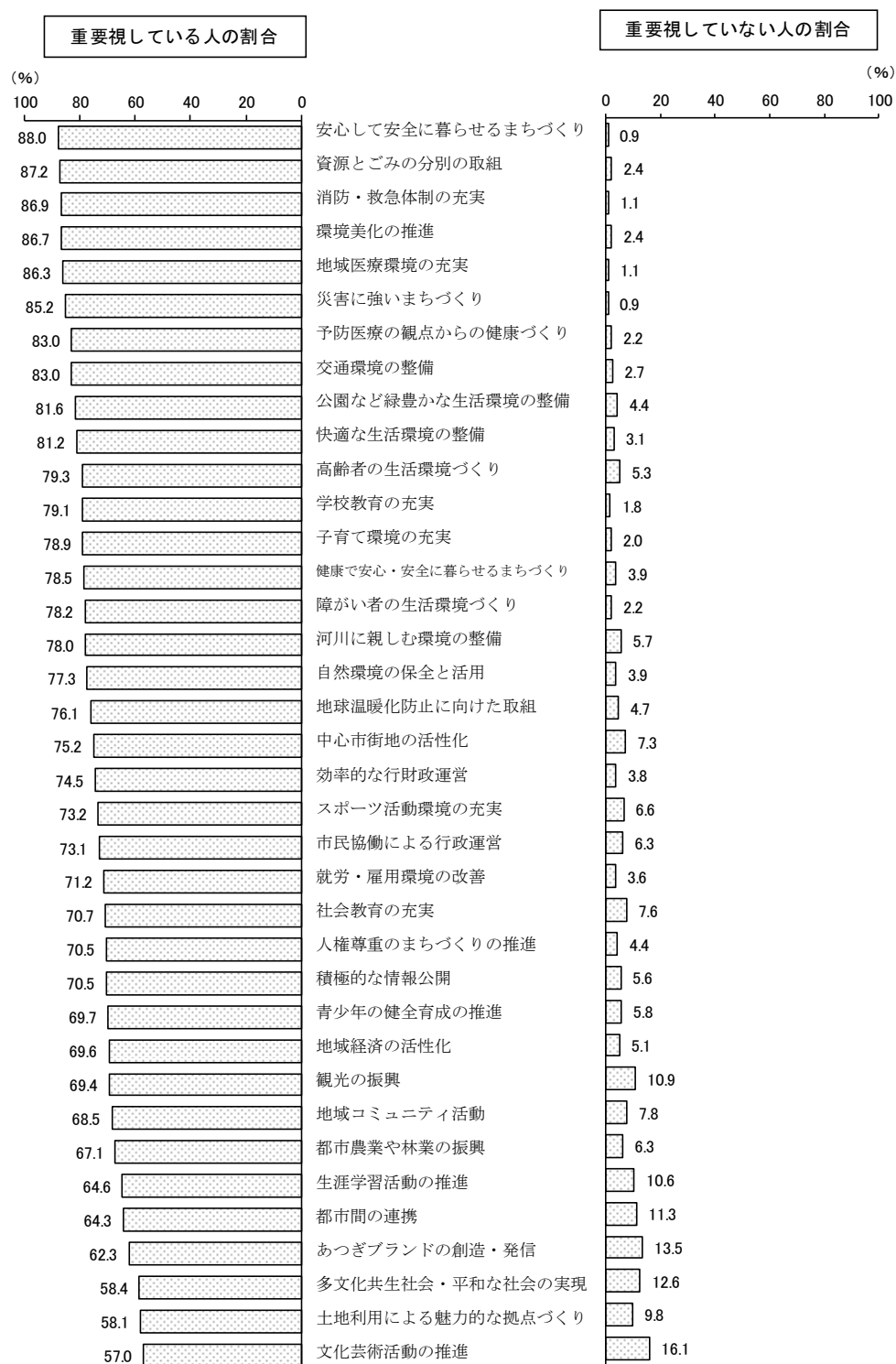
図表 30-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【南毛利地域】（n=451）



(イ) 重要度 (図表 30-2)

- ・南毛利地域では、本調査の重要度と比較し、「地域経済の活性化」(+3.6 ポイント)、「子育て環境の充実」(+3.1 ポイント)、「市民協働による行政運営」(+2.6 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「文化芸術活動の推進」(-4.0 ポイント)、「人権尊重のまちづくりの推進」(-3.7 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(-2.1 ポイント)となっている。

図表 30-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順) 【南毛利地域】 (n=451)



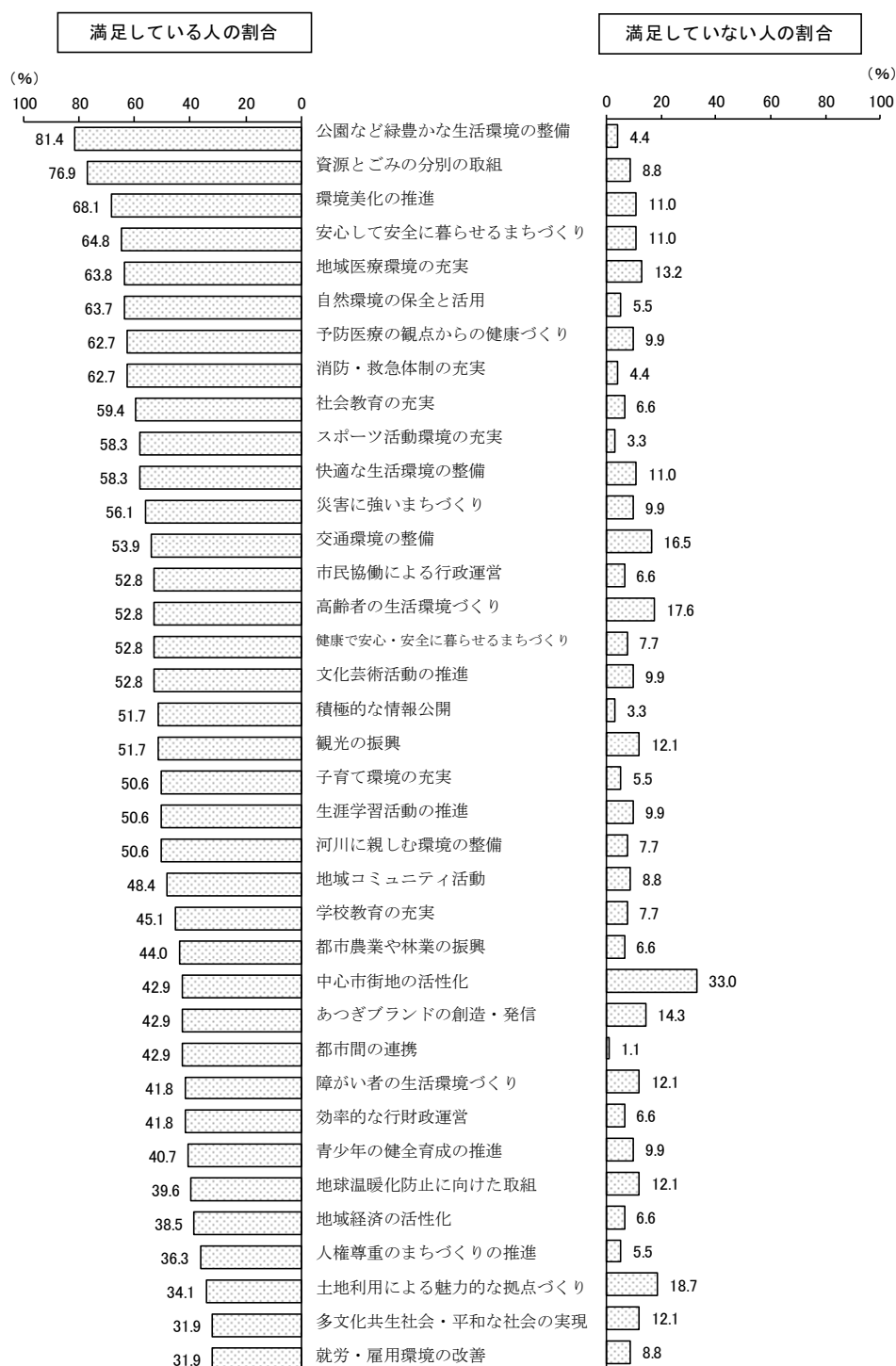
キ 玉川地域（玉川・森の里）

（ア）満足度（図表 31-1）

・玉川地域では、本調査の満足度と比較し、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（+14.4 ポイント）、「自然環境の保全と活用」（+10.7 ポイント）、「社会教育の充実」（+10.2 ポイント）の項目が特に上回っている。

・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「地球温暖化防止に向けた取組」（-7.1 ポイント）、「多文化共生社会・平和な社会の実現」（-6.8 ポイント）、「中心市街地の活性化」（-6.6 ポイント）となっている。

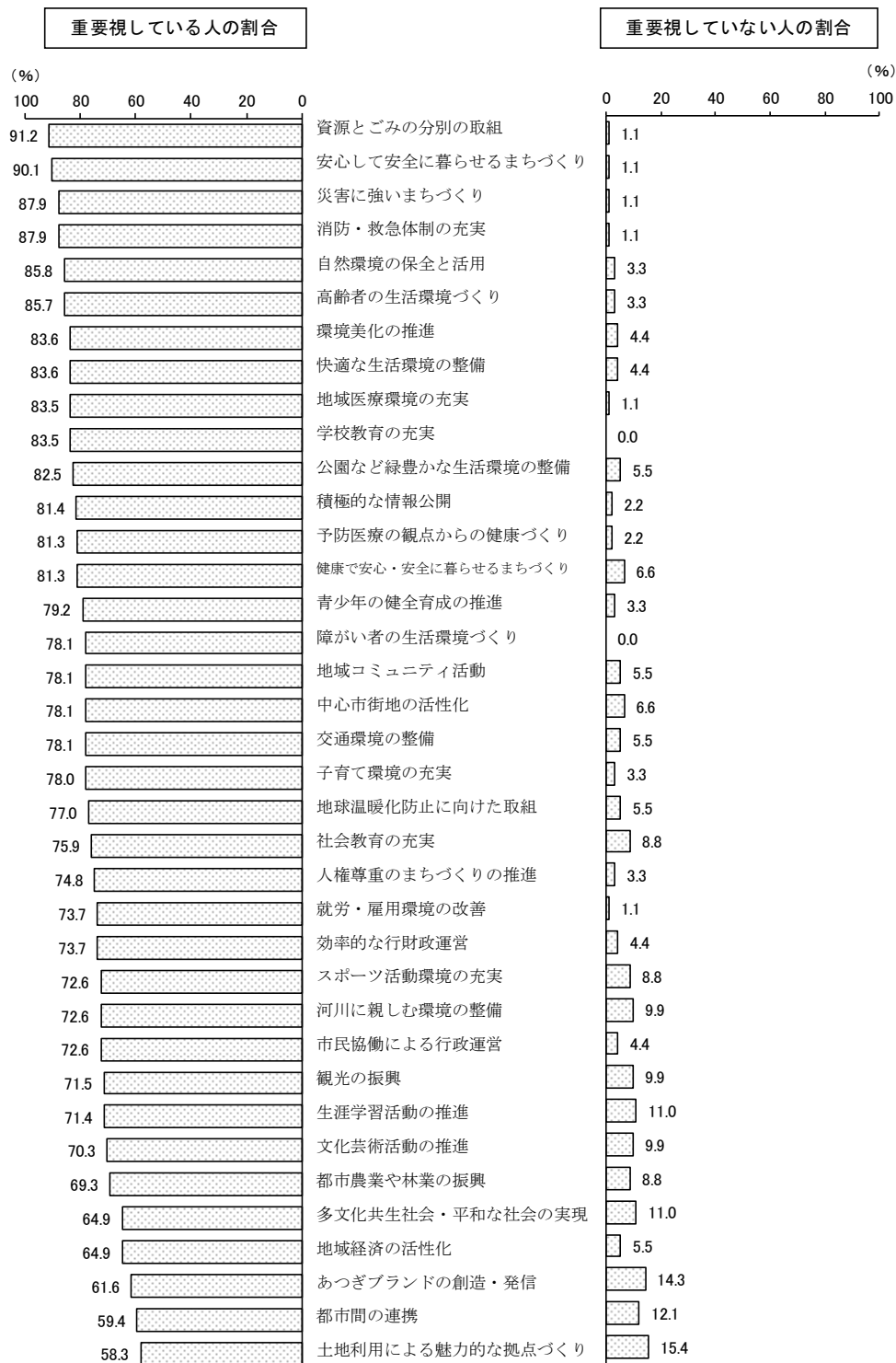
図表 31-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【玉川地域】（n=91）



(イ) 重要度 (図表 31-2)

- 玉川地域では、本調査の重要度と比較し、「積極的な情報公開」(+10.3 ポイント)、「文化芸術活動の推進」(+9.3 ポイント)、「青少年の健全育成の推進」(+9.0 ポイント)の項目が特に上回っている。
- 本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「都市間の連携」(-4.6 ポイント)、「交通環境の整備」(-3.5 ポイント)、「河川に親しむ環境の整備」(-3.3 ポイント)となっている。

図表 31-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【玉川地域】(n=91)



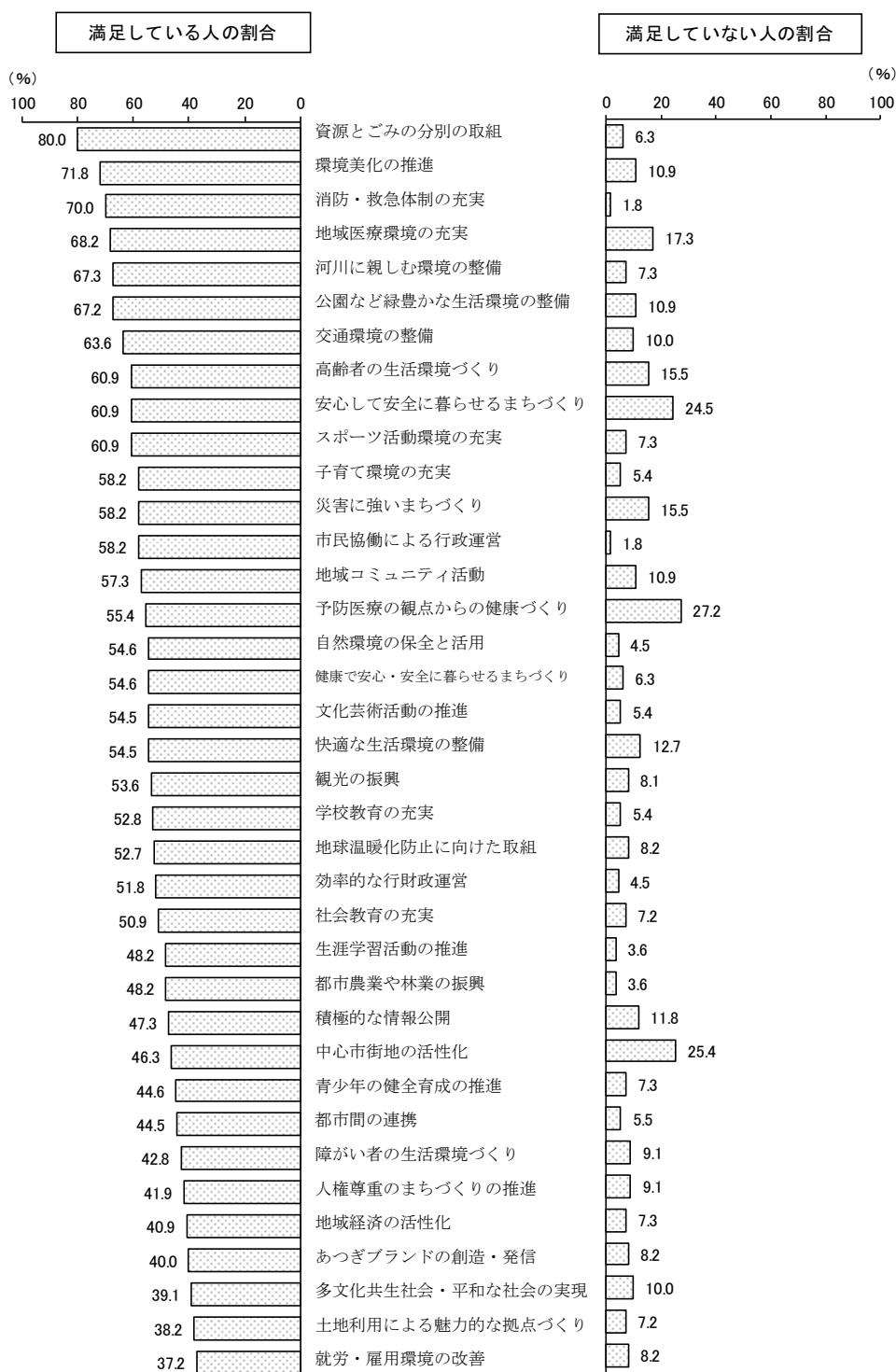
ク 相川地域

(ア) 満足度 (図表 32-1)

・相川地域では、本調査の満足度と比較し、「河川に親しむ環境の整備」(+11.6 ポイント)、「高齢者の生活環境づくり」(+8.6 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(+7.4 ポイント)の項目が特に上回っている。

・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「予防医療の観点からの健康づくり」(-13.0 ポイント)、「あつぎブランドの創造・発信」(-7.3 ポイント)、「災害に強いまちづくり」(-3.7 ポイント)となっている。

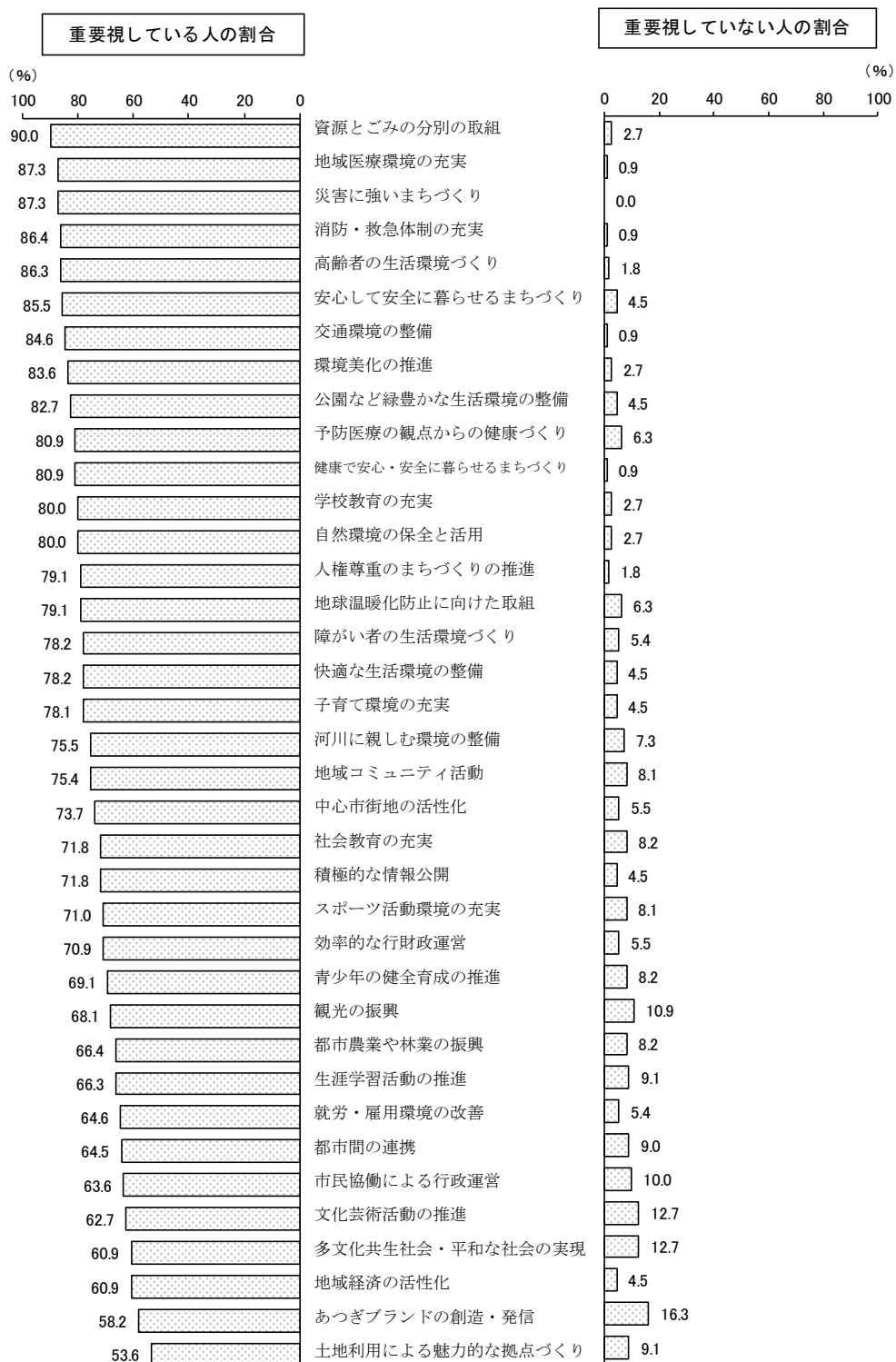
図表 32-1 満足度 満足している人の割合順【相川地域】(n=110)



(イ) 重要度 (図表 32-2)

- 相川地域では、本調査の重要度と比較し、「高齢者の生活環境づくり」(+6.1 ポイント)、「人権尊重のまちづくりの推進」(+4.9 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(+4.8 ポイント)の項目が特に上回っている。
- 本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「市民協働による行政運営」(-6.9 ポイント)、「就労・雇用環境の改善」(-5.3 ポイント)、「地域経済の活性化」(-5.1 ポイント)となっている。

図表 32-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【相川地域】(n=110)



(8) 回答者の属性から見た満足度

ア 「男女別」及び「年代別」

(ア) 10代・20代

○男性 (n=31)

- 全体の結果で 11 位であった「快適な生活環境の整備」が最も高く、全体の結果と比較し 11.9 ポイント高い結果となった。また、「地域医療環境の充実」「資源とごみの分別の取組」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	快適な生活環境の整備	67.8	+11.9	54.5	+13.3
2	地域医療環境の充実	67.7	-0.3	74.5	-6.8
2	資源とごみの分別の取組	67.7	-8.1	70.9	-3.2
2	環境美化の推進	67.7	-1.6	76.3	-8.6

○女性 (n=68)

- 全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が最も高く、全体の結果と比較し 11.0 ポイント高い結果となった。また、全体の結果で 18 位であった「観光の振興」が2位となり、全体の結果と比較し 23.2 ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	公園など緑豊かな生活環境の整備	78.0	+11.0	61.9	+16.1
2	環境美化の推進	75.0	+5.7	64.2	+10.8
2	観光の振興	75.0	+23.2	60.7	+14.3

(イ) 30代

○男性 (n=80)

- 「資源とごみの分別の取組」「地域医療環境の充実」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で8位であった「災害に強いまちづくり」が3位となり、全体の結果と比較し 6.9 ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	71.3	-4.5	79.0	-7.7
2	地域医療環境の充実	70.1	-1.7	74.3	-7.2
3	災害に強いまちづくり	68.8	+6.9	60.0	+8.8

○女性 (n=163)

- 「地域医療環境の充実」「公園など緑豊かな生活環境の整備」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で1位であった「資源とごみの分別の取組」が3位となり、全体の結果と比較し 10.1 ポイント低い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	66.9	-1.1	71.4	-4.5
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	66.3	-0.7	69.2	-2.9
3	資源とごみの分別の取組	65.7	-10.1	69.8	-4.1

(ウ) 40代

○男性 (n=110)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し4.9ポイント低い結果となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し0.7ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	70.9	-4.9	76.4	-5.5
2	予防医療の観点からの健康づくり	69.1	+0.7	63.4	+5.7
3	地域医療環境の充実	68.1	+0.1	74.0	-5.9

○女性 (n=179)

- ・上位2項目は全体の結果と同様の順位となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となり、全体の結果と比較し2.6ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	73.7	-2.1	79.0	-5.3
2	環境美化の推進	73.2	+3.9	75.7	-2.5
3	予防医療の観点からの健康づくり	71.0	+2.6	71.8	-0.8

(エ) 50代

○男性 (n=111)

- ・「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し5.0ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	80.2	+4.4	81.6	-1.4
2	消防・救急体制の充実	77.4	+8.3	77.6	-0.2
3	地域医療環境の充実	73.0	+5.0	82.4	-9.4

○女性 (n=156)

- ・「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」は全体の結果と同様の順位となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し6.6ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	77.6	+1.8	79.9	-2.3
2	予防医療の観点からの健康づくり	75.0	+6.6	73.6	+1.4
3	消防・救急体制の充実	69.9	+0.8	75.3	-5.4

(オ) 60代

○男性 (n=120)

- ・「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し2.0ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	83.4	+7.6	74.6	+8.8
2	消防・救急体制の充実	75.8	+6.7	64.8	+11.0
3	地域医療環境の充実	70.0	+2.0	65.5	+4.5
3	環境美化の推進	70.0	+0.7	72.5	-2.5

○女性 (n=130)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	76.9	+1.1	84.0	-7.1
2	消防・救急体制の充実	72.3	+3.2	76.3	-4.0
3	環境美化の推進	68.5	-0.8	78.6	-10.1

(カ) 70代

○男性 (n=160)

- ・「資源とごみの分別の取組」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し11.6ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.9	+6.1	82.5	-0.6
2	予防医療の観点からの健康づくり	80.0	+11.6	72.1	+7.9
3	環境美化の推進	76.9	+7.6	76.6	+0.3

○女性 (n=159)

- ・「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し7.7ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.1	+5.3	86.0	-4.9
2	予防医療の観点からの健康づくり	76.1	+7.7	80.7	-4.6
3	消防・救急体制の充実	72.9	+3.8	78.7	-5.8

(キ) 80代以上

○男性 (n=123)

- ・「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し8.5ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.1	+6.3	86.0	-3.9
2	消防・救急体制の充実	80.5	+11.4	85.1	-4.6
3	地域医療環境の充実	76.5	+8.5	81.6	-5.1

○女性 (n=96)

- ・「消防・救急体制の充実」「資源とごみの分別の取組」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で17位であった「高齢者の生活環境づくり」が3位となり、全体の結果と比較し15.4ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	消防・救急体制の充実	69.8	+0.7	80.3	-10.5
1	資源とごみの分別の取組	69.8	-6.0	89.5	-19.7
3	高齢者の生活環境づくり	67.7	+15.4	71.1	-3.4

イ 「家族構成別」

(ア) 夫婦 (n=511)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	80.3	+4.5	80.4	-0.1
2	消防・救急体制の充実	73.4	+4.3	73.8	-0.4
3	環境美化の推進	72.8	+3.5	73.0	-0.2

(イ) 親子 (親との二世代) (n=223)

- ・「資源とごみの分別の取組」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果と比較し1.1ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	77.1	+1.3	75.5	+1.6
2	地域医療環境の充実	69.1	+1.1	76.2	-7.1
2	環境美化の推進	69.1	-0.2	73.8	-4.7

(ウ) 親子（子との二世代）(n=476)

- ・「資源とごみの分別の取組」「予防医療の観点からの健康づくり」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し 4.7 ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	77.1	+1.3	79.4	-2.3
2	予防医療の観点からの健康づくり	73.1	+4.7	77.3	-4.2
3	地域医療環境の充実	72.7	+4.7	76.1	-3.4
3	環境美化の推進	72.7	+3.4	77.3	-4.6

(エ) 親子孫（三世代）(n=109)

- ・全体の結果で 15 位であった「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し 23.9 ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	子育て環境の充実	77.9	+23.9	67.1	+10.8
2	地域医療環境の充実	76.1	+8.1	83.6	-7.5
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	75.3	+8.3	82.1	-6.8

(オ) 一人暮らし (n=316)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となり、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が2位、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。また、上位3項目ともに、全体の結果と比較し、ポイントが低い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	70.3	-5.5	75.9	-5.6
2	地域医療環境の充実	63.3	-4.7	63.1	+0.2
3	環境美化の推進	62.7	-6.6	69.1	-6.4

(カ) 中学生以下の子どもがいる世帯 (n=321)

- ・全体の結果で 15 位であった「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し 27.0 ポイント高い結果となった。また、「地域医療環境の充実」「資源とごみの分別の取組」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	子育て環境の充実	81.0	+27.0	85.4	-4.4
2	地域医療環境の充実	76.6	+8.6	80.1	-3.5
3	資源とごみの分別の取組	76.3	+0.5	81.6	-5.3

(キ) 65歳以上の方がいる世帯 (n=774)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.6	+3.8	81.0	-1.4
2	消防・救急体制の充実	74.3	+5.2	76.7	-2.4
3	環境美化の推進	72.8	+3.5	75.7	-2.9

ウ 「居住年数別」

(ア) 20年以上(生まれてからずっと) (n=390)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	77.7	+1.9	79.2	-1.5
2	消防・救急体制の充実	77.2	+8.1	74.0	+3.2
3	環境美化の推進	74.1	+4.8	75.1	-1.0

(イ) 20年以上(転入して以来) (n=794)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	78.6	+2.8	81.6	-3.0
2	消防・救急体制の充実	71.7	+2.6	76.1	-4.4
3	環境美化の推進	70.1	+0.8	77.2	-7.1

(ウ) 10~19年(生まれてからずっと) (n=41)

- ・「資源とごみの分別の取組」「予防医療の観点からの健康づくり」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で5位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果と比較し7.6ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	80.5	+4.7	68.3	+12.2
2	地域医療環境の充実	75.6	+7.6	68.3	+7.3
3	予防医療の観点からの健康づくり	73.2	+4.8	68.3	+4.9

(工) 10～19年(転入して以来)(n=210)

- 「資源とごみの分別の取組」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し2.5ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	76.7	+0.9	84.8	-8.1
2	予防医療の観点からの健康づくり	70.9	+2.5	73.5	-2.6
3	環境美化の推進	70.0	+0.7	76.1	-6.1

(才) 5～9年(n=136)

- 「資源とごみの分別の取組」「予防医療の観点からの健康づくり」が全体の結果と同様に上位となった。また、全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が2位となり、全体の結果と比較し4.3ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	72.1	-3.7	73.9	-1.8
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	71.3	+4.3	70.4	+0.9
3	予防医療の観点からの健康づくり	69.2	+0.8	65.2	-4.0

(力) 3～4年(n=77)

- 「予防医療の観点からの健康づくり」「地域医療環境の充実」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となったが、いずれも全体の結果と比較し、ポイントが低い結果となった。また、全体の結果で8位であった「災害に強いまちづくり」が2位となったが、全体の結果と比較し3.4ポイント低い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	予防医療の観点からの健康づくり	65.0	-3.4	65.1	-0.1
2	地域医療環境の充実	58.5	-9.5	74.4	-15.9
2	災害に強いまちづくり	58.5	-3.4	46.5	+12.0
2	環境美化の推進	58.5	-10.8	61.6	-3.1

(キ) 2年以下(n=64)

- 全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が最も高い結果となったが、全体の結果と比較し2.9ポイント低い結果となった。また、全体の結果で1位であった「資源とごみの分別の取組」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となったが、いずれも全体の結果と比較し、ポイントが低い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	公園など緑豊かな生活環境の整備	64.1	-2.9	60.3	+3.8
2	資源とごみの分別の取組	61.0	-14.8	67.1	-6.1
3	環境美化の推進	59.4	-9.9	56.2	+3.2

(9) 総括

ア 総合満足度について

- ・『市の取組全般に対する総合満足度』は 69.2%となり、前年度調査の 72.3%と比較し 3.1 ポイント低下した。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた総合満足度』は 84.4%で、8割以上が「満足している」と回答しているが、前年度調査の 86.9%と比較すると 2.5 ポイント低下した。

イ 調査項目全 37 項目に対する満足度について

- ・調査項目全 37 項目について、満足している人の割合は、前年度調査と比較し 4 項目が上昇し、33 項目が低下した。
- ・『満足している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」「環境美化の推進」「消防・救急体制の充実」の順となっており、前年度調査よりも満足度が低下しているものの、市民の日常生活を支える市の取組が評価されているものと考えられる。
- ・『満足していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地の活性化」「安心して安全に暮らせるまちづくり」「高齢者の生活環境づくり」の順となっている。なお、「中心市街地の活性化」については、満足していない人の割合が最も高い状態が続いている。
- ・前年度調査と比較し、満足度が最も上昇した項目は「災害に強いまちづくり」(2.0 ポイント増)、「快適な生活環境の整備」(2.0 ポイント増)で、満足度が最も低下した項目は「地域医療環境の充実」(5.0 ポイント減)となった。

ウ 「分からない」「無回答」を除いた 37 項目に対する満足度について

- ・「分からない」「無回答」を除いた満足している人の割合は、前年度調査と比較し 5 項目が上昇し、32 項目が低下した。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた満足度が高い』項目は、「消防・救急体制の充実」「スポーツ活動環境の充実」「自然環境の保全と活用」の順となっている。なお、「分からない」「無回答」を除いた満足度が 9 割を超えている項目数は、37 項目中 2 項目となった。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた満足している人の割合が低い』項目は、「中心市街地の活性化」「高齢者の生活環境づくり」「交通環境の整備」の順となっている。

- 前年度調査と比較し、37項目中30項目で「分からない」「無回答」の割合が上昇した。さらに、その内、5割を超えるものが7項目あり、「分からない」「無回答」の割合の増減が、満足度の増減に影響を及ぼす結果となった。
- 一方、前年度調査と比較し満足度が上昇した項目のうち、「快適な生活環境の整備」「学校教育の充実」の2項目については、「分からない」「無回答」を除く満足度は低下した。

エ 調査項目全 37 項目に対する重要度について

- 調査項目全 37 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査から4項目が上昇し、33項目が低下した。
- 『重要視している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」「安心して安全に暮らせるまちづくり」「消防・救急体制の充実」の順となっている。これらの項目は、満足度も高い項目となっており、市民が身近な課題を重要視しているものと考えられる。
- 『重要視している人の割合が低い』項目は、「土地利用による魅力的な拠点づくり」「多文化共生社会・平和な社会の実現」「文化芸術活動の推進」の順となっている。これらの項目は、市民の日常生活と関わりが少ないことから、重要度が低くなっているものと考えられる。

オ 市民ニーズについて

- 『市民ニーズが高い（重要度に対し満足度が低い）』項目は、「安心して安全に暮らせるまちづくり」「災害に強いまちづくり」「地域医療環境の充実」「高齢者の生活環境づくり」「障がい者の生活環境づくり」の順となっている。

カ 回答者の属性から見た満足度について

- 「年代別」及び「男女別」では、10代・20代男性の「快適な生活環境の整備」、10代・20代女性の「観光の振興」、80代以上女性の「高齢者の生活環境づくり」が高い結果となったほかは、満足度の高い項目については全体調査の結果との大きな違いは見られない結果となった。
- また、30代以上は、女性に比べ、男性の満足度が高い傾向となっている。
- 「家族構成別」では、「親子孫（三世代）」「中学生以下の子どもがいる世帯」で、「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、「親子孫（三世代）」では全体の結果と比較し23.9ポイント高く、「中学生以下の子どもがいる世帯」では全体の結果と比較し27.0ポイント高い結果となった。
- 「居住年数別」では、いずれの年数でも、上位の項目は全体の結果とおおむね同様の結果となった。

キ 個別調査の結果について【104 頁参照】

- 個別調査については、よりの確な市民ニーズを把握するため、特定の調査項目に直接関わりのある市民を対象に行ったため、「分からない」「無回答」の割合は、本調査と比較し、満足度・重要度ともに大幅に低くなった項目が多かった。
- 本調査の結果と比較して、満足している人の割合は、8項目中7項目で上回ったが、「観光の振興について」は下回った。また、満足していない人の割合は、「子育て環境の充実について」と「高齢者の生活環境づくりについて」を除いた6項目で上回る結果となった。
- 重要度については、「障がい者の生活環境づくりについて」と「観光の振興について」を除いた6項目で、本調査を上回る結果となった。

ク 満足度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- 総合満足度と 37 項目中 33 項目の満足度が低下したことから、市の取組に対する市民の声として真摯に受け止め、施策の成果と課題を徹底的に分析し、満足度の上昇に向けて、積極的に施策を展開していく必要がある。
- 満足度が上昇した項目についても、目標値の達成には至っていないため、更に効果的な施策を推進する必要がある。
- 37 項目中 33 項目の重要度が低下した中で、重要度が上昇した4項目については、市民の関心が特に高まっている項目であるため、市民ニーズを的確に捉えた施策を推進する必要がある。
- 「分からない」「無回答」の割合が前年度調査と比較して上昇しているため、市民に施策内容を十分に認知していただけるよう、より一層の周知を図る必要がある。
- 個別調査の結果については、サービスを直接受ける市民の声として受け止め、満足度の向上を図る更なる取組を進める必要がある。
- 市民ニーズが高い「安心して安全に暮らせるまちづくり」「災害に強いまちづくり」「地域医療環境の充実」等については、施策の効果を十分に検証し、更に積極的な事業推進を図る必要がある。

資料編

1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）	
（1）満足度の経年変化（分野別）	74
（2）満足度の経年変化（項目別）	82
2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）	
（1）重要度の経年変化（分野別）	89
（2）重要度の経年変化（項目別）	97
3 総合満足度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）	103
4 厚木市民満足度個別調査結果	104
＜参考資料＞	
設問一覧及び略称の表記	113

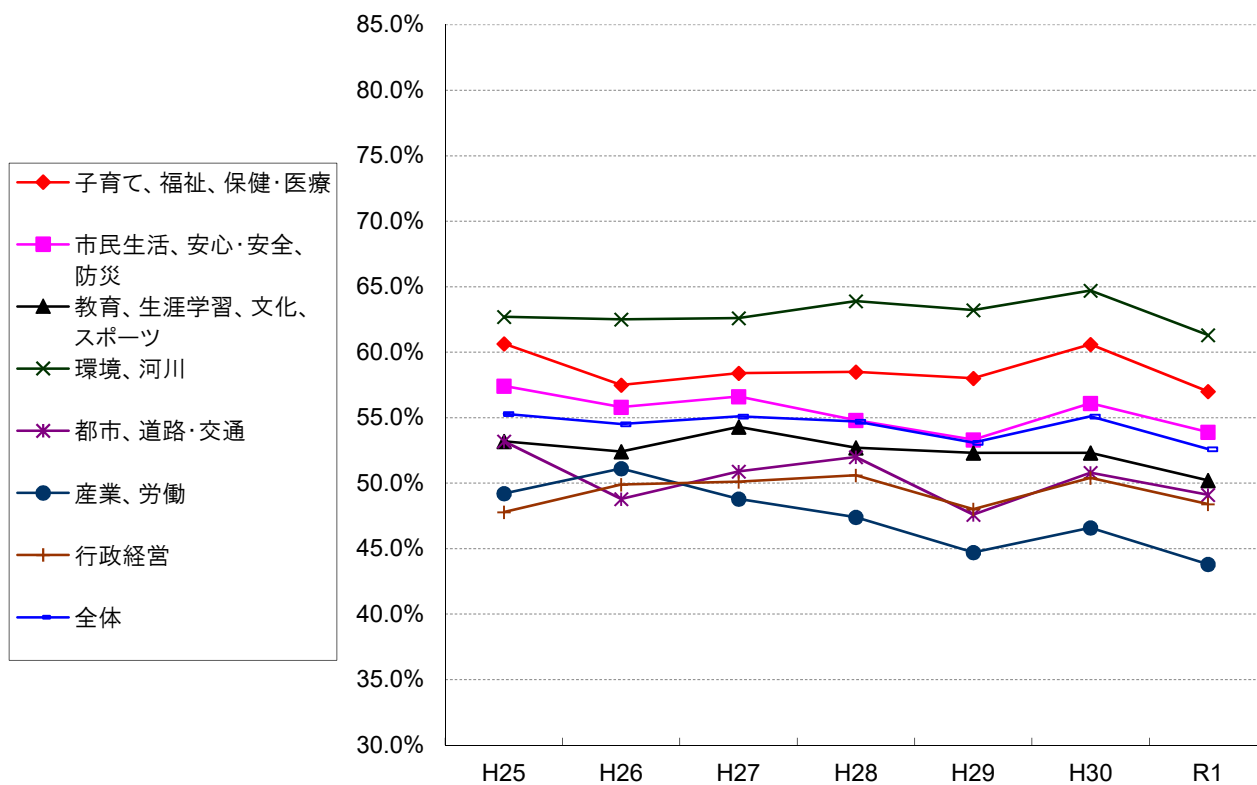
※調査項目「社会教育の充実」及び「土地利用による魅力的な拠点づくり」は、平成 26 年度から調査項目に追加している。

※調査項目「公園など緑豊かな生活環境の整備」及び「環境美化の推進」は、平成 26 年度から平成 25 年度までの調査項目「公園など生活環境の整備」を分割し調査項目としている。

1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）

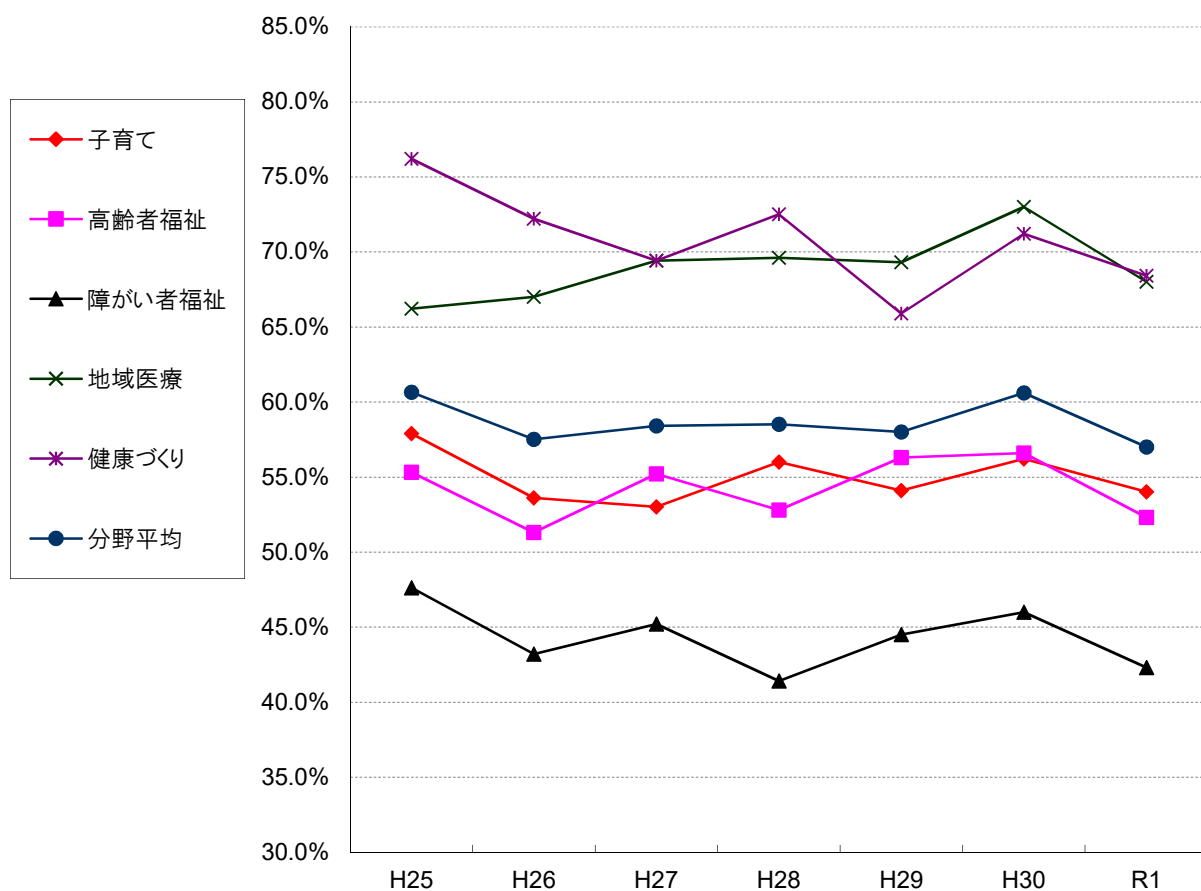
（1）満足度の経年変化（分野別）【7頁参照】

図表 31-1 分野平均



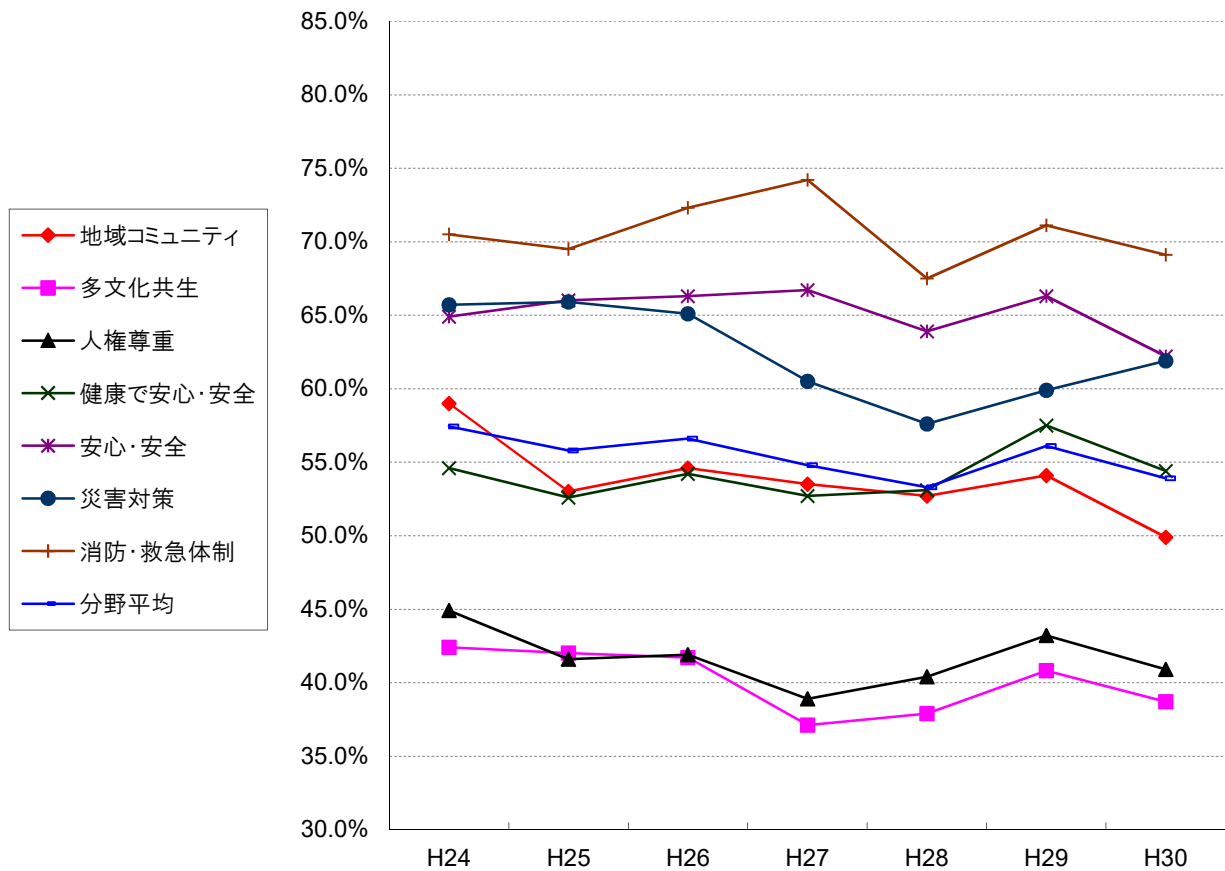
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
子育て、福祉、保健・医療	60.6%	57.5%	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%	57.0%
市民生活、安心・安全、防災	57.4%	55.8%	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%	53.9%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	53.2%	52.4%	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%	50.2%
環境、河川	62.7%	62.5%	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%	61.3%
都市、道路・交通	53.2%	48.8%	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%	49.1%
産業、労働	49.2%	51.1%	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%	43.8%
行政経営	47.8%	49.9%	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%	48.4%
全体	55.3%	54.5%	55.1%	54.7%	53.1%	55.1%	52.6%

図表 31-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



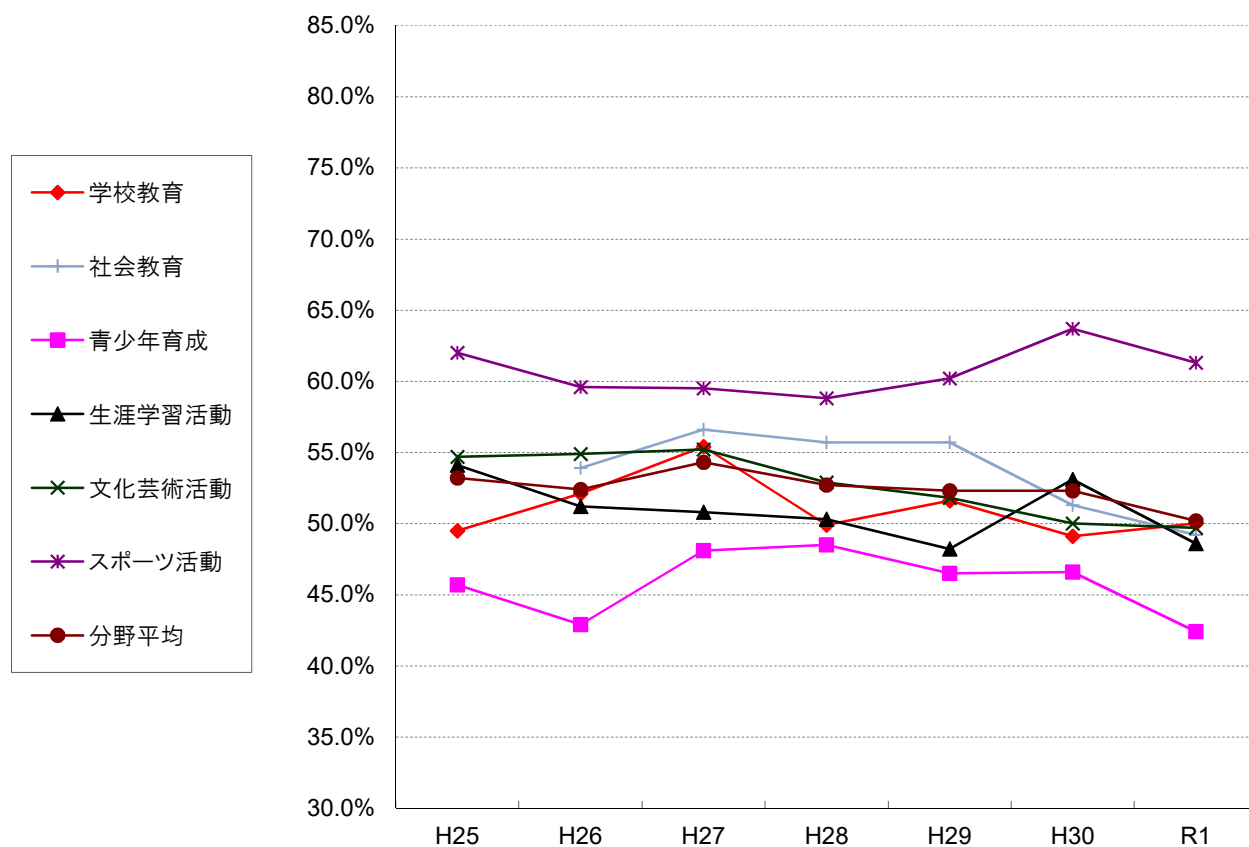
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
子育て	57.9%	53.6%	53.0%	56.0%	54.1%	56.2%	54.0%
高齢者福祉	55.3%	51.3%	55.2%	52.8%	56.3%	56.6%	52.3%
障がい者福祉	47.6%	43.2%	45.2%	41.4%	44.5%	46.0%	42.3%
地域医療	66.2%	67.0%	69.4%	69.6%	69.3%	73.0%	68.0%
健康づくり	76.2%	72.2%	69.4%	72.5%	65.9%	71.2%	68.4%
分野平均	60.6%	57.5%	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%	57.0%

図表 31-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



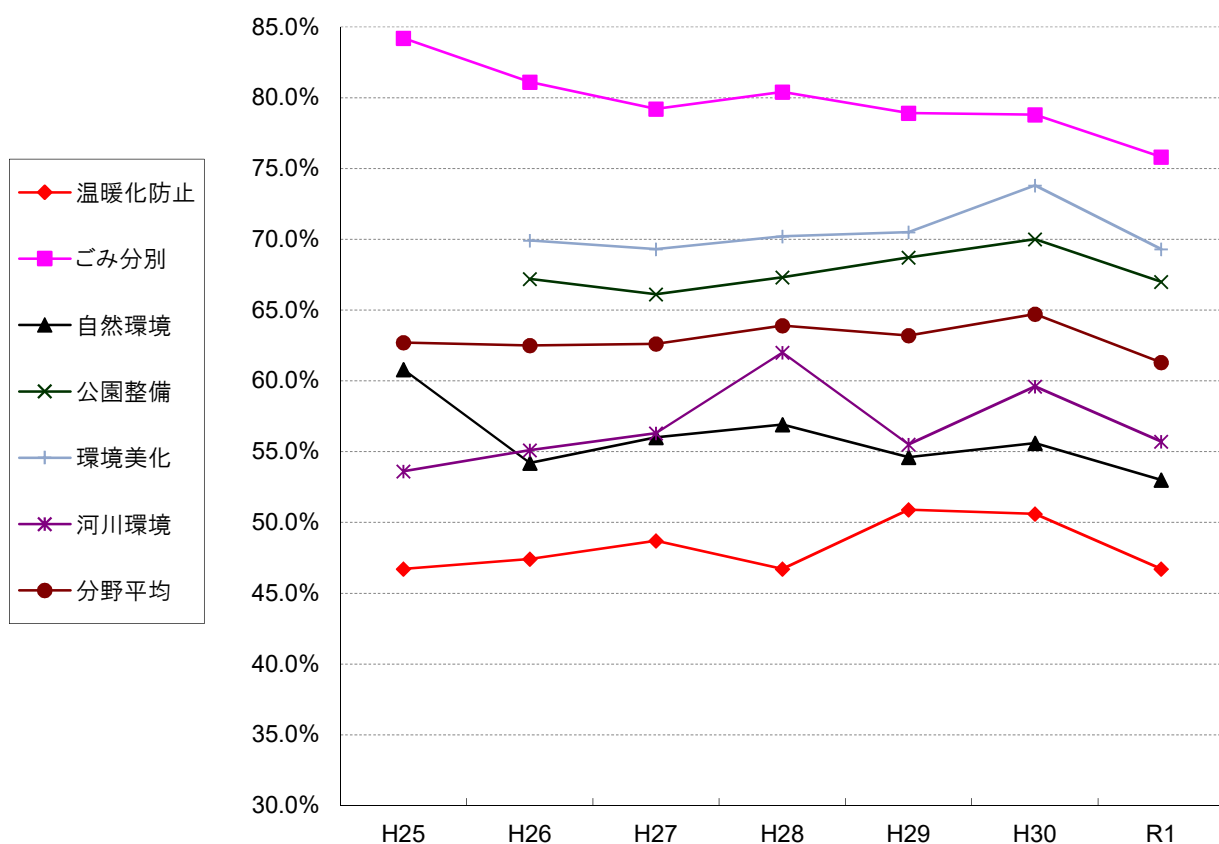
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地域コミュニティ	59.0%	53.0%	54.6%	53.5%	52.7%	54.1%	49.9%
多文化共生	42.4%	42.0%	41.7%	37.1%	37.9%	40.8%	38.7%
人権尊重	44.9%	41.6%	41.9%	38.9%	40.4%	43.2%	40.9%
健康で安心・安全	54.6%	52.6%	54.2%	52.7%	53.1%	57.5%	54.4%
安心・安全	64.9%	66.0%	66.3%	66.7%	63.9%	66.3%	62.2%
災害対策	65.7%	65.9%	65.1%	60.5%	57.6%	59.9%	61.9%
消防・救急体制	70.5%	69.5%	72.3%	74.2%	67.5%	71.1%	69.1%
分野平均	57.4%	55.8%	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%	53.9%

図表 31-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



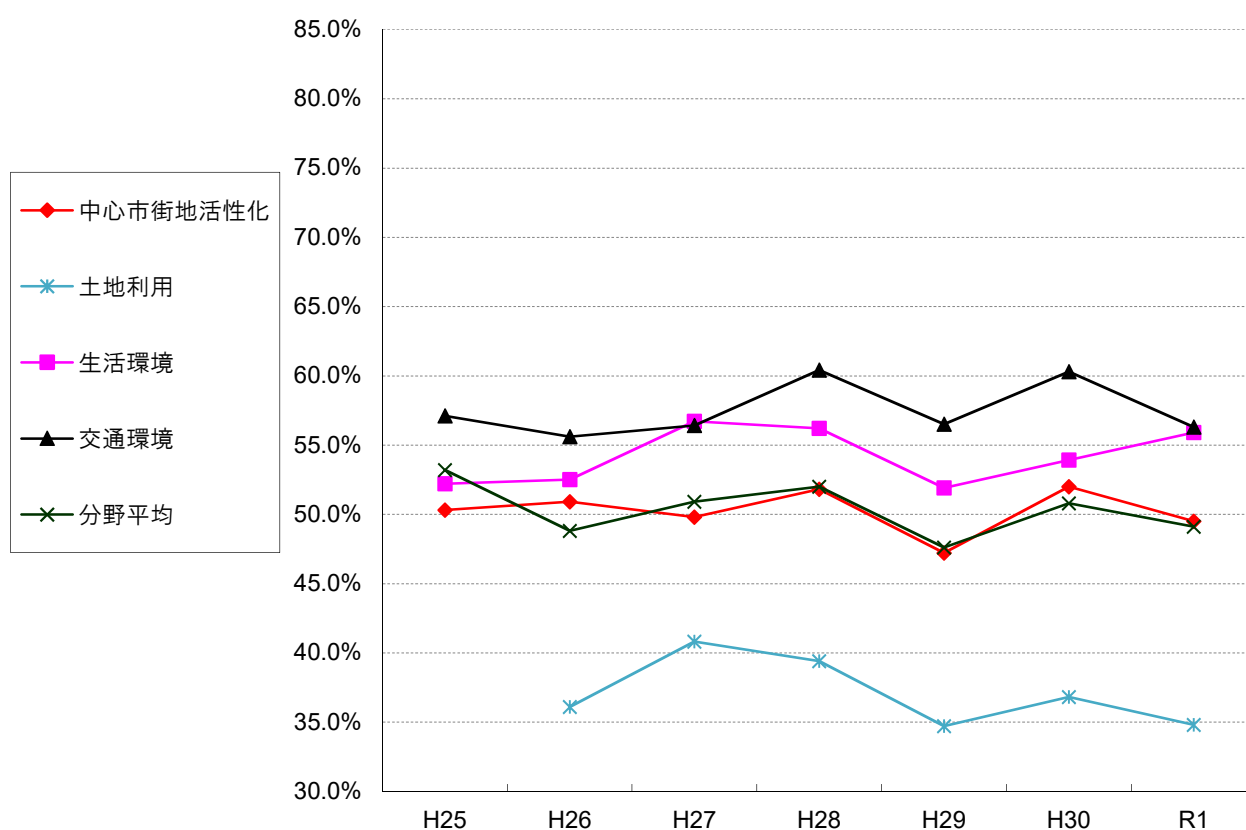
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
学校教育	49.5%	52.1%	55.4%	49.9%	51.6%	49.1%	50.0%
社会教育	-	53.9%	56.6%	55.7%	55.7%	51.3%	49.2%
青少年育成	45.7%	42.9%	48.1%	48.5%	46.5%	46.6%	42.4%
生涯学習活動	54.1%	51.2%	50.8%	50.3%	48.2%	53.1%	48.6%
文化芸術活動	54.7%	54.9%	55.2%	52.9%	51.8%	50.0%	49.7%
スポーツ活動	62.0%	59.6%	59.5%	58.8%	60.2%	63.7%	61.3%
分野平均	53.2%	52.4%	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%	50.2%

図表 31-5 「環境、河川」分野



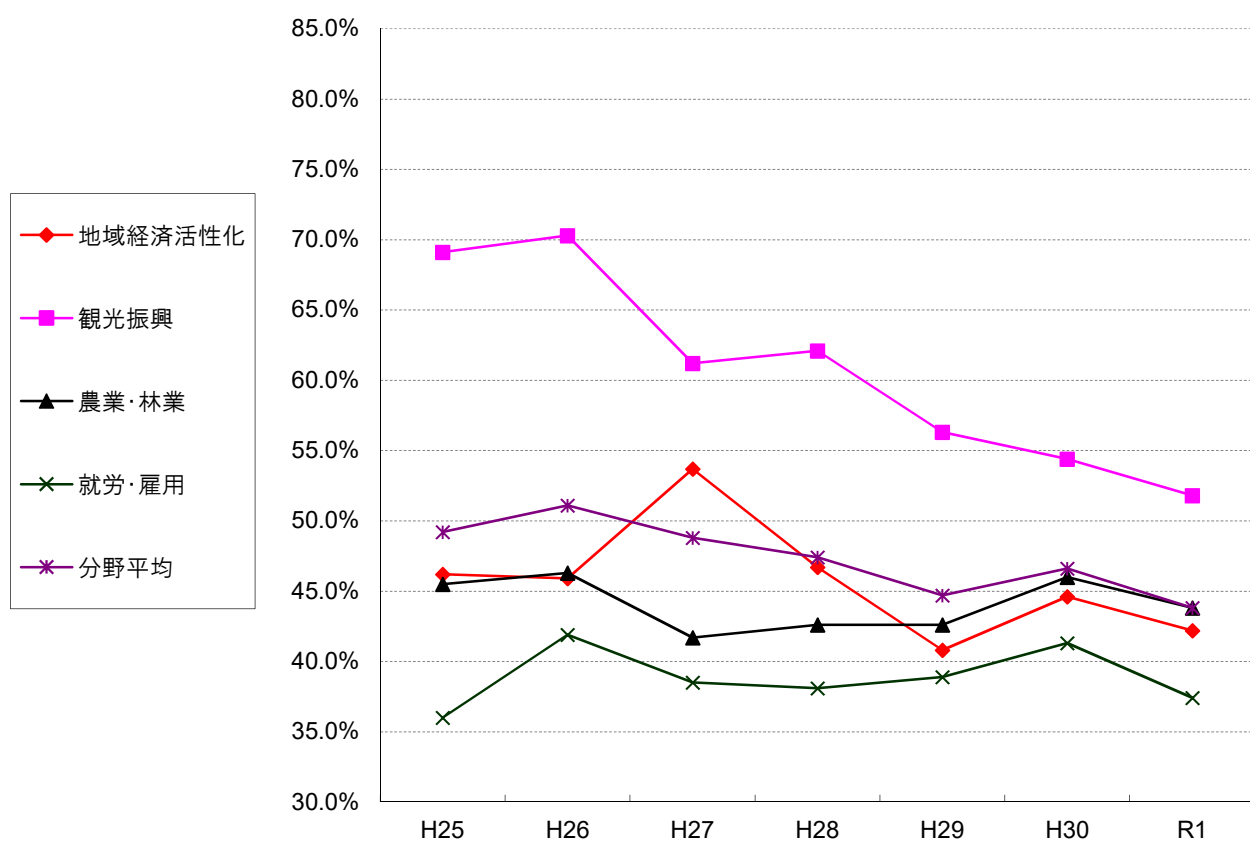
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
温暖化防止	46.7%	47.4%	48.7%	46.7%	50.9%	50.6%	46.7%
ごみ分別	84.2%	81.1%	79.2%	80.4%	78.9%	78.8%	75.8%
自然環境	60.8%	54.2%	56.0%	56.9%	54.6%	55.6%	53.0%
公園整備	-	67.2%	66.1%	67.3%	68.7%	70.0%	67.0%
環境美化	-	69.9%	69.3%	70.2%	70.5%	73.8%	69.3%
河川環境	53.6%	55.1%	56.3%	62.0%	55.5%	59.6%	55.7%
分野平均	62.7%	62.5%	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%	61.3%

圖表 31-6 「都市、道路・交通」分野



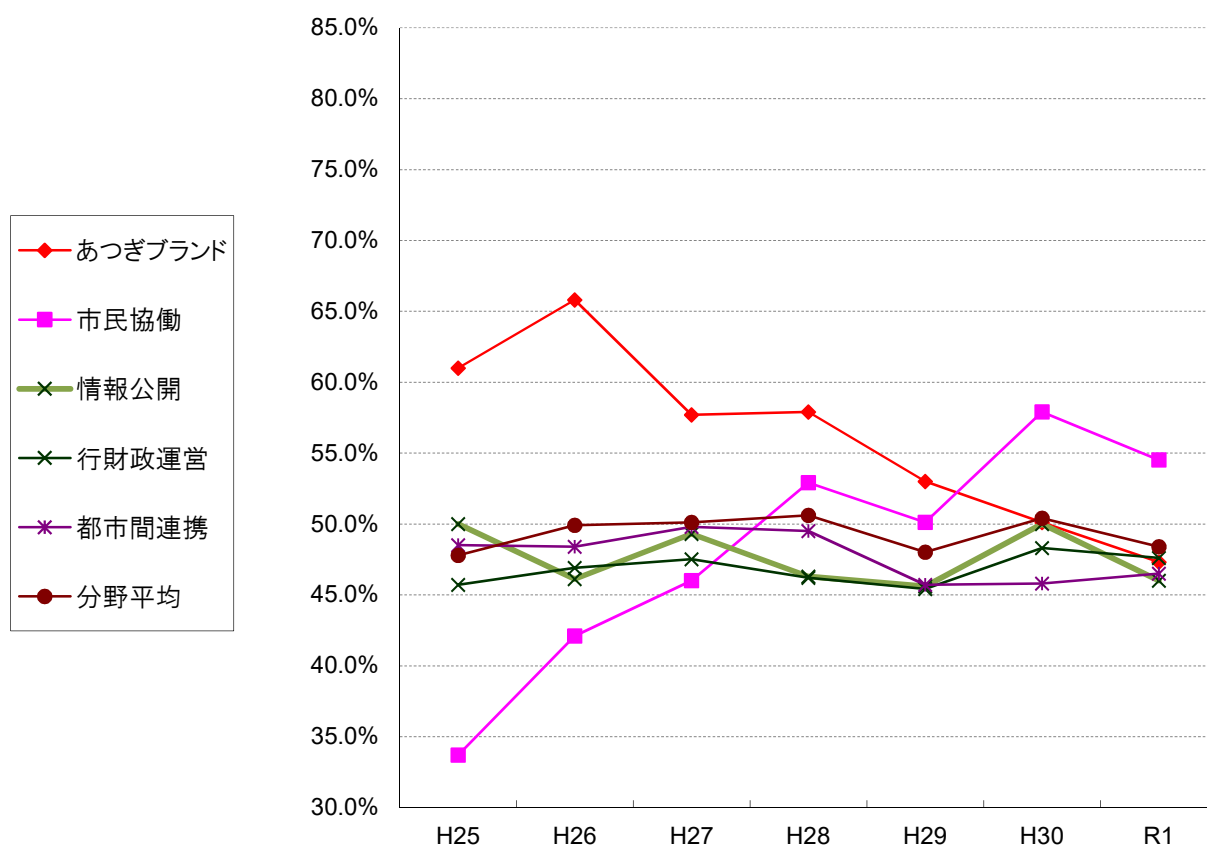
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
中心市街地活性化	50.3%	50.9%	49.8%	51.8%	47.2%	52.0%	49.5%
土地利用	-	36.1%	40.8%	39.4%	34.7%	36.8%	34.8%
生活環境	52.2%	52.5%	56.7%	56.2%	51.9%	53.9%	55.9%
交通環境	57.1%	55.6%	56.4%	60.4%	56.5%	60.3%	56.3%
分野平均	53.2%	48.8%	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%	49.1%

図表 31-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地域経済活性化	46.2%	45.9%	53.7%	46.7%	40.8%	44.6%	42.2%
観光振興	69.1%	70.3%	61.2%	62.1%	56.3%	54.4%	51.8%
農業・林業	45.5%	46.3%	41.7%	42.6%	42.6%	46.0%	43.8%
就労・雇用	36.0%	41.9%	38.5%	38.1%	38.9%	41.3%	37.4%
分野平均	49.2%	51.1%	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%	43.8%

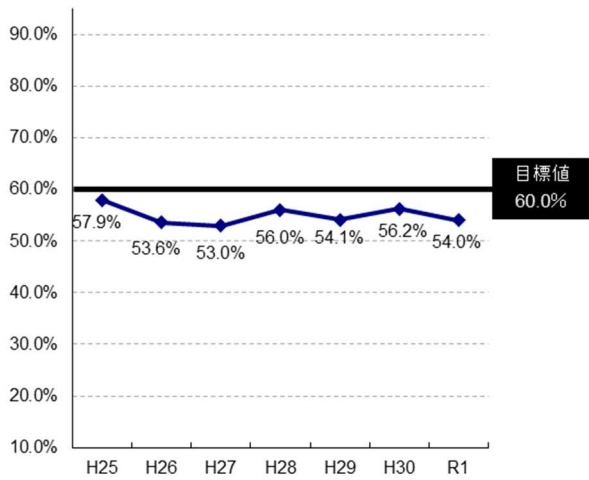
図表 31-8 「行政経営」分野



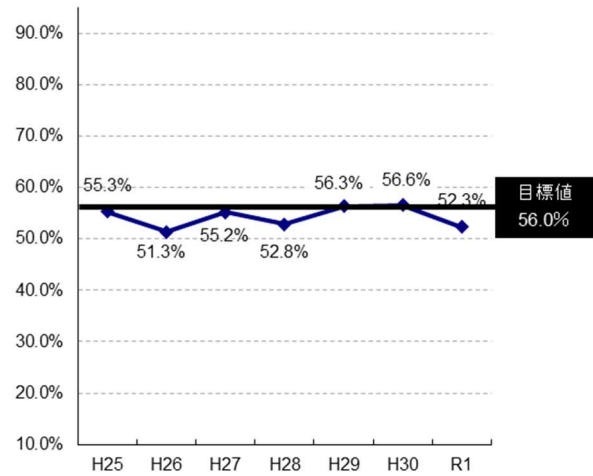
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
あつぎブランド	61.0%	65.8%	57.7%	57.9%	53.0%	50.1%	47.3%
市民協働	33.7%	42.1%	46.0%	52.9%	50.1%	57.9%	54.5%
情報公開	50.0%	46.1%	49.3%	46.3%	45.6%	50.0%	46.0%
行財政運営	45.7%	46.9%	47.5%	46.2%	45.4%	48.3%	47.6%
都市間連携	48.5%	48.4%	49.8%	49.5%	45.7%	45.8%	46.5%
分野平均	47.8%	49.9%	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%	48.4%

(2) 満足度の経年変化(項目別)【7頁参照】

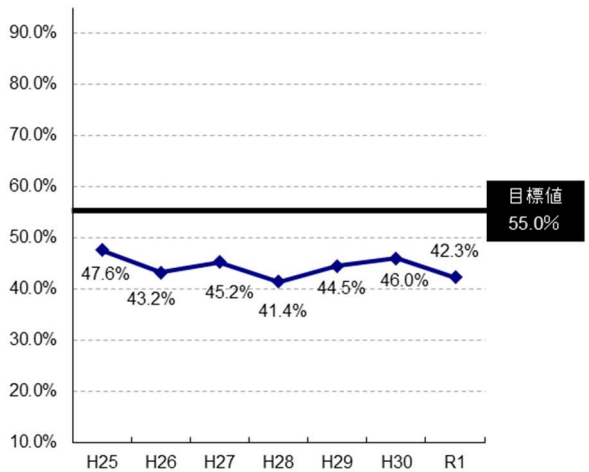
図表 32-1 子育て



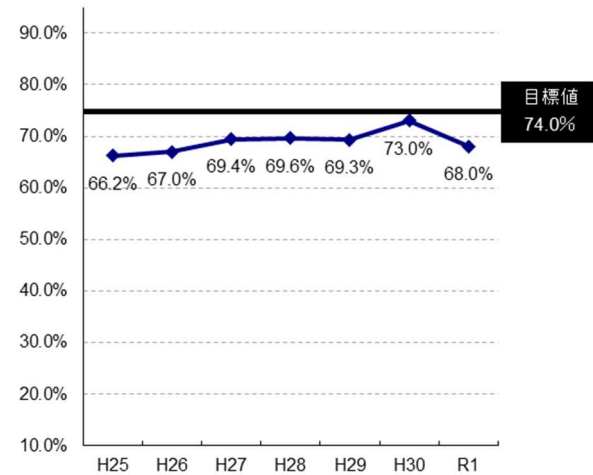
図表 32-2 高齢者福祉



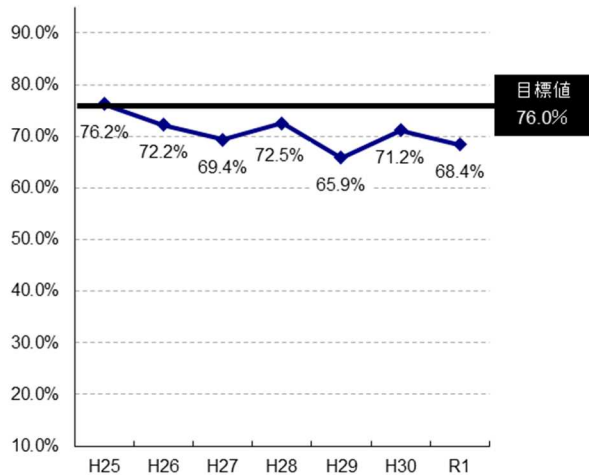
図表 32-3 障がい者福祉



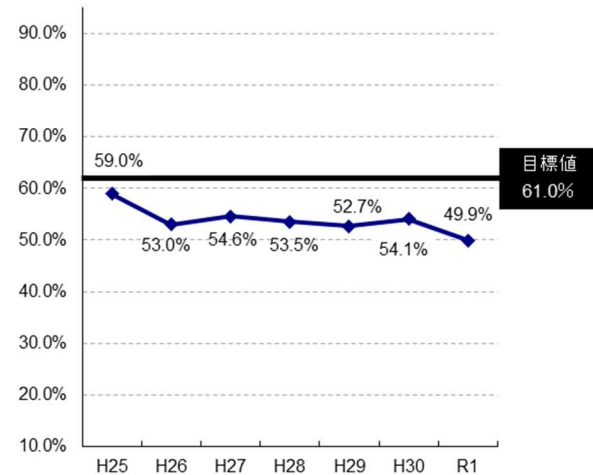
図表 32-4 地域医療



図表 32-5 健康づくり

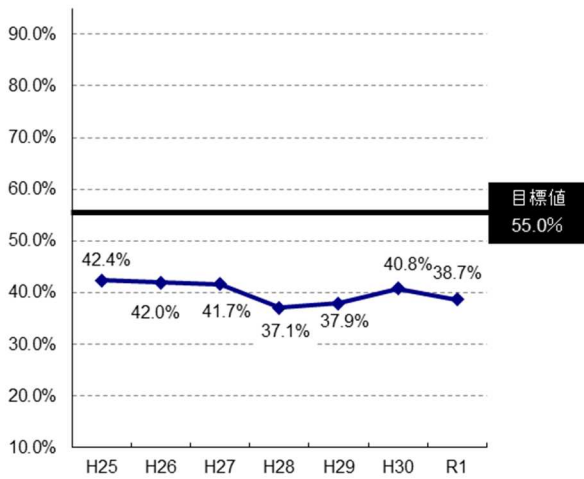


図表 32-6 地域コミュニティ

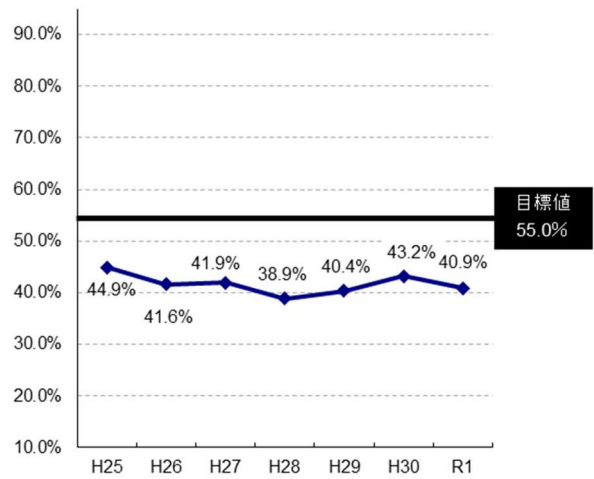


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020(令和2)年度の数値です。

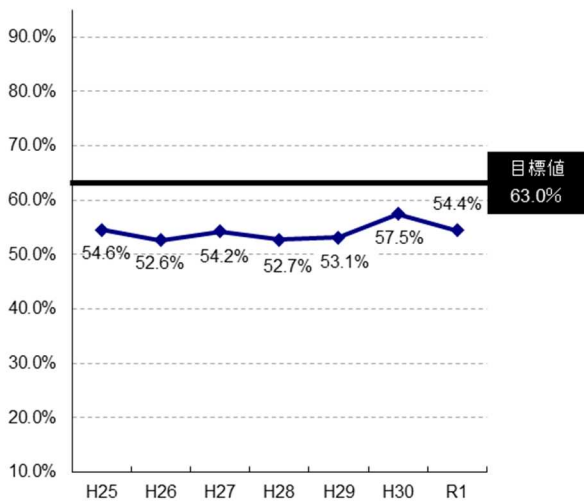
図表 32-7 多文化共生



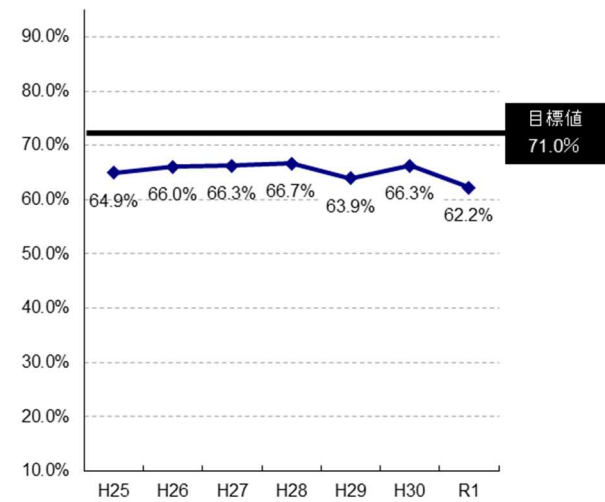
図表 32-8 人権尊重



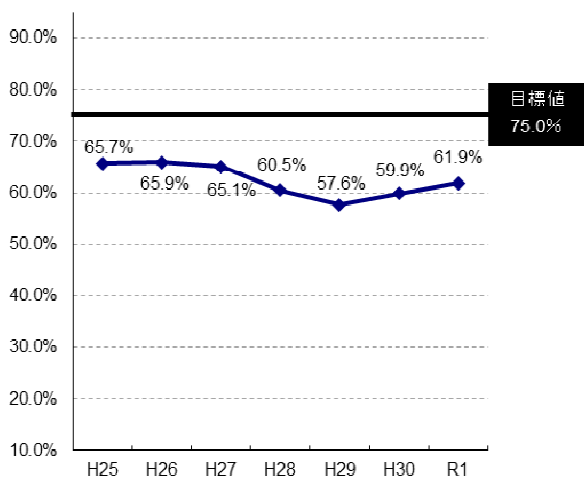
図表 32-9 健康で安心・安全



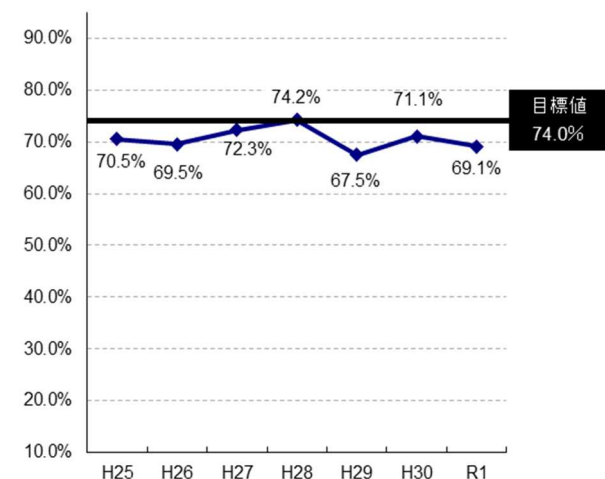
図表 32-10 安心・安全



図表 32-11 災害対策

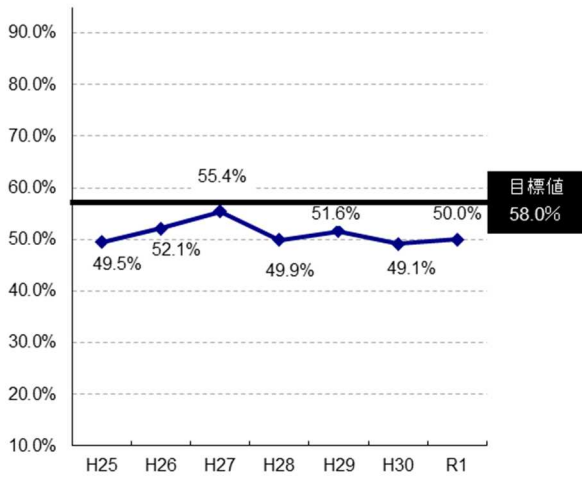


図表 32-12 消防・救急体制

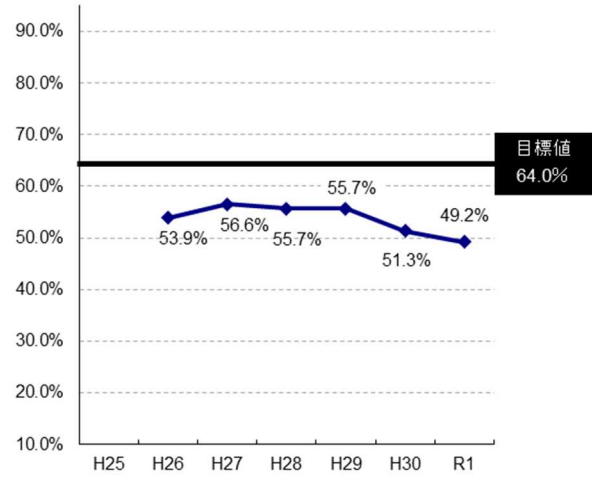


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

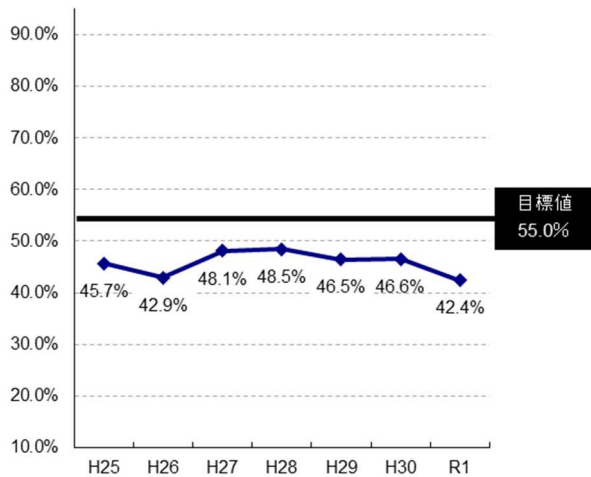
図表 32-13 学校教育



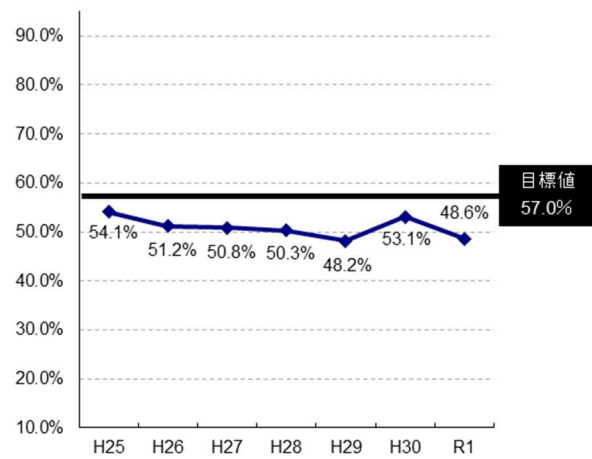
図表 32-14 社会教育



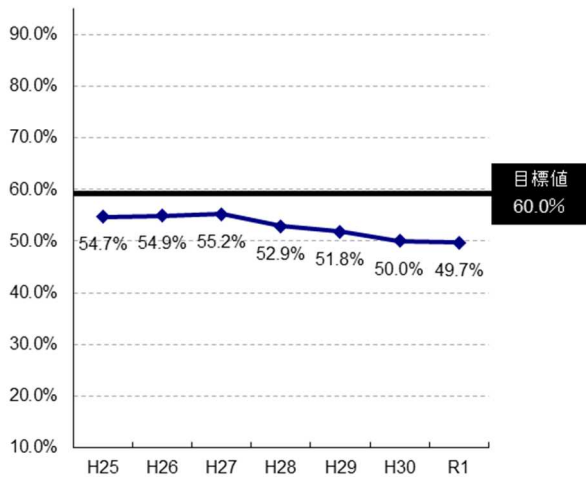
図表 32-15 青少年育成



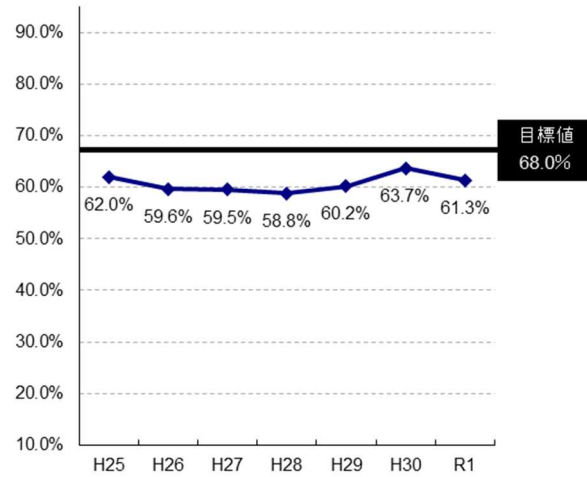
図表 32-16 生涯学習活動



図表 32-17 文化芸術活動

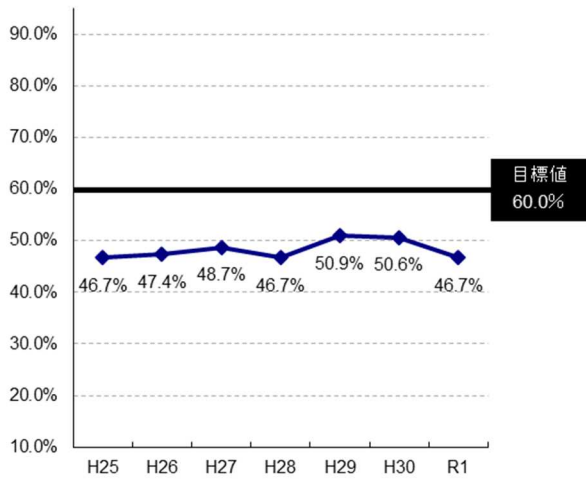


図表 32-18 スポーツ活動

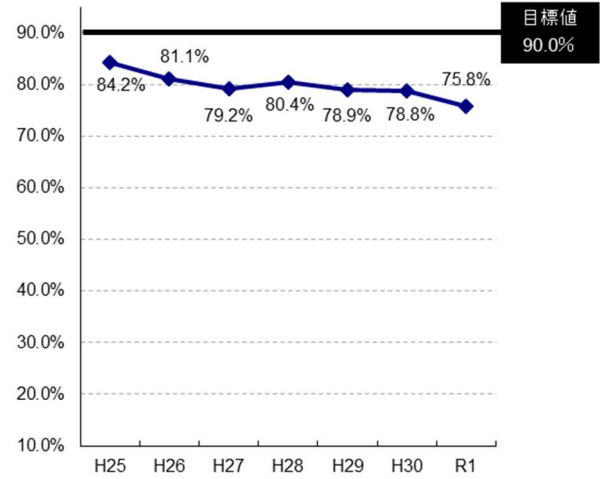


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

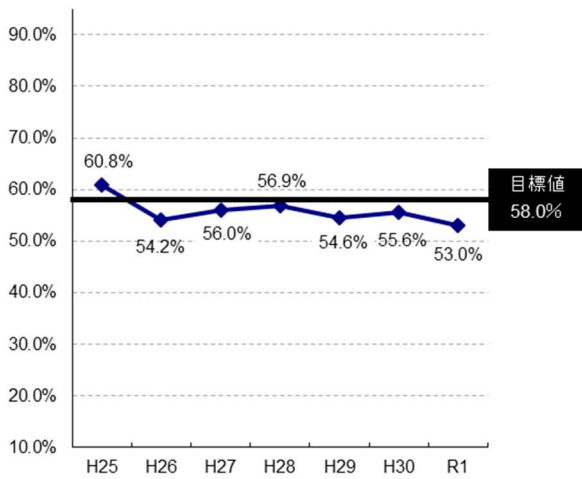
図表 32-19 温暖化防止



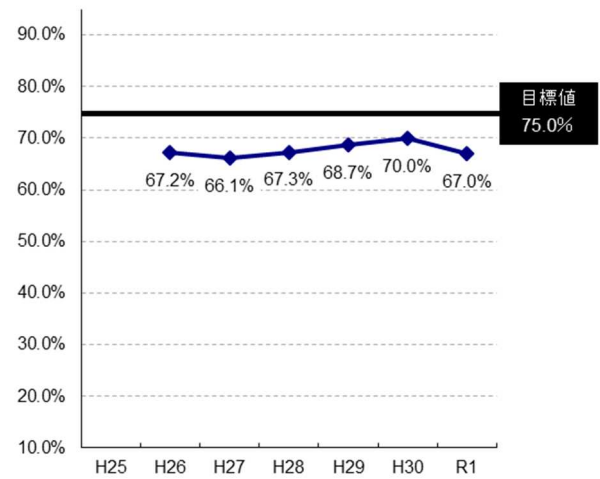
図表 32-20 ごみ分別



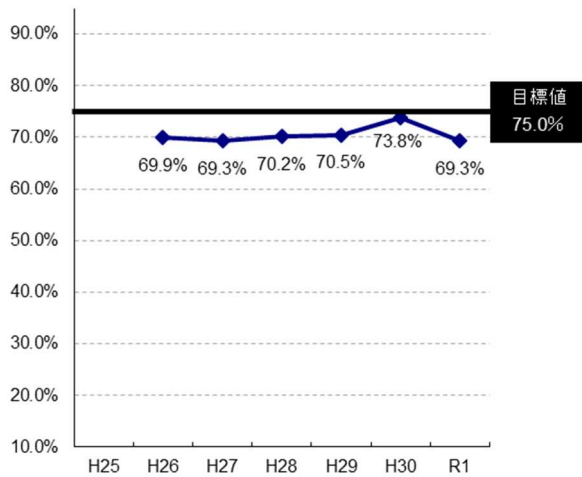
図表 32-21 自然環境



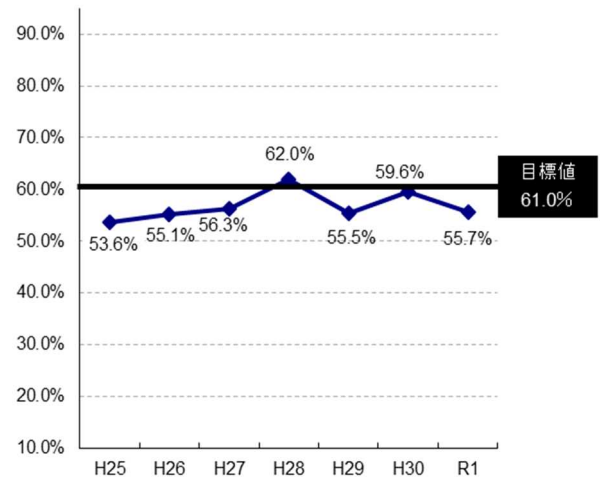
図表 32-22 公園整備



図表 32-23 環境美化

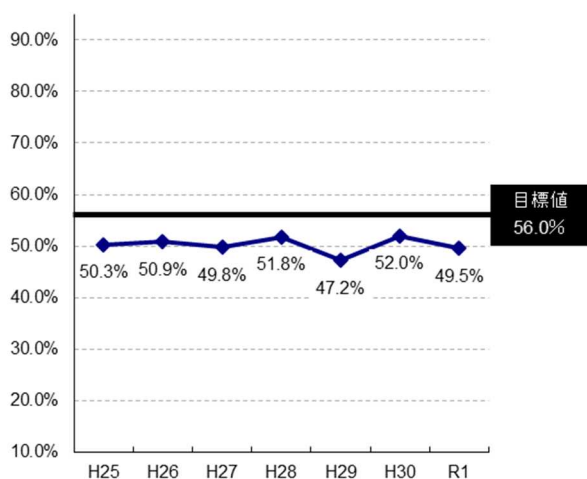


図表 32-24 河川環境

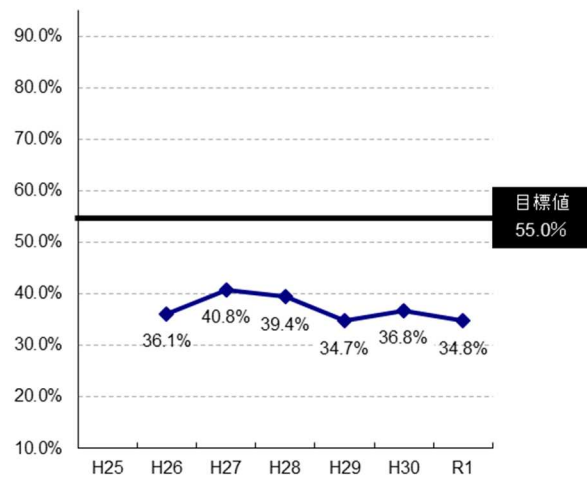


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

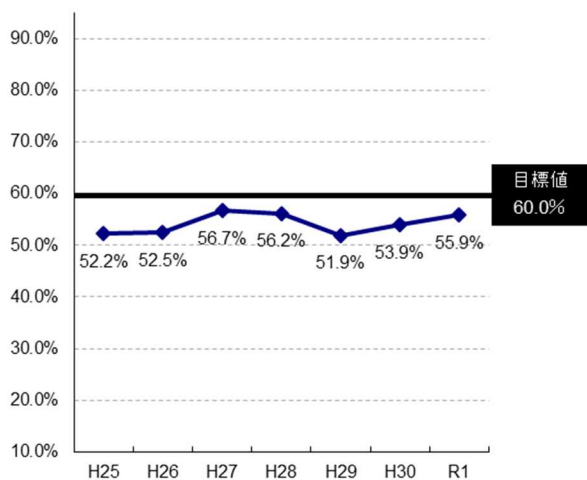
図表 32-25 中心市街地活性化



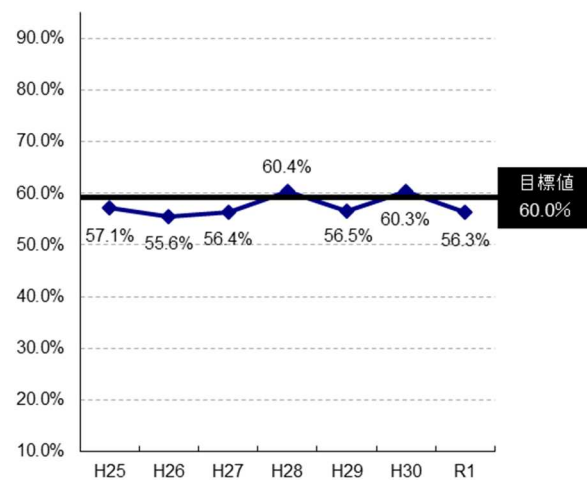
図表 32-26 土地利用



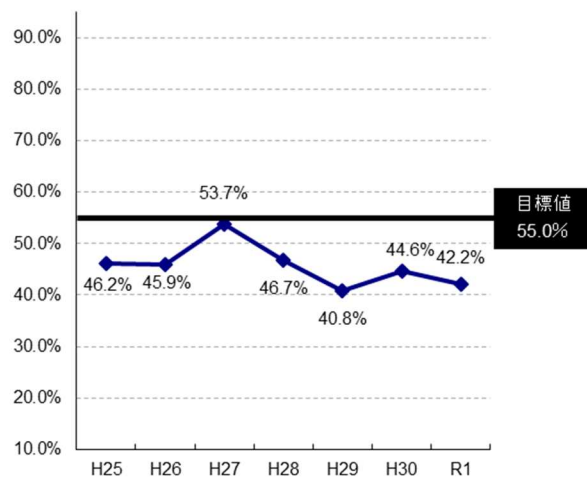
図表 32-27 生活環境



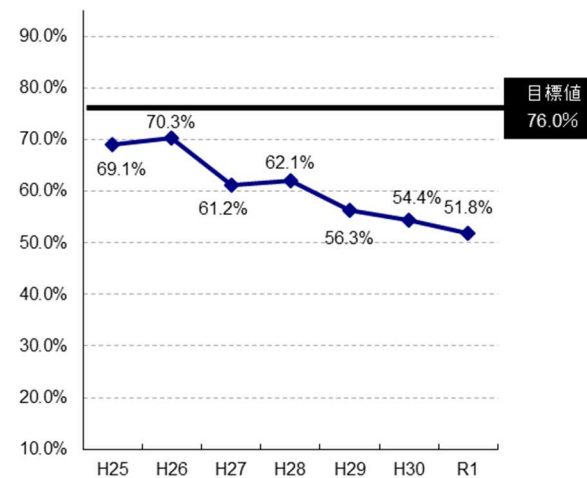
図表 32-28 交通環境



図表 32-29 地域経済活性化

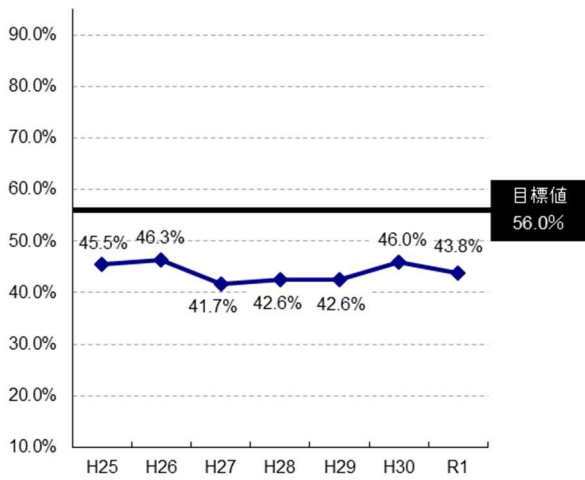


図表 32-30 観光振興

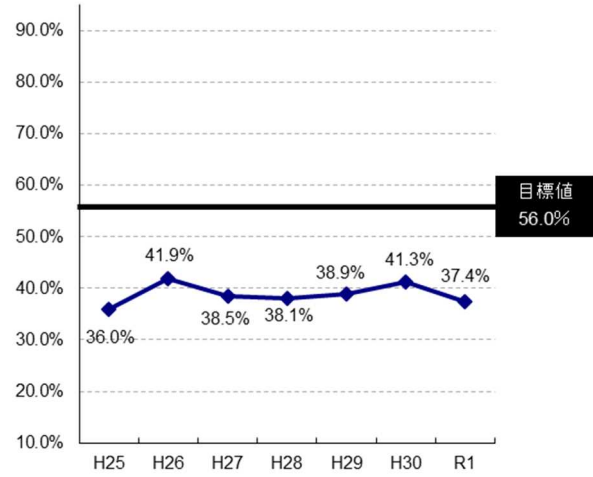


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

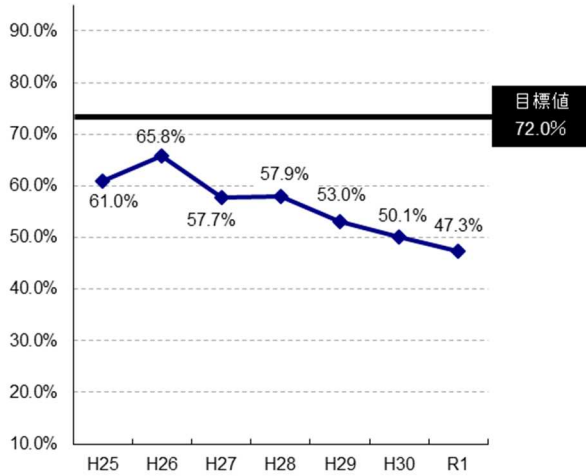
図表 32-31 農業・林業



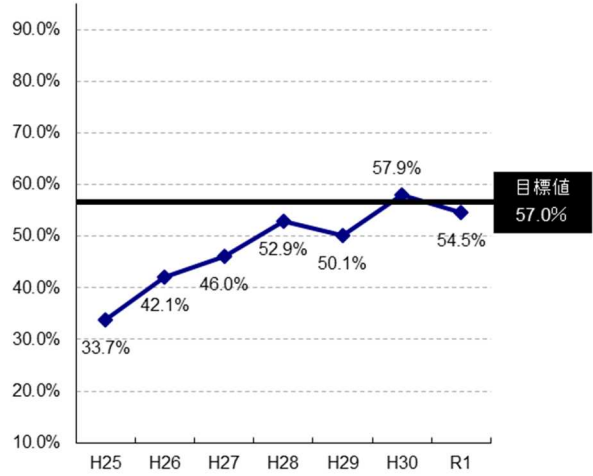
図表 32-32 就労・雇用



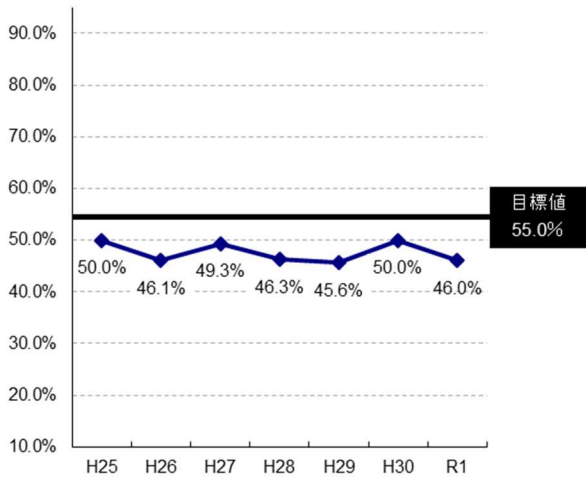
図表 32-33 あつぎブランド



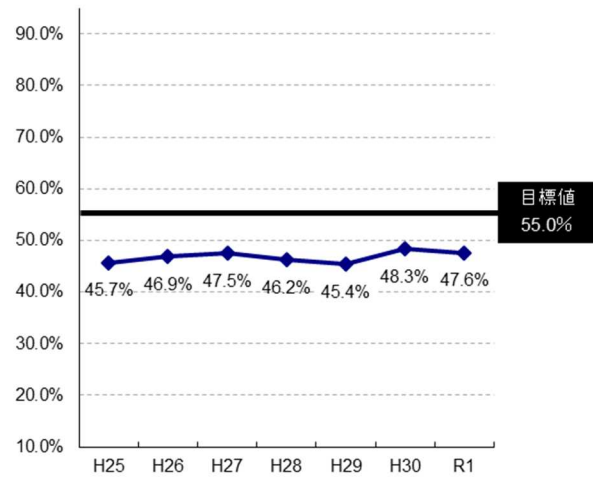
図表 32-34 市民協働



図表 32-35 情報公開

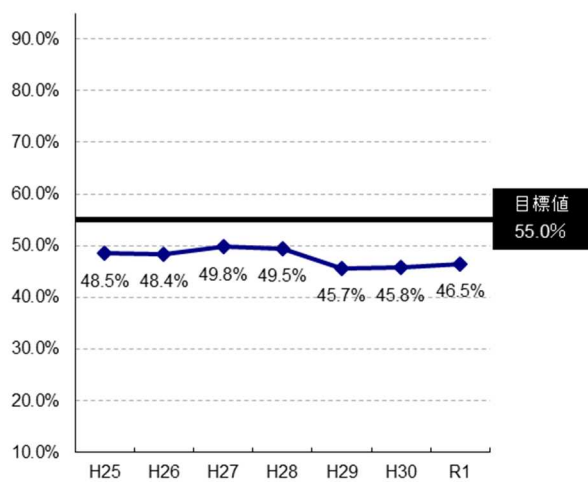


図表 32-36 行財政運営



※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

図表 32-37 都市間の連携

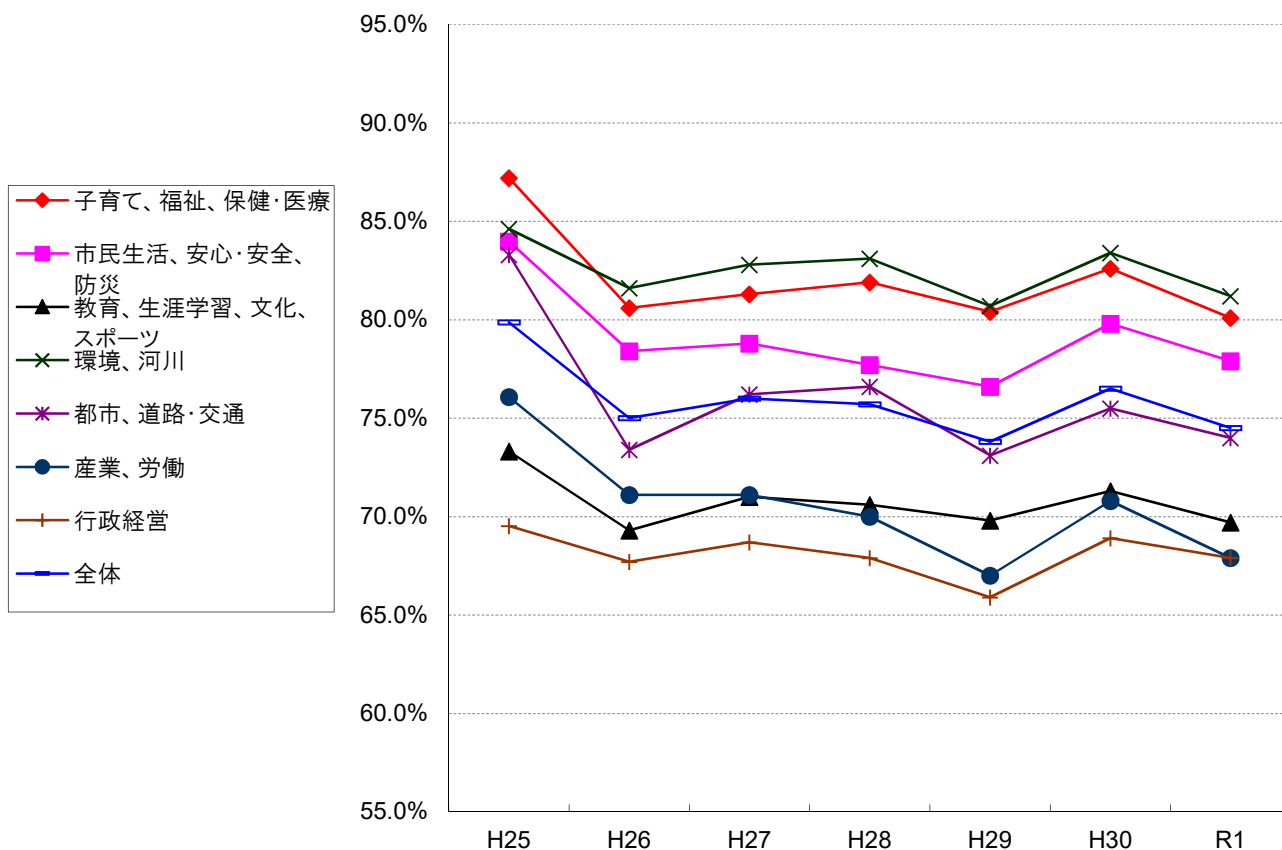


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）

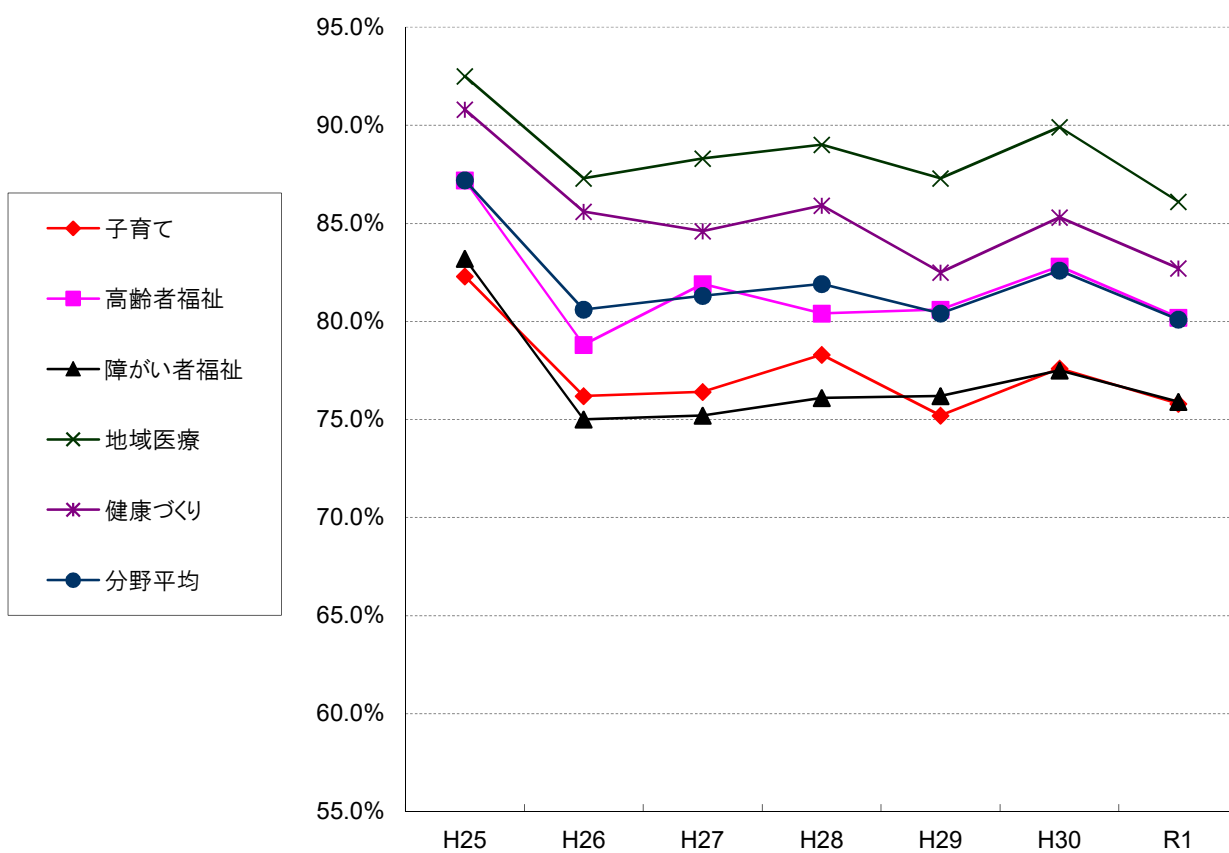
（1）重要度の経年変化（分野別）【16 頁参照】

図表 33-1 分野平均



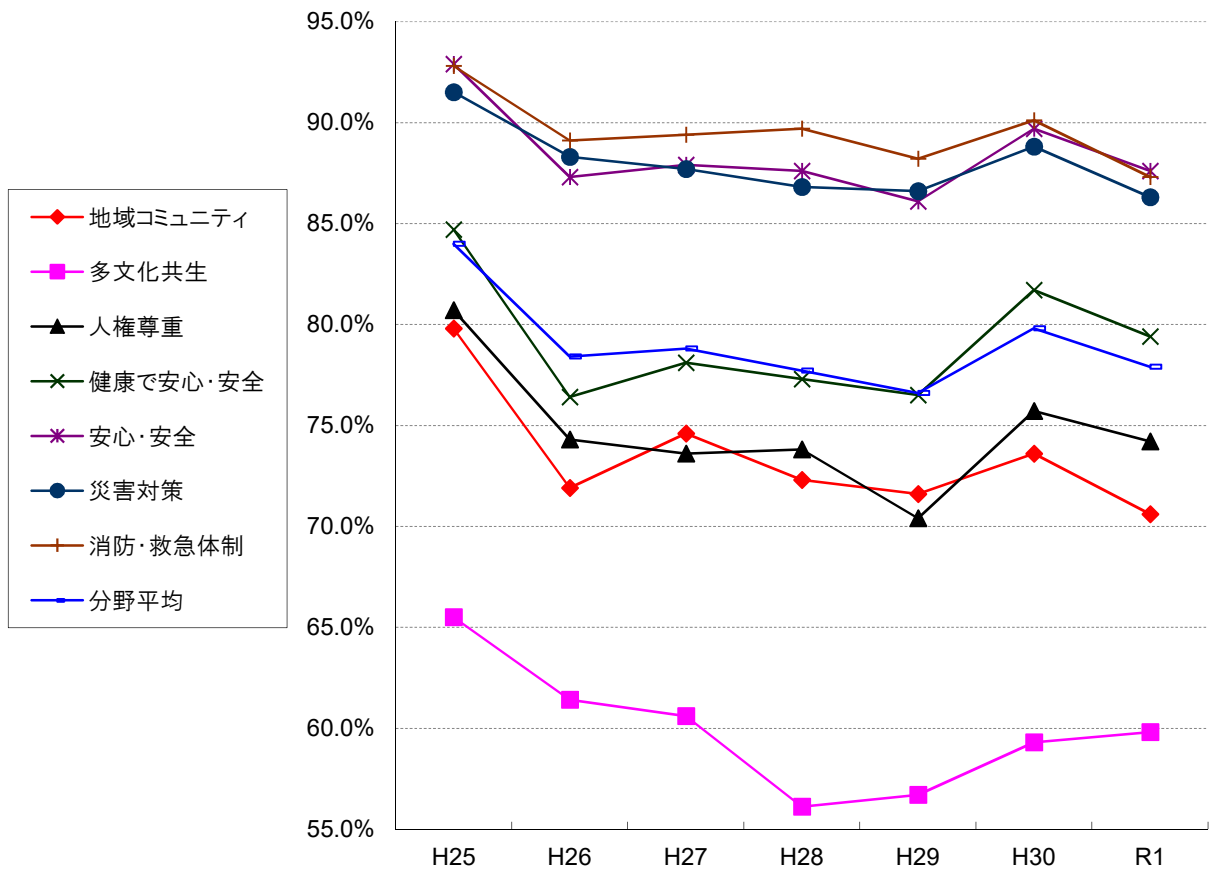
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
子育て、福祉、保健・医療	87.2%	80.6%	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%	80.1%
市民生活、安心・安全、防災	84.0%	78.4%	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%	77.9%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	73.3%	69.3%	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%	69.7%
環境、河川	84.6%	81.6%	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%	81.2%
都市、道路・交通	83.3%	73.4%	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%	74.0%
産業、労働	76.1%	71.1%	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%	67.9%
行政経営	69.5%	67.7%	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%	67.9%
全体	79.9%	75.0%	76.0%	75.7%	73.8%	76.5%	74.5%

図表 33-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



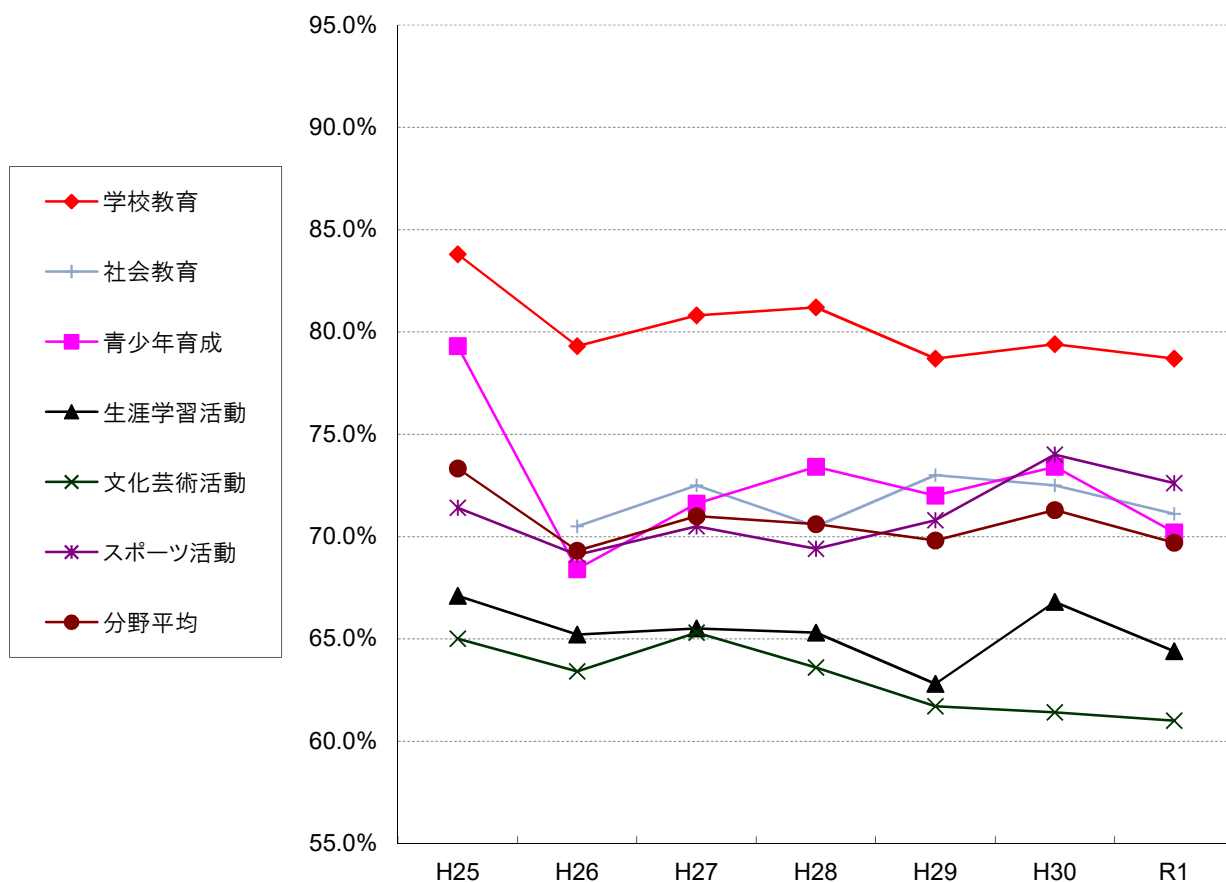
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
子育て	82.3%	76.2%	76.4%	78.3%	75.2%	77.6%	75.8%
高齢者福祉	87.2%	78.8%	81.9%	80.4%	80.6%	82.8%	80.2%
障がい者福祉	83.2%	75.0%	75.2%	76.1%	76.2%	77.5%	75.9%
地域医療	92.5%	87.3%	88.3%	89.0%	87.3%	89.9%	86.1%
健康づくり	90.8%	85.6%	84.6%	85.9%	82.5%	85.3%	82.7%
分野平均	87.2%	80.6%	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%	80.1%

図表 33-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



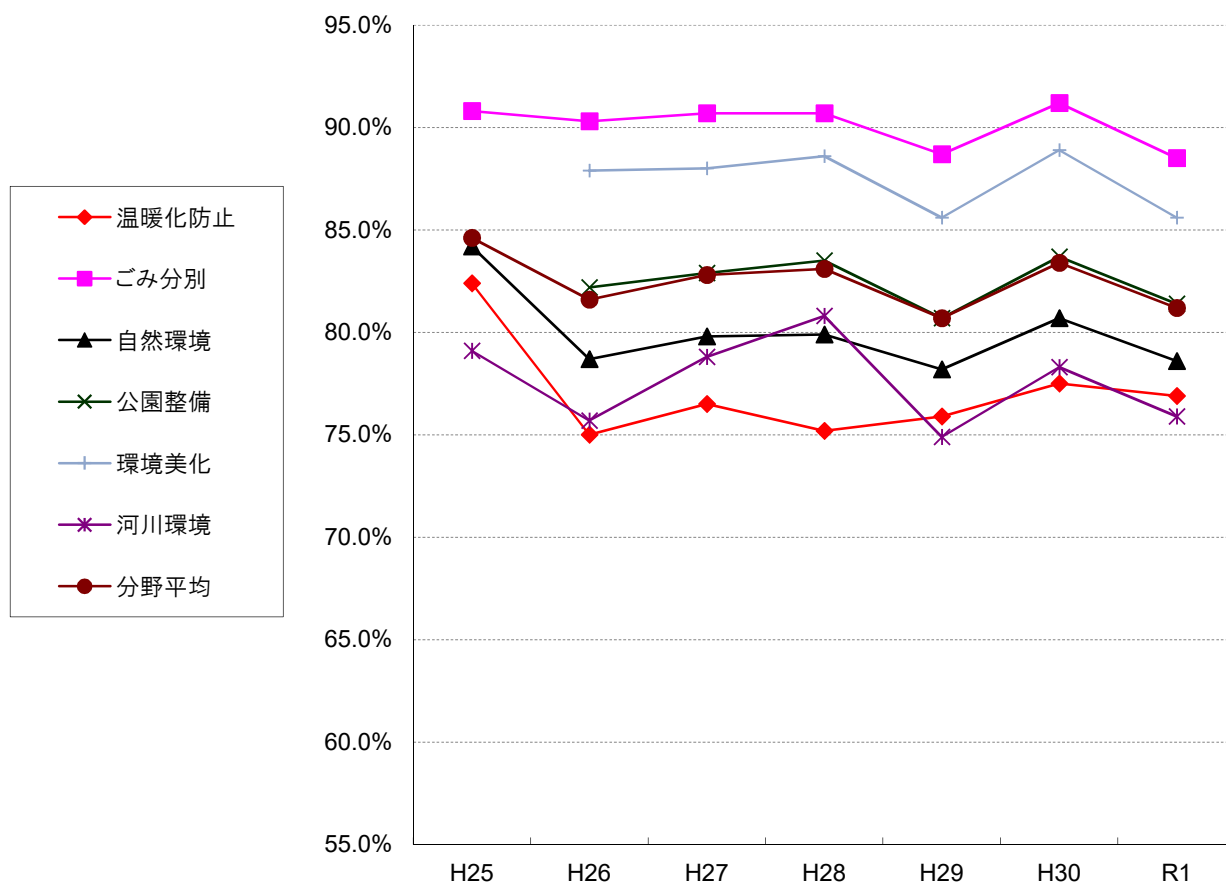
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地域コミュニティ	79.8%	71.9%	74.6%	72.3%	71.6%	73.6%	70.6%
多文化共生	65.5%	61.4%	60.6%	56.1%	56.7%	59.3%	59.8%
人権尊重	80.7%	74.3%	73.6%	73.8%	70.4%	75.7%	74.2%
健康で安心・安全	84.7%	76.4%	78.1%	77.3%	76.5%	81.7%	79.4%
安心・安全	92.9%	87.3%	87.9%	87.6%	86.1%	89.7%	87.6%
災害対策	91.5%	88.3%	87.7%	86.8%	86.6%	88.8%	86.3%
消防・救急体制	92.8%	89.1%	89.4%	89.7%	88.2%	90.1%	87.3%
分野平均	84.0%	78.4%	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%	77.9%

図表 33-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



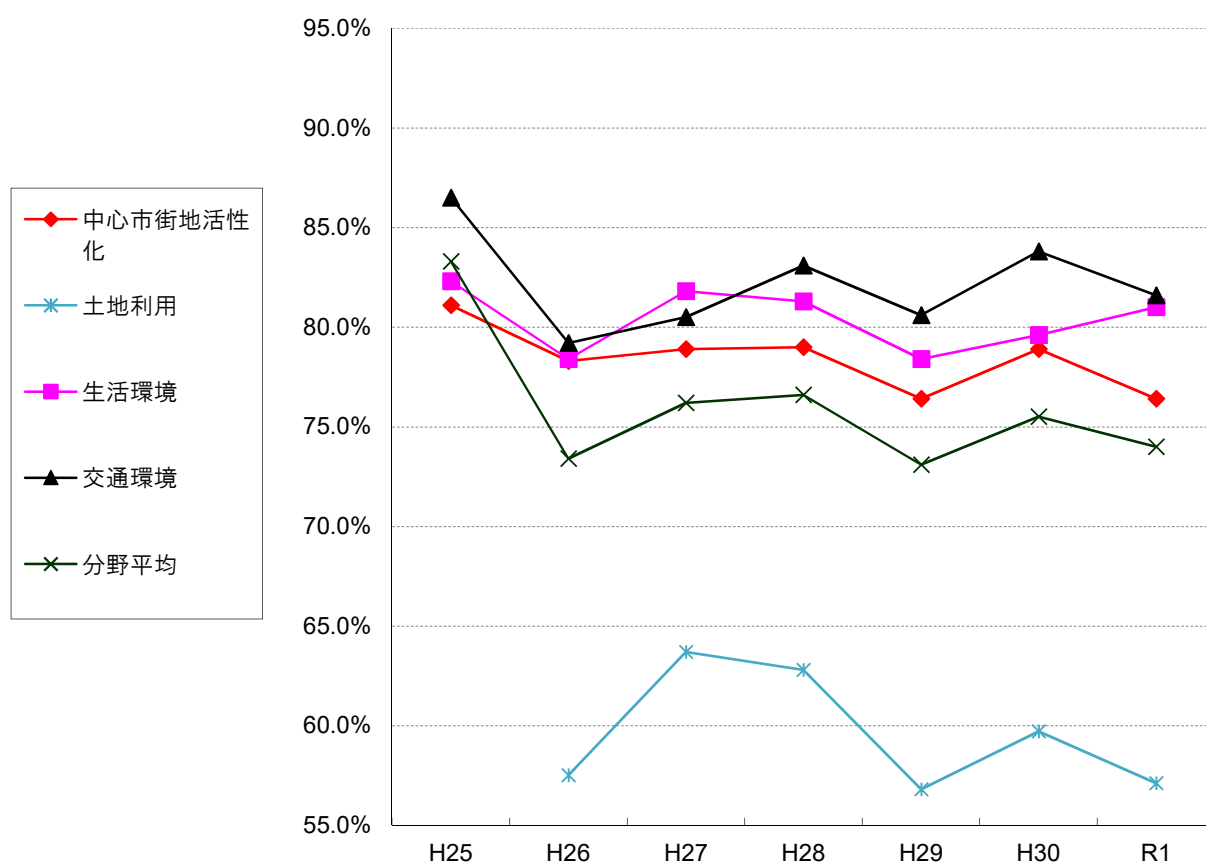
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
学校教育	83.8%	79.3%	80.8%	81.2%	78.7%	79.4%	78.7%
社会教育	-	70.5%	72.5%	70.5%	73.0%	72.5%	71.1%
青少年育成	79.3%	68.4%	71.6%	73.4%	72.0%	73.4%	70.2%
生涯学習活動	67.1%	65.2%	65.5%	65.3%	62.8%	66.8%	64.4%
文化芸術活動	65.0%	63.4%	65.3%	63.6%	61.7%	61.4%	61.0%
スポーツ活動	71.4%	69.1%	70.5%	69.4%	70.8%	74.0%	72.6%
分野平均	73.3%	69.3%	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%	69.7%

図表 33-5 「環境、河川」分野



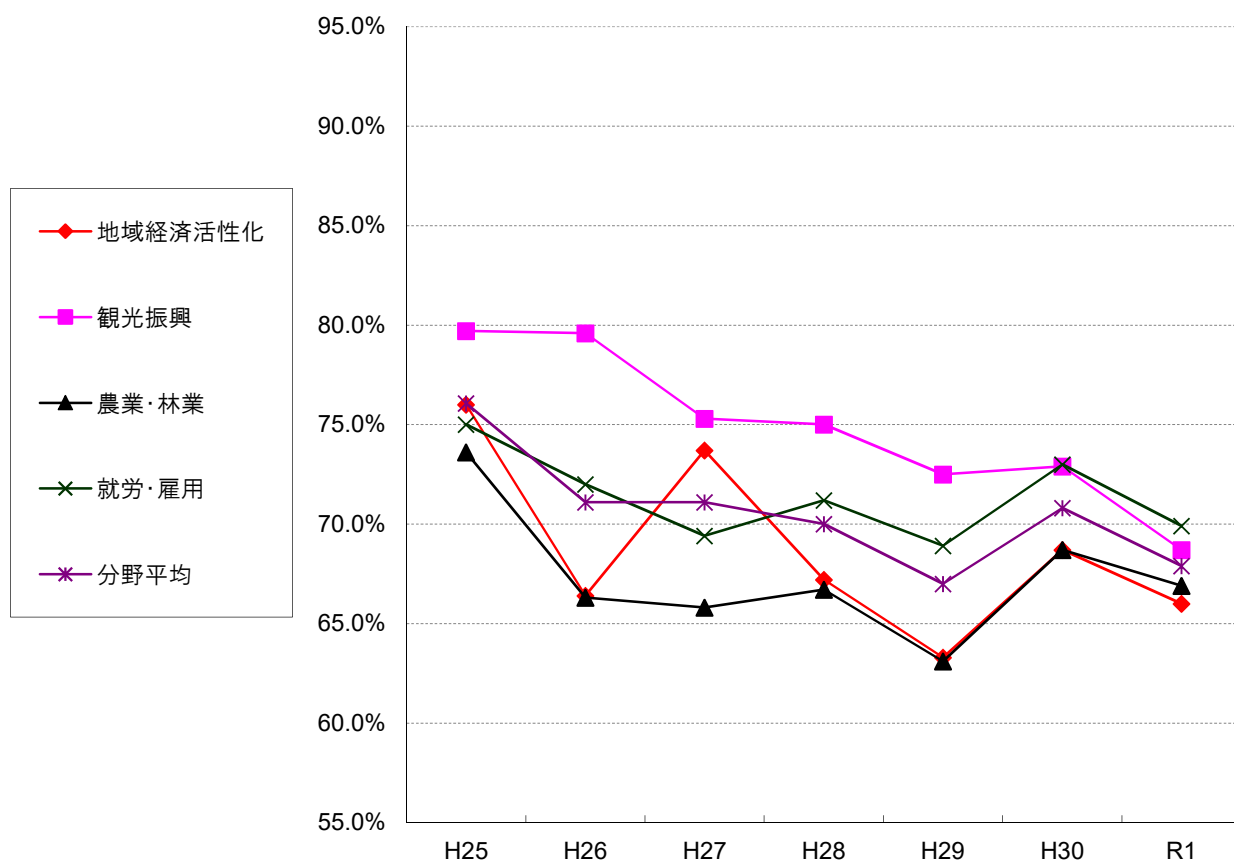
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
温暖化防止	82.4%	75.0%	76.5%	75.2%	75.9%	77.5%	76.9%
ごみ分別	90.8%	90.3%	90.7%	90.7%	88.7%	91.2%	88.5%
自然環境	84.2%	78.7%	79.8%	79.9%	78.2%	80.7%	78.6%
公園整備	-	82.2%	82.9%	83.5%	80.7%	83.7%	81.4%
環境美化	-	87.9%	88.0%	88.6%	85.6%	88.9%	85.6%
河川環境	79.1%	75.7%	78.8%	80.8%	74.9%	78.3%	75.9%
分野平均	84.6%	81.6%	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%	81.2%

図表 33-6 「都市、道路・交通」分野



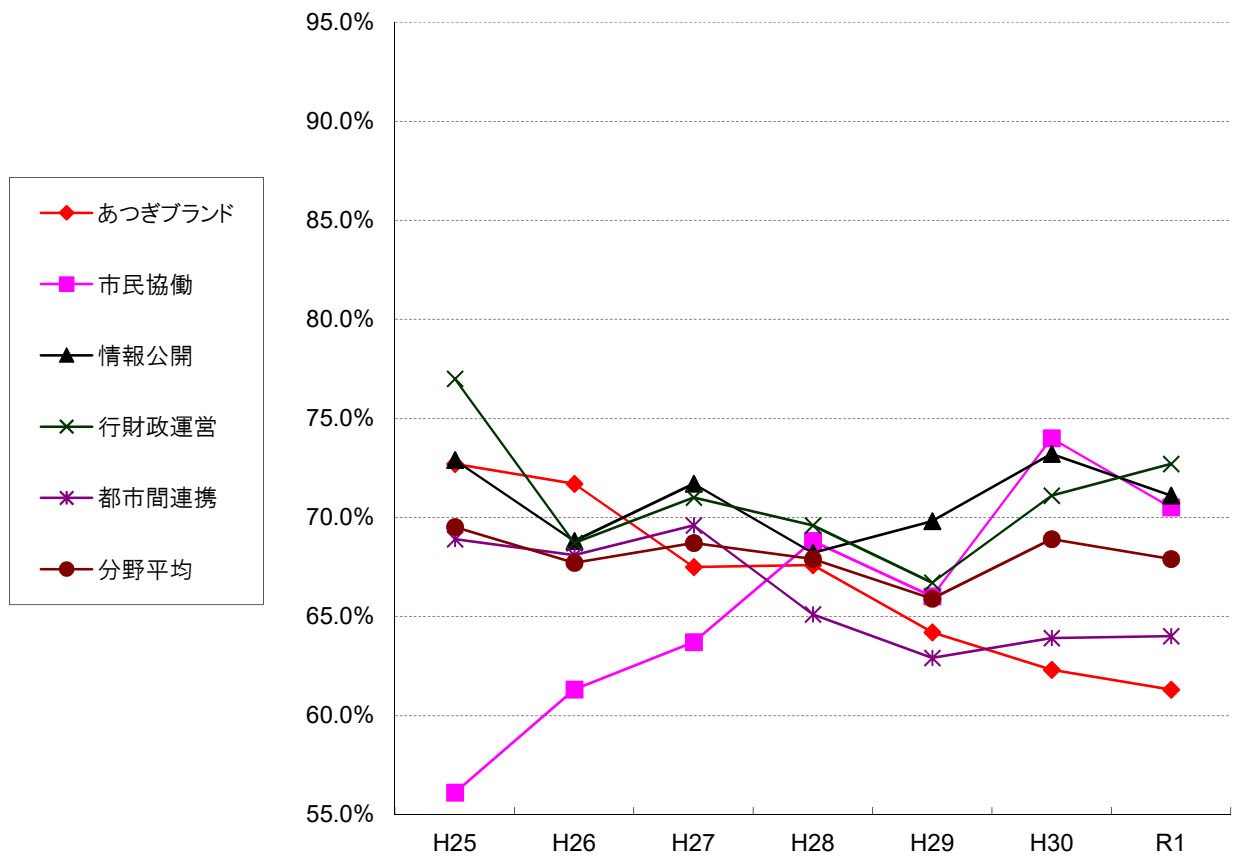
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
中心市街地活性化	81.1%	78.3%	78.9%	79.0%	76.4%	78.9%	76.4%
土地利用	-	57.5%	63.7%	62.8%	56.8%	59.7%	57.1%
生活環境	82.3%	78.4%	81.8%	81.3%	78.4%	79.6%	81.0%
交通環境	86.5%	79.2%	80.5%	83.1%	80.6%	83.8%	81.6%
分野平均	83.3%	73.4%	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%	74.0%

図表 33-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
地域経済活性化	76.0%	66.4%	73.7%	67.2%	63.3%	68.7%	66.0%
観光振興	79.7%	79.6%	75.3%	75.0%	72.5%	72.9%	68.7%
農業・林業	73.6%	66.3%	65.8%	66.7%	63.1%	68.7%	66.9%
就労・雇用	75.0%	72.0%	69.4%	71.2%	68.9%	73.0%	69.9%
分野平均	76.1%	71.1%	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%	67.9%

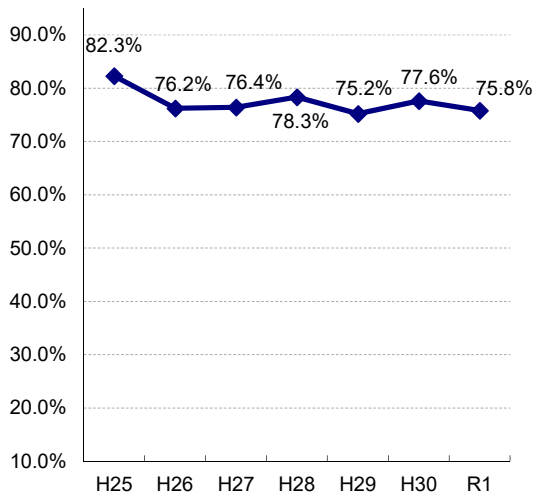
図表 33-8 「行政経営」分野



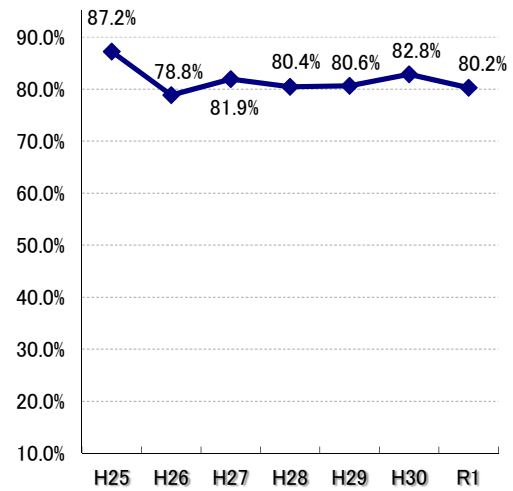
項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
あつぎブランド	72.7%	71.7%	67.5%	67.6%	64.2%	62.3%	61.3%
市民協働	56.1%	61.3%	63.7%	68.8%	66.0%	74.0%	70.5%
情報公開	72.9%	68.8%	71.7%	68.2%	69.8%	73.2%	71.1%
行財政運営	77.0%	68.7%	71.0%	69.6%	66.7%	71.1%	72.7%
都市間連携	68.9%	68.1%	69.6%	65.1%	62.9%	63.9%	64.0%
分野平均	69.5%	67.7%	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%	67.9%

(2) 重要度の経年変化（項目別）【16 頁参照】

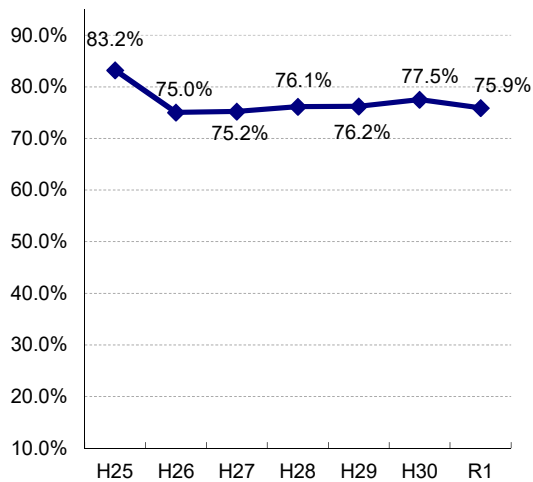
図表 34-1 子育て



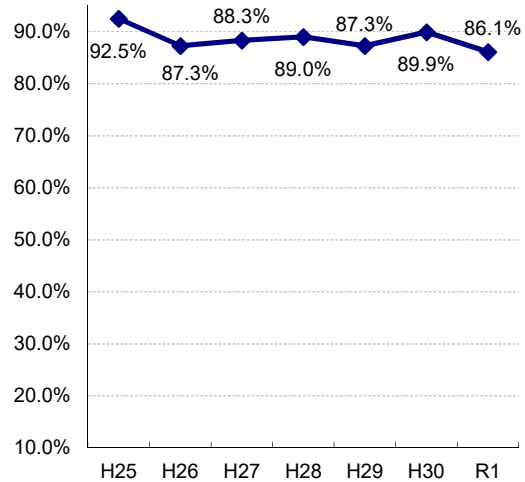
図表 34-2 高齢者福祉



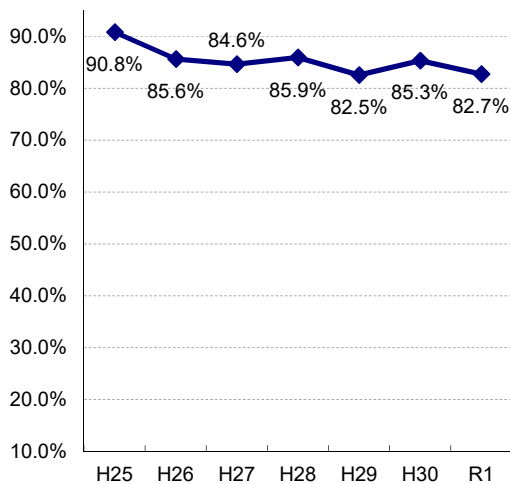
図表 34-3 障がい者福祉



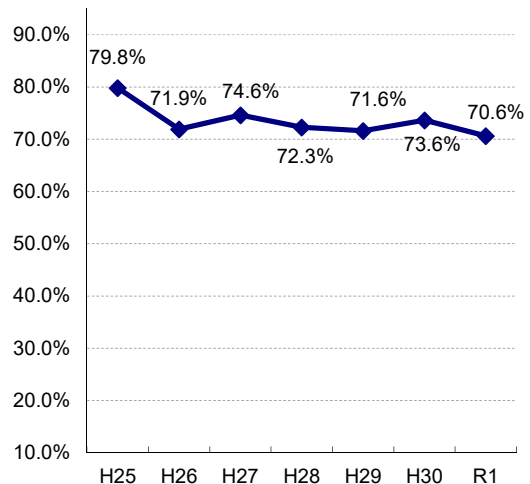
図表 34-4 地域医療



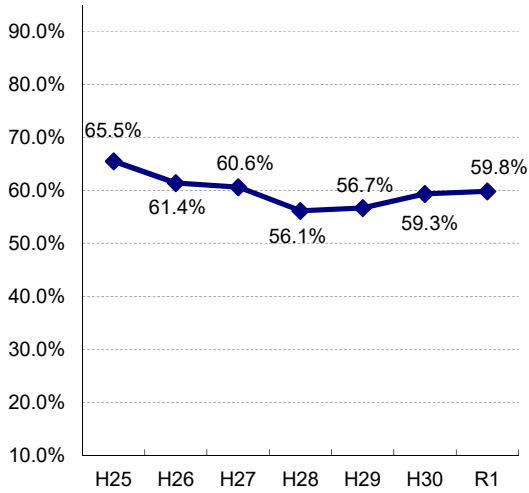
図表 34-5 健康づくり



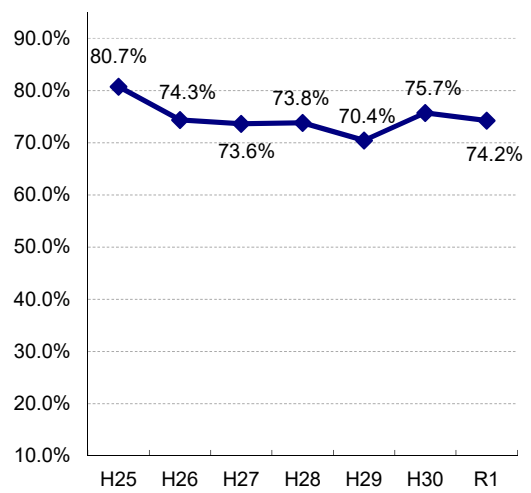
図表 34-6 地域コミュニティ



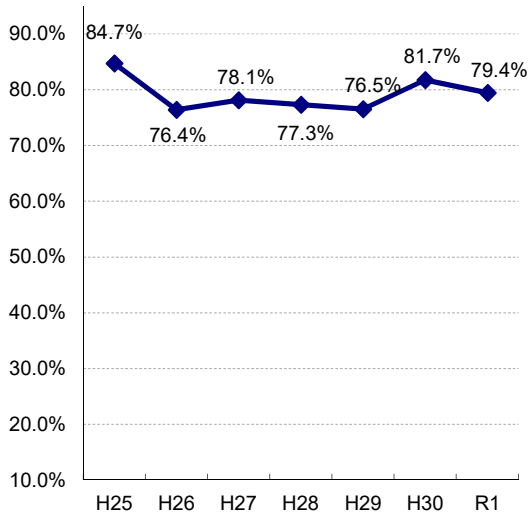
図表 34-7 多文化共生



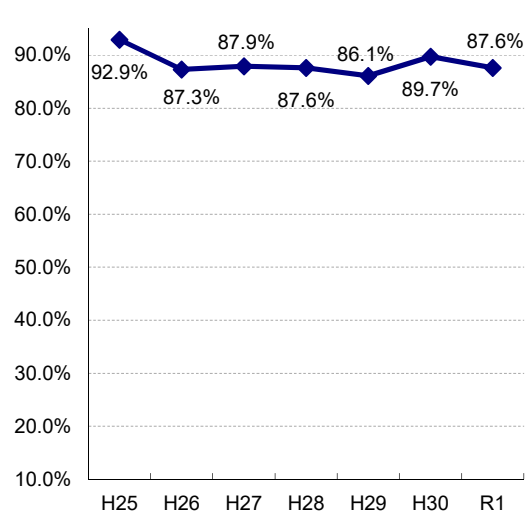
図表 34-8 人権尊重



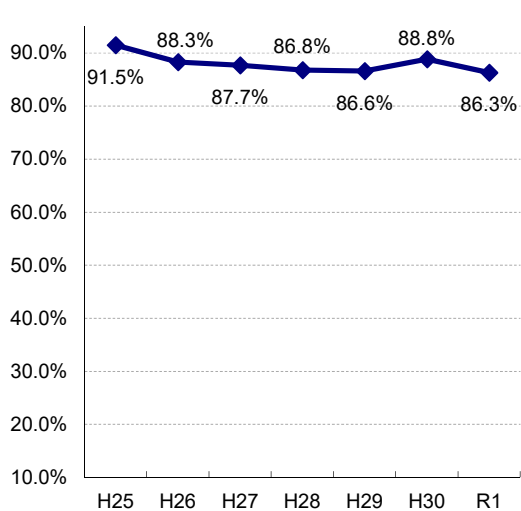
図表 34-9 健康で安心・安全



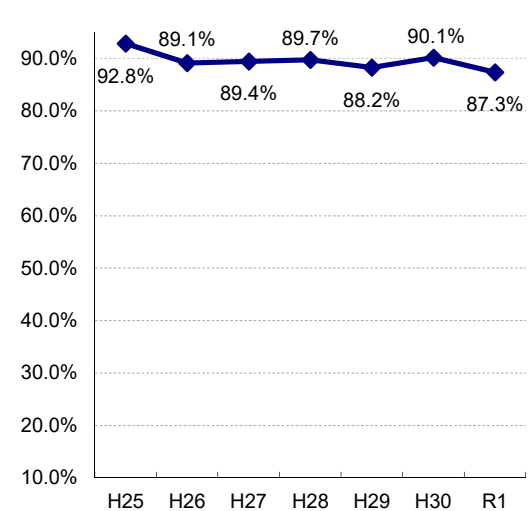
図表 34-10 安心・安全



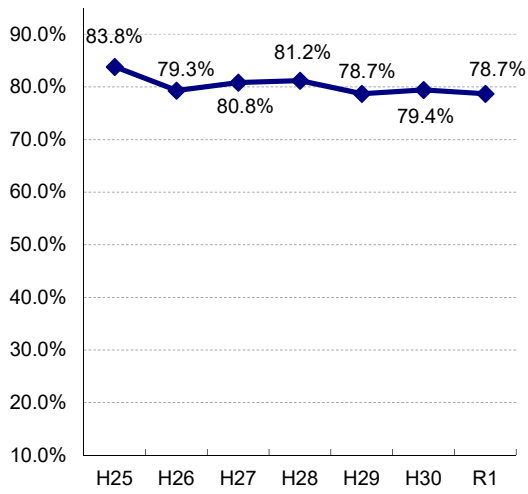
図表 34-11 災害対策



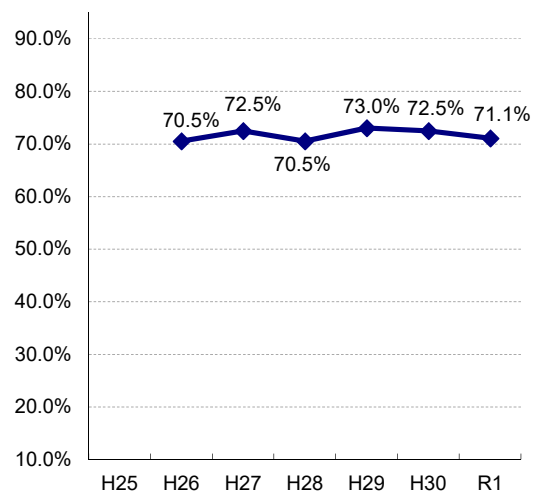
図表 34-12 消防・救急体制



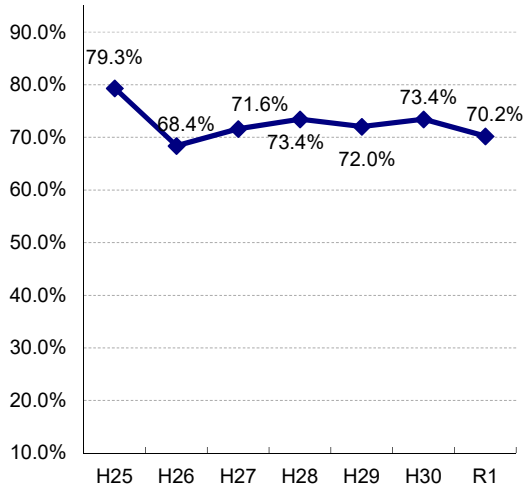
図表 34-13 学校教育



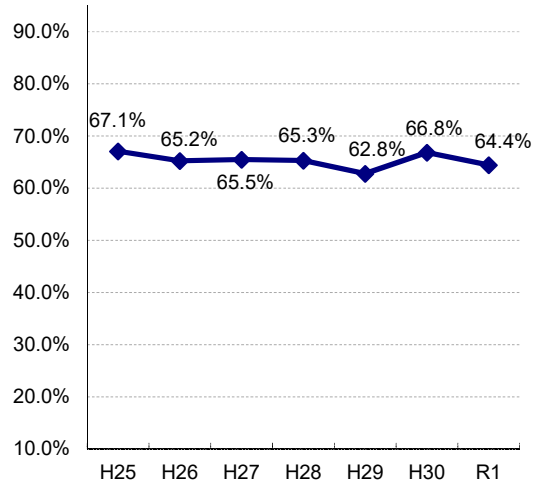
図表 34-14 社会教育



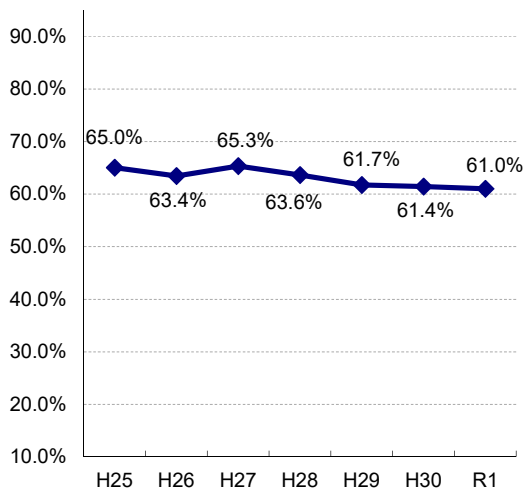
図表 34-15 青少年育成



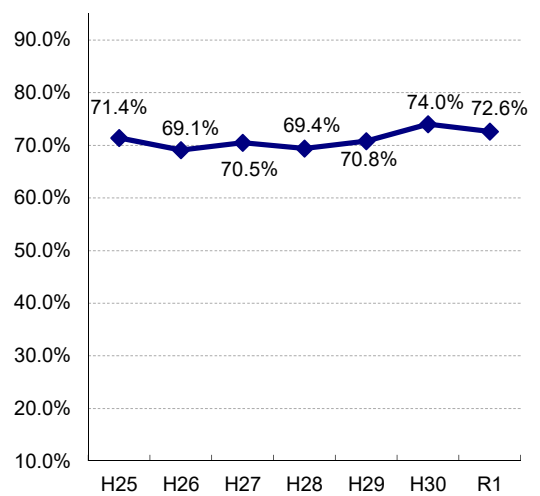
図表 34-16 生涯学習活動



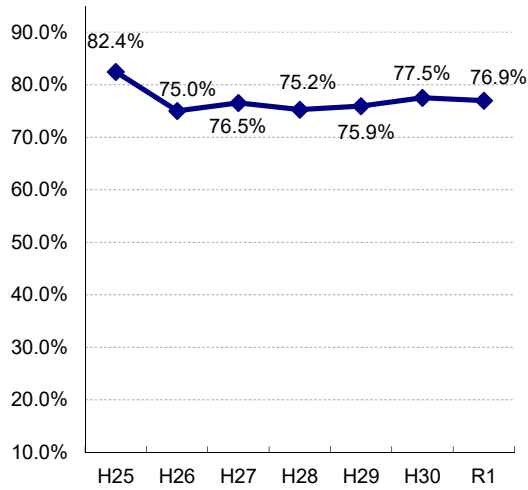
図表 34-17 文化芸術活動



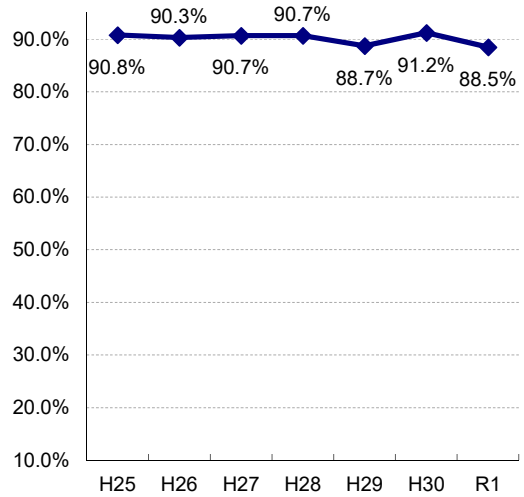
図表 34-18 スポーツ活動



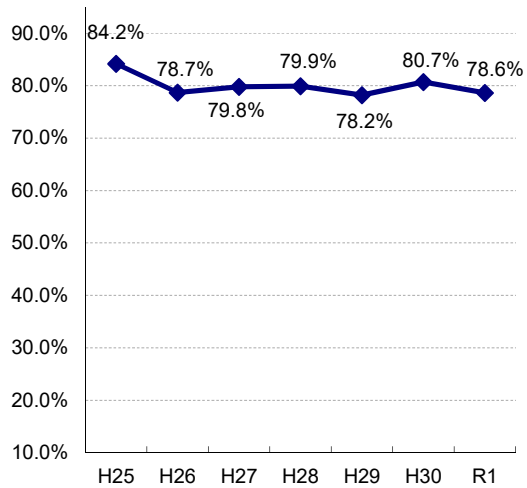
図表 34-19 温暖化防止



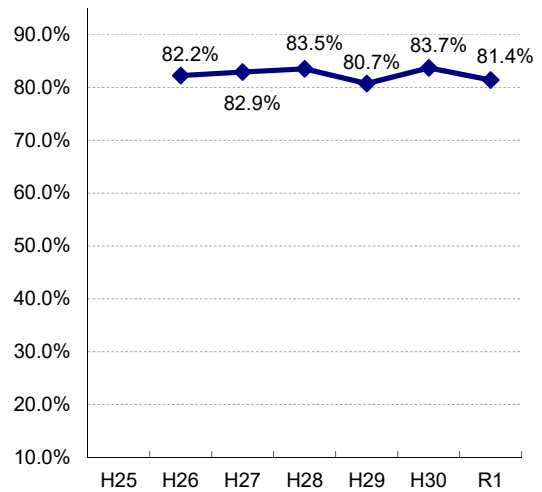
図表 34-20 ごみ分別



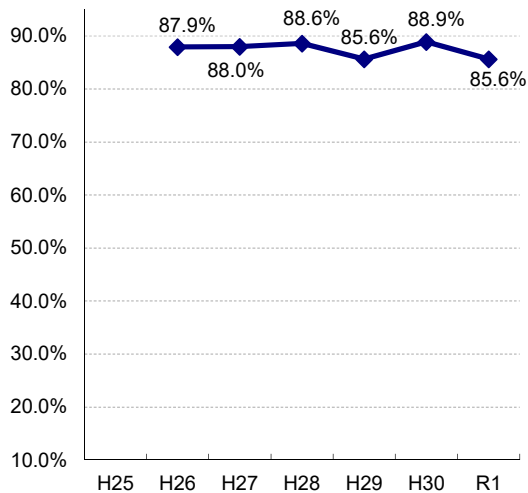
図表 34-21 自然環境



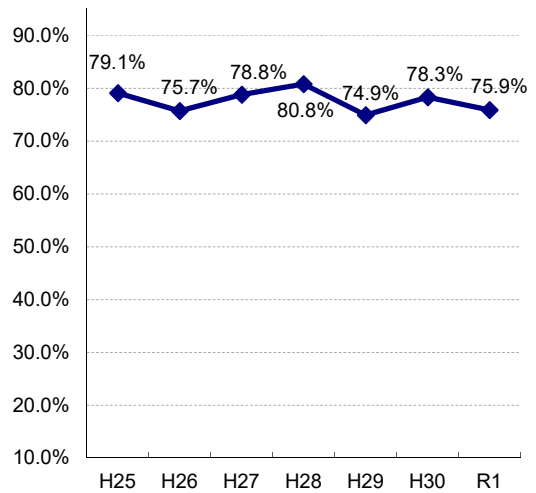
図表 34-22 公園整備



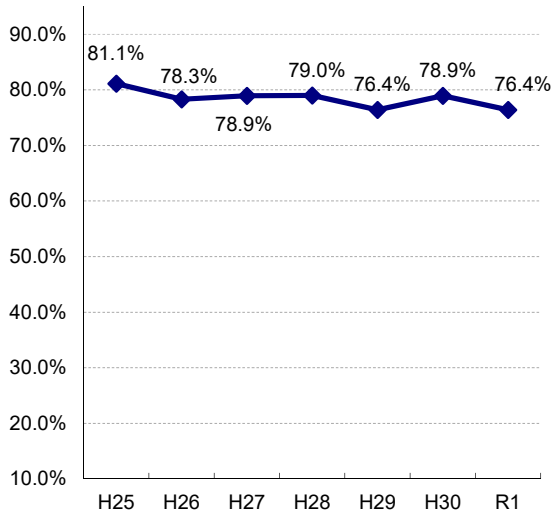
図表 34-23 環境美化



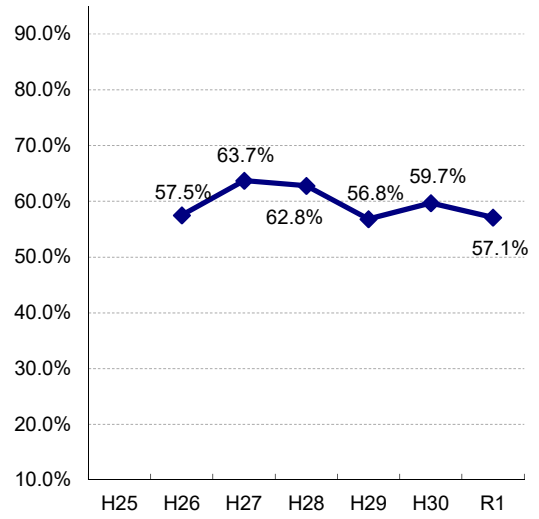
図表 34-24 河川環境



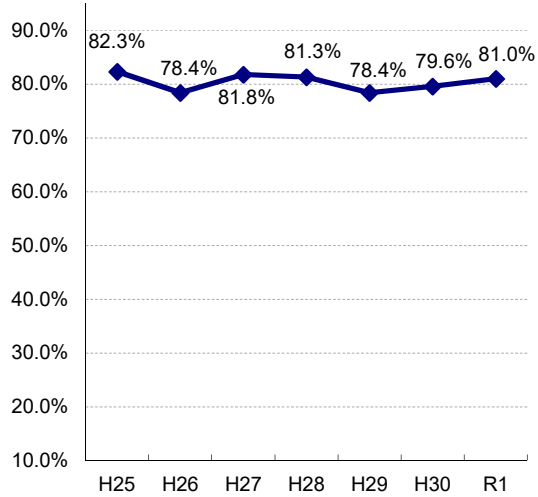
圖表 34-25 中心市街地活性化



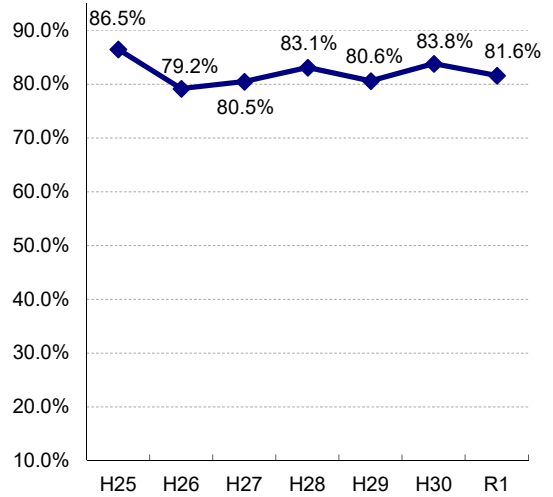
圖表 34-26 土地利用



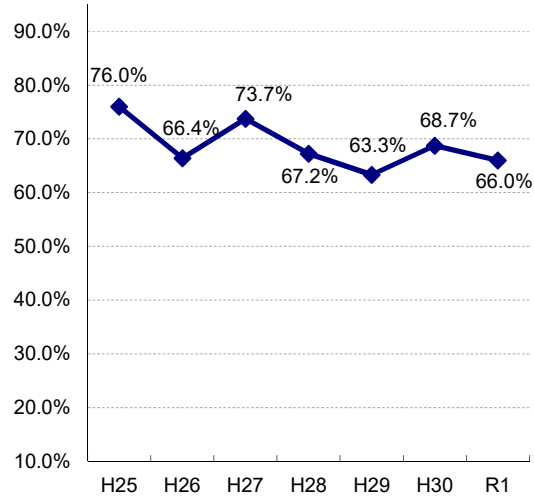
圖表 34-27 生活環境



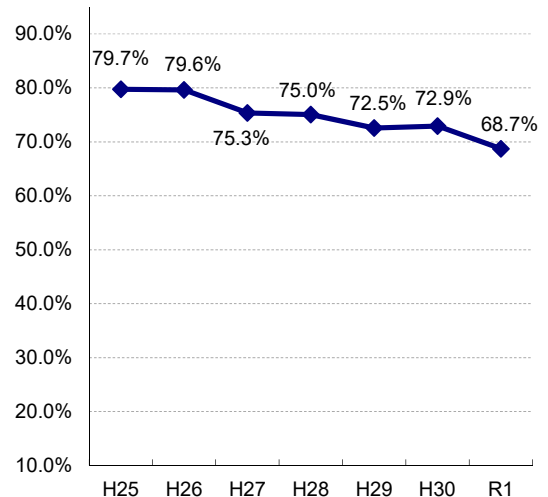
圖表 34-28 交通環境



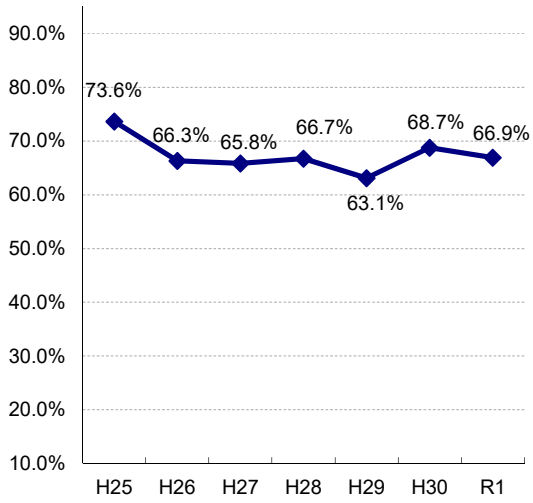
圖表 34-29 地域經濟活性化



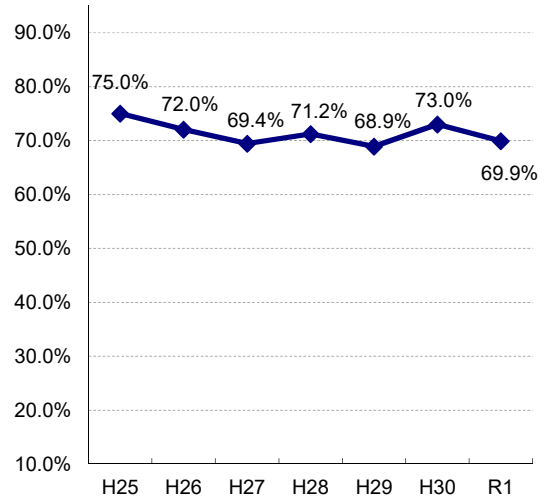
圖表 34-30 觀光振興



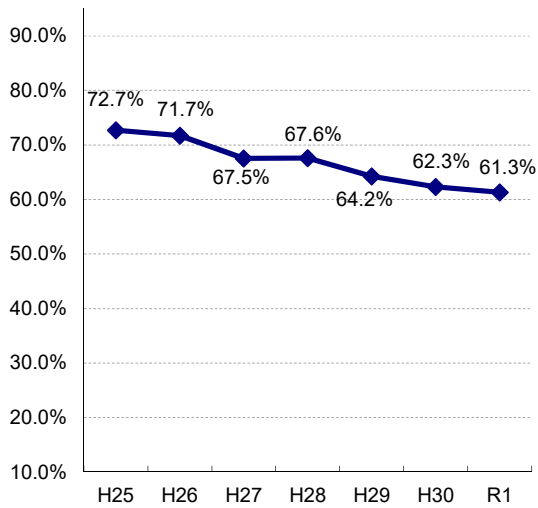
図表 34-31 農業・林業



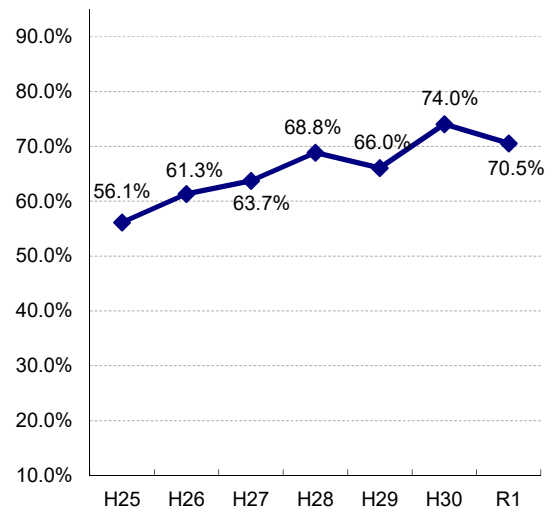
図表 34-32 就労・雇用



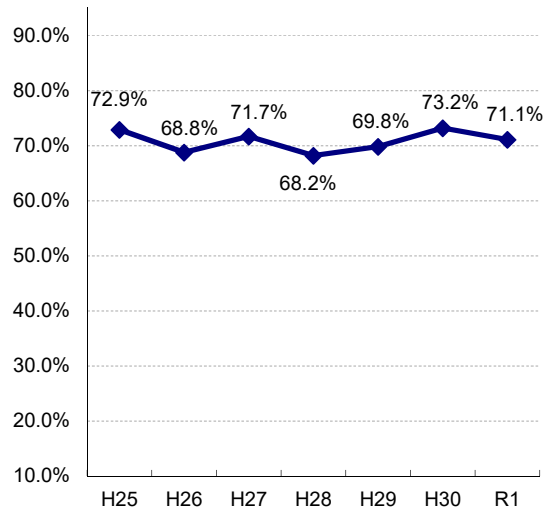
図表 34-33 あつぎブランド



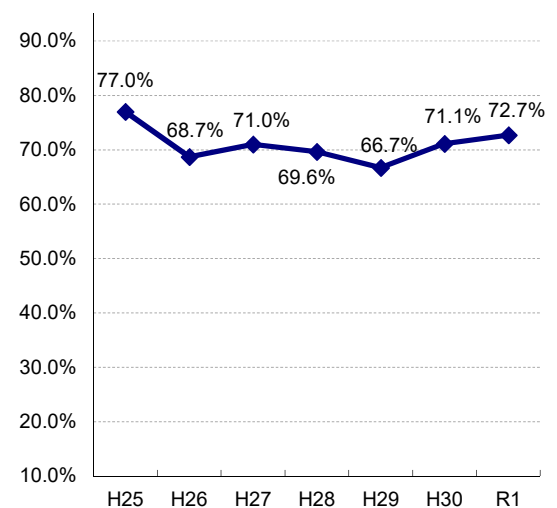
図表 34-34 市民協働



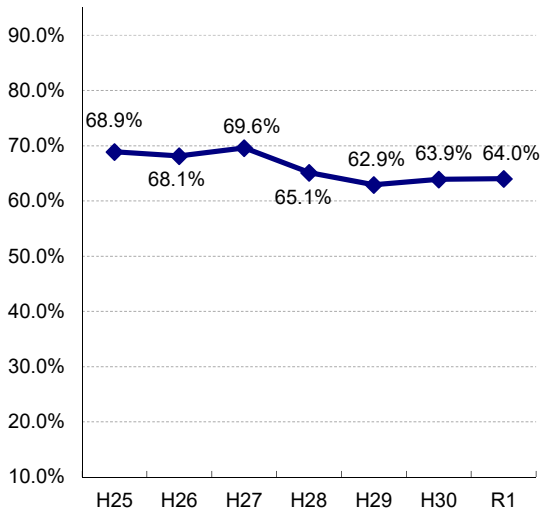
図表 34-35 情報公開



図表 34-36 行財政運営

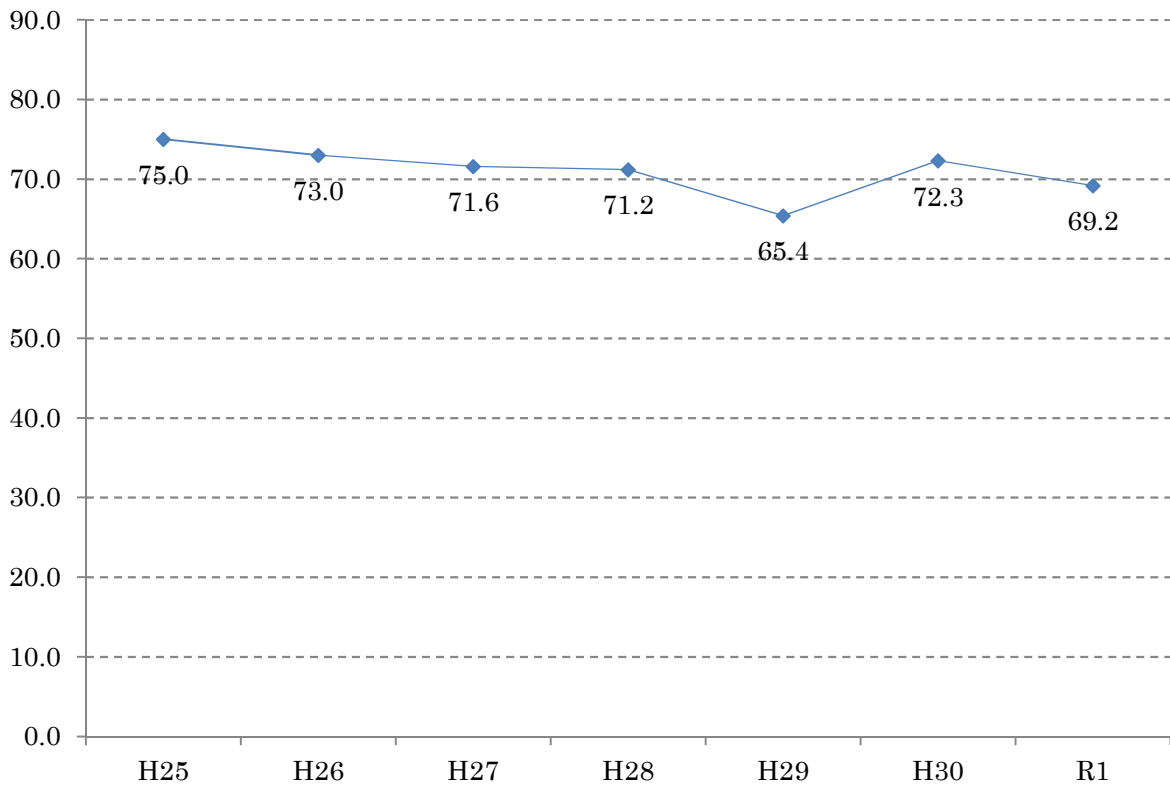


図表 34-37 都市間の連携



3 総合満足度の経年変化（平成 25 年度～令和元年度）【42 頁参照】

図表 35 「総合満足度」



4 厚木市民満足度個別調査結果

平成 28 年度の調査から、よりの確な市民ニーズ（満足度及び重要度）を把握するため、厚木市民満足度調査に併せ、特定の設問についての個別調査を実施しており、令和元年度は「子育て環境の充実」「高齢者の生活環境づくり」「障がい者の生活環境づくり」「学校教育の充実」「青少年の健全育成の推進」「文化芸術活動の推進」「観光の振興」「都市農業や林業の振興」の 8 項目について調査を実施した。

(1) 調査概要

ア 調査した設問・対象者・方法等

分野	設 問	対象者	調査方法
子育て	子育て環境の充実について	子育て支援センター「もみじの手」利用者	施設利用者に調査協力を依頼し直接回収
		厚木市立小中学校 P T A	厚木市教育委員会「家庭教育情報提供講演会」にて参加者に調査協力を依頼し直接回収
福祉	高齢者の生活環境づくりについて	介護福祉課窓口利用者	窓口来庁時に調査協力を依頼し直接回収
福祉	障がい者の生活環境づくりについて	障害サービス事業所利用者、同関係者	<ul style="list-style-type: none"> 市担当課を経由し、各障害サービス事業所に調査協力を依頼 施設ごとに回答を取りまとめ、担当が直接回収
教育	学校教育の充実について	厚木市立小中学校 P T A	厚木市教育委員会「家庭教育情報提供講演会」にて参加者に調査協力を依頼し直接回収
教育	青少年の健全育成の推進について		
文化	文化芸術活動の推進	あつぎ郷土博物館利用者	施設利用者に直接協力を依頼し直接回収
産業	観光の振興について	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会会員及び関係団体 観光案内所窓口利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人厚木市観光協会に調査協力を依頼 観光協会会員、関係団体会議開催時及び窓口来庁時に調査協力依頼し直接回収
産業	都市農業や林業の振興について	厚木市農業協同組合組合員	<ul style="list-style-type: none"> 厚木市農業協同組合に調査協力を依頼 各支所ごとに調査票を配布・取りまとめをし、本所にて集約後、担当が回収

イ 調査期間 6月11日（火）から7月12日（金）まで（※）

※「高齢者の生活環境づくり」、「観光の振興」については7月26日（金）まで

ウ 調査主体 厚木市政策部企画政策課

エ 実施結果の分析及び活用方法

調査実施後、企画政策課において各設問ごとに調査結果の分析を行い、今後の市政運営等の参考資料とする。

(2) 調査結果

ア 子育て環境の充実について

(ア) 調査対象者 子育て支援センター「もみじの手」利用者、厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 366件（「もみじの手」利用者195件、PTA171件）

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	90.7	54.0	36.7
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	4.1	8.5	-4.4
3	分からない	0.5	33.8	-33.3
4	無回答	4.7	3.7	1.0
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	94.0	75.8	18.2
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	0.3	2.4	-2.1
3	分からない	0.3	13.6	-13.3
4	無回答	5.4	8.2	-2.8
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している、重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し、いずれも高い結果であった。
- ・特に満足している人の割合は、本調査の結果と比較し、36.7ポイント高く9割を超えており、本市の子育て環境日本一を目指した施策が、子育て世帯から高い評価を受けているものと考えられる。
- ・満足していない人の意見は、子どもの安心・安全に関する内容などであった。
- ・サービスを直接受けている市民を対象に調査を行ったことにより、「分からない」と回答した人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では33.3ポイント、重要度では13.3ポイント低い結果であった。

イ 高齢者の生活環境づくりについて

(ア) 調査対象者 介護福祉課窓口利用者

(イ) 回答数 23 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	69.6	52.3	17.3
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	13.0	18.5	-5.5
3	分からない	17.4	27.3	-9.9
4	無回答	0.0	1.9	-1.9
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	87.0	80.2	6.8
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	13.0	4.0	9.0
3	分からない	0.0	8.3	-8.3
4	無回答	0.0	7.5	-7.5
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 17.3 ポイント高い結果であった。
- ・意見としては、免許返上者への支援やコミュニティバスの運行に関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 6.8 ポイント高く、重要視していない人の割合も、9.0 ポイント高い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し満足度では 9.9 ポイント低く、重要度では 8.3 ポイント低い結果であった。

ウ 障がい者の生活環境づくりについて

(ア) 調査対象者 障害サービス事業所利用者、同関係者

(イ) 回答数 247 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	53.0	42.3	10.7
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	18.2	10.4	7.8
3	分からない	28.3	43.8	-15.5
4	無回答	0.5	3.5	-3.0
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	67.2	75.9	-8.7
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	2.0	2.5	-0.5
3	分からない	30.4	14.6	15.8
4	無回答	0.4	7.0	-6.6
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 10.7 ポイント高く、満足していない人の割合も、7.8 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、段差の解消や車イスが走りやすい道路環境の整備などバリアフリーに関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果の方が、8.7 ポイント高くなっており、サービスを直接受けている市民だけではなく、市民全体が関心を持つ項目であることが分かる結果となった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、満足度では 15.5 ポイント低いが、重要度では 15.8 ポイント高い結果であった。

エ 学校教育の充実について

(ア) 調査対象者 厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 171 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	72.5	50.0	22.5
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	16.4	6.8	9.6
3	分からない	1.2	39.9	-38.7
4	無回答	9.9	3.3	6.6
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	86.0	78.7	7.3
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	1.8	1.6	0.2
3	分からない	0.6	13.9	-13.3
4	無回答	11.6	5.8	5.8
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 22.5 ポイント高く、満足していない人の割合も、9.6 ポイント高い結果であった。
- ・満足していない人の意見は、学童保育の待機児童に関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 7.3 ポイント高い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 38.7 ポイント、重要度では 13.3 ポイント低い結果であった。

オ 青少年の健全育成の推進について

(ア) 調査対象者 厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 171 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	66.1	42.4	23.7
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	17.6	7.6	10.0
3	分からない	5.8	46.3	-40.5
4	無回答	10.5	3.7	6.8
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	82.4	70.2	12.2
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	3.5	5.6	-2.1
3	分からない	1.8	18.1	-16.3
4	無回答	12.3	6.1	6.2
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 23.7 ポイント高く、満足していない人の割合も、10.0 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、青少年健全育成会や子ども会への協力者不足に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 12.2 ポイント高く、重要視していない人の割合は 2.1 ポイント低い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 40.5 ポイント、重要度では 16.3 ポイント低い結果であった。

カ 文化芸術活動の推進について

(ア) 調査対象者 あつぎ郷土博物館利用者

(イ) 回答数 23 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	52.1	49.7	2.4
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	26.1	7.4	18.7
3	分からない	13.0	39.1	-26.1
4	無回答	8.8	3.8	5.0
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	73.9	61.0	12.9
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	13.0	12.9	0.1
3	分からない	4.3	20.1	-15.8
4	無回答	8.8	6.0	2.8
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 2.4 ポイント高く、満足していない人の割合は、18.7 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、芸術鑑賞機会の増大に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 12.9 ポイント高い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 26.1 ポイント、重要度では 15.8 ポイント低い結果であった。

キ 観光の振興について

(ア) 調査対象者 観光協会会員及び関係団体、観光案内所窓口利用者

(イ) 回答数 198 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	36.3	51.8	-15.5
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	58.1	12.5	45.6
3	分からない	3.5	31.5	-28.0
4	無回答	2.1	4.2	-2.1
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	46.0	68.7	-22.7
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	48.5	9.8	38.7
3	分からない	4.0	15.0	-11.0
4	無回答	1.5	6.5	-5.0
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 15.5 ポイント低く、満足していない人の割合は、45.6 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、魅力ある観光資源の発掘や観光情報の発信に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 22.7 ポイント低く、重要視していない人の割合は 38.7 ポイント高い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 28.0 ポイント、重要度では 11.0 ポイント低い結果であった。

ク 都市農業や林業の振興について

(ア) 調査対象者 厚木市農業協同組合組合員

(イ) 回答数 279 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	81.7	43.8	37.9
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	13.2	5.9	7.3
3	分からない	3.9	46.5	-42.6
4	無回答	1.2	3.8	-2.6
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	94.7	66.9	27.8
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	0.4	5.4	-5.0
3	分からない	3.9	21.5	-17.6
4	無回答	1.0	6.2	-5.2
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 37.9 ポイント高く、満足していない人の割合も、7.3 ポイント高い結果であった。
- ・満足していない人の意見は、鳥獣被害や農業の担い手づくりに関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 27.8 ポイント高く、重要視していない人の割合は 5.0 ポイント低い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 42.6 ポイント、重要度では 17.6 ポイント低い結果であった。

<参考資料>

設問一覧及び略称の表記

No.	設問名（～と思う市民の割合）	略称① ※	略称② ※
1	子育て環境が充実している	子育て環境の充実	子育て
2	高齢者が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉
3	障がいのある人が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉
4	地域医療環境が充実している	地域医療環境の充実	地域医療
5	予防医療の観点から健康づくりが推進されている	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり
6	地域コミュニティ活動が行われている	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ
7	多文化共生社会・平和な社会の実現が図られている	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生
8	人権尊重のまちづくりが推進されている	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重
9	事故やけがなどが無い健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全
10	安心して安全に暮らせるまちづくりが推進されている	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全
11	災害に強いまちづくりが推進されている	災害に強いまちづくり	災害対策
12	消防・救急体制が充実している	消防・救急体制の充実	消防・救急体制
13	学校教育が充実している	学校教育の充実	学校教育
14	社会教育が充実している	社会教育の充実	社会教育
15	青少年の健全育成が推進されている	青少年の健全育成の推進	青少年育成
16	生涯学習活動が推進されている	生涯学習活動の推進	生涯学習活動
17	文化芸術活動が推進されている	文化芸術活動の推進	文化芸術活動
18	スポーツ活動の環境が充実している	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動
19	地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止
20	資源とごみの分別の取組が進んでいる	資源とごみの分別の取組	ごみ分別
21	自然環境の保全と活用が推進されている	自然環境の保全と活用	自然環境
22	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備
23	環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている	環境美化の推進	環境美化
24	河川に親しむ環境が整備されている	河川に親しむ環境の整備	河川環境
25	中心市街地の魅力や利便性が向上している	中心市街地の活性化	中心市街地活性化
26	計画的な土地利用による魅力的な拠点づくりが進んでいる	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用
27	市民が暮らしやすい快適な生活環境が整備されている	快適な生活環境の整備	生活環境
28	市民や企業の活動を支える交通環境が整備されている	交通環境の整備	交通環境
29	地域経済の活性化が図られている	地域経済の活性化	地域経済活性化
30	観光によるまちづくりが進んでいる	観光の振興	観光振興
31	都市農業や林業の振興が図られている	都市農業や林業の振興	農業・林業
32	就労・雇用環境の改善が図られている	就労・雇用環境の改善	就労・雇用
33	あつぎブランドの創造・発信が推進されている	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド
34	市民協働による行政運営が推進されている	市民協働による行政運営	市民協働
35	積極的な情報公開が推進されている	積極的な情報公開	情報公開
36	行財政運営が効率的に行われている	効率的な行財政運営	行財政運営
37	都市間の連携が推進されている	都市間の連携	都市間連携

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称①又は略称②で表記している。